

Pioneer *sound.vision.soul*

デジタルセットトップボックス

BD-V300J

取扱説明書

ご使用の前に

安全上のご注意	4	付属品の確認	9
使用上のご注意	7	リモコンに電池を入れる	9
特長	8		

各部の名前とはたらき

前面パネル	10	リモコン	12
背面パネル	11		

番組を見る

基本操作	13	有料番組を見る	20
映像／音声／字幕を切り換える (リモコンボタン)	17	有料番組(ペイ・パー・ビュー)を 購入する	20
映像	17		
音声	18		
字幕	19		

番組ガイドの使い方

番組ガイド(電子番組ガイド)の 使い方	22	番組ガイドから番組を選ぶ	25
番組ガイドを見る	22	番組の詳細情報を見る	26
番組ガイドの放送タイプ(全メディア・ テレビ・ラジオ・データ)を切り換える ...	24	番組ガイドから予約する	27
明日以降の番組ガイドを見る	25	チャンネルと時間を指定して予約する (マニュアル予約)	33
		予約の確認／修正／取り消しをする	38

いろいろな選局

チャンネル表示の使い方	40	チャンネルリスト表示から番組の 詳細情報を見る	43
チャンネル表示を見る	40	ジャンル検索の使い方	44
チャンネルブラウズ機能の使い方	41	ジャンル検索をする	44
チャンネルブラウズを見る	41	選択した放送サービスに絞り込む	45
チャンネルブラウズ表示から番組を選ぶ ...	41	ジャンル検索結果から見たい番組を選ぶ ...	45
チャンネルブラウズ表示から番組の 情報を見る	41	ジャンル検索結果から番組の 詳細情報を見る	46
チャンネルリストの使い方	42	ラジオ放送を聞く	47
チャンネルリスト表示を見る	42	ラジオ放送を聞く・見るには	47
チャンネルリスト表示の放送タイプ (全メディア・テレビ・ラジオ・ データ)を切り換える	42	データ放送を見る	48
チャンネルリスト表示から 見たいチャンネルを選局する	43	テレビやラジオ放送と一緒に送られてくる データ放送を見る	48
		独立したデータ放送を見る	49

ナビゲーション機能

※ナビ画面(ナビゲーション)を表示し、いろいろな機能进行操作できます。

ナビゲーションとはこんな機能	50
----------------------	----

応用操作

いろいろな視聴モードを切り換える	55	お知らせメッセージを見る	75
視聴制限を設定する	56	電話回線、ネットワークの接続を 設定する	76
暗証番号を変更する	59	電話回線を設定する	77
視聴年齢を設定する	60	ネットワーク接続を設定する	79
視聴制限チャンネル（チャンネルロック） を設定する	61	ネットワーク接続を変更する	84
番組購入制限を設定する	63	プロキシを設定する	85
番組名表示制限を設定する	64	通信テストをする	86
有料番組購入履歴表示を設定する	65	イベントリレーについて	87
暗証番号有効期間を設定する	66	ご案内チャンネル切り換え機能	87
視聴制限解除を設定する	67	CAS カード（IC カード）の 情報を見る	88
個人情報进行を消去する	68	緊急放送・緊急メッセージ	89
有料番組（ペイ・パー・ビュー）の 購入履歴を確認する	69	スリープタイマーを設定する	89
チャンネル選局範囲を設定する	70	ダウンロードする	90
チャンネルバナー表示モードを 設定する	71	本機のリモコンで他社のテレビを 操作する	91
お好みチャンネルを登録する	72	データ放送で文字入力をする	92
お好みチャンネルを見る	73	画面キーボードによる文字入力のしかた ...	92
ワンタッチ選局番号登録を変更する	74		

ブラウザ機能

Web ブラウザを起動する	97	お好みページを編集 / 削除する	104
Web ブラウザを終了する	98	お好みページを表示する	106
Web ブラウザの基本操作	99	文字を入力する	107
お好みページを登録する	103		

接続・設定

テレビにつなぐ	110	VTR コントローラを設定する	120
録画機器につなぐ	113	郵便番号を設定する	121
デジタル音声入力端子付き オーディオ機器につなぐ	114	放送受信状態を表示する	121
電話回線につなぐ	115	自動でチャンネルを設定する	122
ご使用の環境に合わせて設定する	117	ダウンロードの選択を設定する	123
接続する機器に合わせて設定する （テレビ、デジタルオーディオ機器）	118	スタンバイ時の電力モードを設定する	124

エラーメッセージ表示一覧	125	ご参考：ワイドテレビで、表示の 縦横比が不自然なときは	134
故障かな？と思ったら	129	索引	135
仕様	130	CAS カード取り扱い上のご注意	135
Web ブラウザ仕様	130	地上デジタル放送チャンネル一覧表	136
用語解説	131	How to Use BD-V300J	138
主なアイコン一覧表	133		

安全上のご注意

●ご加入いただきありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるように大切に保管してください。

●「警告」「注意」の意味は次のようになっています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	○記号は、禁止（やってはいけないこと）を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行動を強制したり指示する内容を示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

 警告	
●異常があるときは電源プラグをコンセントから抜いてください。 画面が映らない、音が出ない、煙が出る、変なにおいがするなどのときや、本機を落としたり、カバーを破損したときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きモジュラーケーブルをモジュラーコンセントから抜いて、ケーブルテレビ局へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。  	●ホームテレホン・ビジネスホン用の回線にそのまま接続しない 本機をホームテレホン・ビジネスホン用の回線に、そのまま接続すると、必要以上の電流が流れ、故障・発熱・火災の原因となることがあります。 接続の際には、ホームテレホン・ビジネスホンのメーカーまたは、工事店にお問い合わせください。 
●内部に水などが入ったら電源プラグをコンセントから抜いてください。 万一、内部に水や異物などが入った場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きモジュラーケーブルをモジュラーコンセントから抜いて、ケーブルテレビ局へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。  	●風通しの悪い所に置かないでください。 次のような使い方をしないでください。内部に熱がこもり、火災や故障の原因となるばかりか、周囲の器物に変形、変色、故障等の影響を与えることがあります。 ・押し入れや通気の悪いラックの中に設置する ・テーブルクロスを掛ける ・じゅうたんや布団の上に置く ・ビデオやオーディオ機器に直接重ねる ・上に物をのせる 本機は使用していると上面が熱く感じられますが、異常ではありません。 使用環境温度範囲は5℃～40℃です。40℃以上の高温になる環境では使用しないでください。  
●雷が鳴り出したら本体・アンテナ線・モジュラーケーブルや電源プラグには触れないでください。 感電の原因となります。 	

⚠警告

●電源コードを傷つけないでください。

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、コードをねじったり、引っ張ったり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。コードが傷んだらケーブルテレビ局に交換を依頼してください。そのまま使用すると破損して火災・感電の原因となります。



●異物を入れないでください。

金属類や燃えやすいものを通風孔などから入れないでください。万一、異物が入った場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてケーブルテレビ局へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●キャビネット（カバー）を開けないでください。

カバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり感電の原因となります。内部の点検・調整修理はケーブルテレビ局へご依頼ください。



●交流 100 V 以外では使用しないでください。

この機器を使用できるのは日本国内のみです。クーラー用などの 200 V コンセントには接続しないでください。また、船舶などの直流（DC）電源にも接続できません。火災の原因となります。（→P.11）



●風呂、シャワー室では使用しないでください。

風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となることがあります。



●防水処理のない機器を水がかかる場所で使用しないでください。

この機器に水が入ったり、濡れたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



●本機の上に花瓶、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



●付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではご使用にできません。

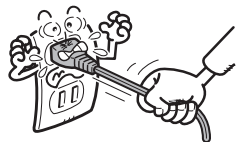
他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属したもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。



⚠️ 注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



- 濡れた手で本体および電源プラグを触らないでください。

濡れた手で触ると感電の原因となることがあります。



- 不安定な所は避けてください。

ぐらついた台の上など不安定な場所に置かないでください。また、本機に乗ったりしないでください。落ちたり、倒れたりして危険です。けがの原因となることがあります。



- 湿気、ほこりに注意してください。

調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・漏電の原因となることがあります。



- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

定期的に電源プラグのほこりを取り除いてください。通電している電源プラグにほこりが積もると絶縁不良となり、火災の原因になります。お手入れの際には電源プラグを抜き、乾いた布などで拭いてください。



- 直射日光や暖房器具の熱気は避けてください。

直射日光があたる場所や熱器具の近くに置くと火災・感電の原因となることがあります。



- 乾電池の誤った使い方をしないでください。

- ・ 指定以外の電池は使わないでください。また、新しい電池と古い電池および種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ・ 長期間(1カ月以上)リモコンを使わないときは電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ・ 電池を機器内に挿入する場合、+と-の向きに注意し、表示どおりに入れてください。間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を破損する原因となることがあります。
- ・ もし、液もれが起こったときは、ケース内の液を完全に拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。(→P.9)
- ・ 不要となった電池を廃棄する場合は各自治体の指示(条例)に従って処理をしてください。



- 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



- 機器に乗らないでください。

倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。



- 本機の修理および内部の点検・調整はご加入のケーブルテレビ局にご依頼ください。
- 万一、故障した場合は廃棄せずに、ケーブルテレビ局の指示に従ってください。
- お引っ越しなど製品の移動、設置場所の変更は、ケーブルテレビ局へご連絡ください。

本文中の「ケーブルテレビ局」という表記は、お客様が契約しているケーブルテレビ局またはケーブルテレビセンターを示しています。

使用上のご注意

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

この取扱説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。

■ 電話回線の接続について

- 本サービスは、視聴者参加番組への参加や視聴料金管理などを含んでいるため、常時、本機を電話回線（プッシュ式、ダイヤル式のいずれか）につないでおく必要があります。
- 本機は視聴記録データを定期的に電話回線より自動送信することがあります。接続料金は無料ですが、この間は電話をご使用になれません。
- データ放送のアンケート回収などでは、本機から電話回線を通じて通信を行う場合があります。フリーダイヤルを除き、この場合の電話料金はお客様の負担になりますので、あらかじめご了承ください。

■ 電源プラグはなるべく抜かないでください

本機はスタンバイ中でも必要な情報を送受信することがあります。長時間使用しない場合やトラブル発生時、お手入れのとき以外は、なるべく電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■ 長時間動かない画像を映さないでください

本機に接続されたテレビやプラズマテレビに動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付いて影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

■ 時刻設定について

本機では放送局から送られてくる時刻データに基づいて内部の時刻を設定しています。常に正しい時刻が設定されていますので、お客様に設定していただく必要はありません。

■ 降雨対応放送

激しい降雨などによりケーブルセンターでの衛星放送の受信状況が悪くなり、番組が視聴しにくくなる場合があります。BS デジタル放送には、視聴に必要な最低限の情報を降雨に強い方式で送る降雨対応放送が用意されています。映像・音声のとぎれるような場合は、降雨対応放送を選択することによって、番組をとぎれることなく視聴していただくことができます。（P.55）（降雨対応放送を行っていないチャンネルでは、選択できません。）また、降雨対応放送のお知らせをする画面を表示する場合があります。

■ CAS カード（IC カード）について

- CAS カードは放送をお楽しみいただくための大切なカードです。CAS カードを挿入しないと有料放送を視聴することができない場合があります。（P.135）
- CAS カードは通常、挿入口に入れておいてください。（P.10、135）
- 破損や紛失などの場合は、ただちにご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。
- 本機において、CAS カードは「IC カード」と表示されることがあります。（P.21、53、88、129）

本機は、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭およびそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。

本機を用いた有料サービスを国外で受けることは、有料サービス契約上禁止されていますのでおやめください。

本機の不具合で録画を正常に行えなかったときの責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の情報の一部、またはすべてが変化したり消失した場合の損害や不利益についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

設置について

- 接続機器を近づけ過ぎると、相互干渉により映像や音声に乱れが出ることがあります。これらの機器は適度に離して設置してください。
- 使用環境温度範囲は 5℃～40℃です。
40℃以上の高温になる環境では使用しないでください。

お手入れについて

- ベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしますと変質したり、塗料がはげたりすることがありますのでおやめください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

その他

- 持ち運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因となります。

特長

CATV 放送・BS デジタル放送・地上デジタル放送に対応

本機は CATV 放送、BS デジタル放送、地上デジタル放送に対応しています。

お知らせメッセージ

ケーブルテレビ局、および放送業者からのお客様へのメッセージをご覧いただけます。
この場合は本機ディスプレイ部の「お知らせ」表示 (P.10) が点灯します。
ナビ画面でご確認いただき、お知らせメッセージ内容をご覧いただくことができます。(P. 75)

番組ガイド (電子番組ガイド) 機能

CATV 放送、BS デジタル放送、地上デジタル放送の最大 8 日間分までの番組ガイドを画面上に表示します。見たい番組を選局、予約したり、詳細な説明を表示することができます。

■デジタル放送について

デジタル放送には、従来の放送と比べて次のような特長があります。

デジタルハイビジョン	高精細なデジタルハイビジョン放送があります。デジタルハイビジョン放送の画質をお楽しみいただくときは、ハイビジョン対応のテレビに接続してください。 通常のテレビでも、そのテレビに応じた画質でデジタルハイビジョン放送をお楽しみいただけます。 また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。
多チャンネル放送	デジタル信号圧縮技術により、より多くのチャンネルがお楽しみいただけます。 テレビ放送、ラジオ放送、データ放送などが放送されています。
データ放送	データ放送では、必要な情報を選んで表示させることができます。 たとえば、最新のニュースやお住まいの地域の天気予報をいつでもご覧いただけます。 独立したデータ放送番組のほかに、ご覧になっているテレビ放送、ラジオ放送と一緒に放送されるデータ放送があります。 テレビ放送、ラジオ放送と一緒に放送されるデータ放送では、ニュースや天気予報といった情報のほか、番組と連動して番組内容の補足情報が放送され、テレビ画面と一緒に表示してお楽しみいただけます。(P. 48)
サラウンド・ステレオ	最大 5.1 チャンネルのサラウンド・ステレオ放送も放送されています。AAC 方式対応のオーディオ機器に接続していただくと、臨場感のある放送をお楽しみいただけます。(P.119)

■BS デジタル放送、地上デジタル放送について

BS デジタル放送	放送衛星 (BS) を利用したデジタル放送です。 デジタルハイビジョン放送を中心とした放送を行っています。
地上デジタル放送	地上に設置された放送電波塔から電波を送る「地上波」を利用したデジタル放送です。

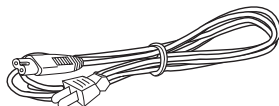
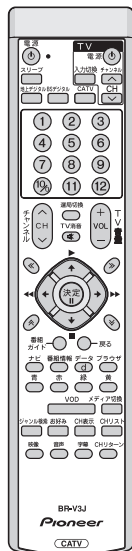
付属品の確認

確認ができましたら ☐ に✓を付けてください。

☐ リモコン× 1

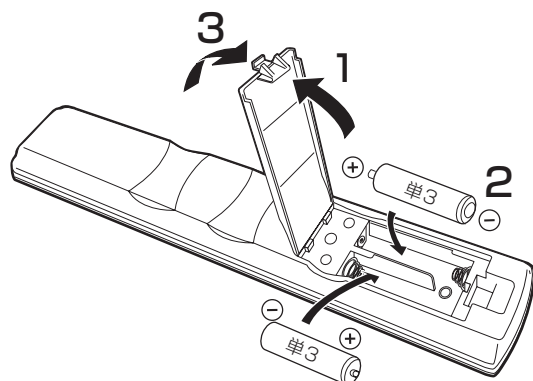
☐ 電源コード× 1

☐ 取扱説明書× 1



リモコンに電池を入れる

電池の入れ方



乾電池（市販品）に関する注意

⚠ 注意

- 単3形アルカリ乾電池以外の電池は使わないでください。また、新しい電池と古い電池および種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 長期間（1カ月以上）リモコンを使わないときは電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けが、周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、⊕ と ⊖ の向きに注意し、表示どおり入れてください。間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- もし、液もれが起こったときは、ケース内の液を完全に拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 不要になった電池を廃棄する場合は各自治体の指示（条例）に従って処理をしてください。

リモコンの操作に関する注意

- 赤外線を発する機器の近くで本機を使用したり、赤外線を利用した機器のリモコン装置を使用すると、本機が誤動作することがあります。逆に、赤外線によってコントロールする他の機器を使用時に本機のリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。

- 本機との間に障害物があったり、本機前面との角度が不適切だとリモコン操作ができない場合があります。
- リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。
- リモコンのキー接点は、油脂の浸透や操作による摩擦で劣化します。特に食品や化粧品などの油分のついた手で操作しますと、寿命が短くなりますのでご注意ください。

各部の名前とはたらき

前面パネル

リセットボタン (P. 129)

受信異常などにより本機の操作ができなくなった場合に、指で軽く押します(先のとがったものは使しないでください)。

電源インジケータ

緑：電源入時

橙：スタンバイ (通電制御中)

通電制御中は待機処理中ですので、本機のACコンセントを抜かないようにご注意ください。

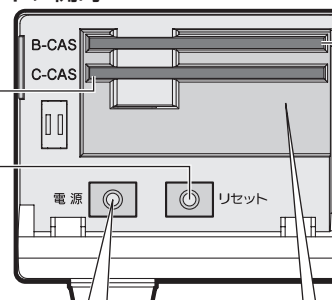
詳しくは『用語解説』(P.131)の「通電制御」をご確認ください。

赤：スタンバイ (省電力)

B-CAS カード挿入口 (カード 1)

C-CAS カード挿入口 (カード 2)

ドア開時



リモコン受光部

リモコン操作可能範囲は本機との距離が約 7 m、角度は左右に約 30° 以内です。

ディスプレイ

選局したチャンネル番号を表示します。スタンバイ時は消灯となります。

お知らせ / 回線使用中表示 (P.75)

お知らせメッセージがあると点灯します。また電話回線使用中には点滅します。

地上デジタルボタン (P.13)

地上デジタル放送に切り換えます。

チャンネル切換ボタン

放送を見ているときに、チャンネルの切り換えをします。

予約表示

予約が登録されているときに点灯します。

ケーブルモデムインジケータ

内蔵モデムの通信接続が確立中は点灯します。

放送切換ボタン (P.13)

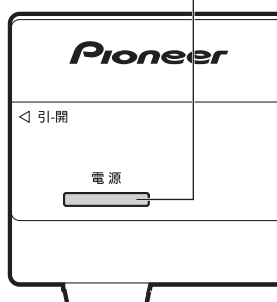
地上デジタル放送、BSデジタル放送、CATV 放送を切り換えます。

LAN インジケータ

本機では動作しません。

電源/スタンバイ (入/切) ボタン (P.13)

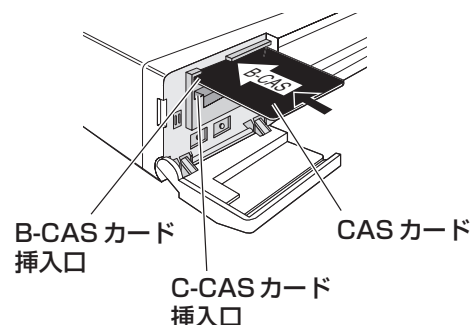
ドア閉時



CAS カード (B-CAS カード、C-CAS カード) の挿入

右図のようにCASカード挿入扉を手前に引いて開けます。絵柄表示面を上にし、CAS カードの矢印を挿入口方向へ合わせて、挿入が止まるまでゆっくりと押し込んでください。

B-CAS カード挿入例



ご注意

- CAS カードは根元まで確実に押し込んでください。
- CAS カードの運用はケーブルテレビ局によって異なります。
- 指定されたカード以外は挿入しないでください。

背面パネル

TV 出力端子 (P.110、111)

AV ケーブルを使ってテレビの入力端子と接続します。

モノラルテレビに接続する場合は、音声出力端子の左のみ接続してご使用ください(この場合、モノラル音声出力となります)。

通信端末用アース端子

電話回線接続端子 (P.115、116)

電話回線を接続する端子です。

ケーブル入力端子

S1/S2 映像出力端子 (P.110)

S、S1、または S2 映像信号の出力端子です。

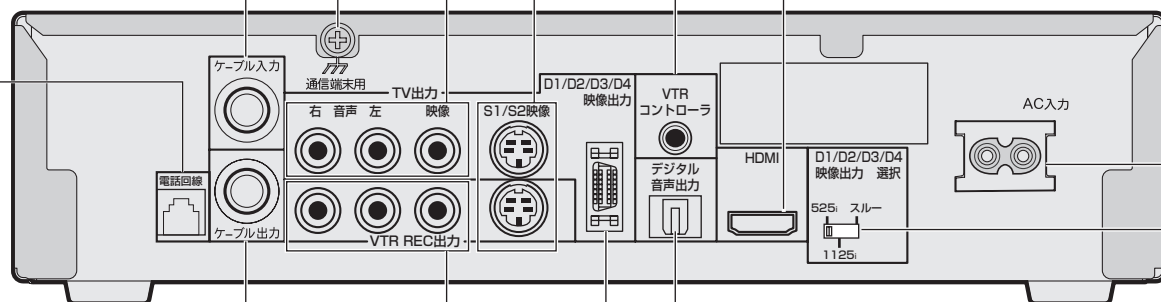
S、S1、または S2 映像出力端子付きのテレビと接続できます。

VTR コントローラ端子 (P.113)

市販の VTR コントローラを接続することにより、他社の録画機器を操作することができます。

HDMI 出力端子 (P.112)

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) 対応テレビなどの HDMI 端子と接続します。



ケーブル出力端子 (P.113)

ビデオのアンテナ入力端子と同軸ケーブル (75 Ω) で接続します。VHF 帯域および UHF 帯域のチャンネルを出力します。あるいは、FM チューナーに同軸ケーブルで接続します。

VTR REC 出力端子 (P.113)

VTR REC 端子は録画専用出力端子です。VTR REC 端子にはグラフィック (番組ガイド、チャンネル番号、ナビ画面) が出ません。必ず録画機器に接続してください。

デジタル音声出力端子 (P.114)

デジタル音声の光出力端子です。使用する場合は光角型端子用ケーブルを接続してください。

映像出力選択スイッチ (P.111)

お手持ちのテレビによってスイッチの設定が異なります。より良い画質でお楽しみいただくため、テレビのタイプに合わせてください。

D 映像出力端子 (P.111)

D1/D2/D3/D4 映像信号の出力端子です。

AC 入力

付属の電源コードを差し込み、ご家庭の AC100 V の電源コンセントに接続します。

ご注意

本機の映像出力端子とテレビとの接続のしかたによって、映像が出力される端子が異なりますので、ご注意ください。詳しくは『テレビにつなぐ』(P.110)をご覧ください。

警告

- 本機は日本国内専用仕様 (交流 100 V) です。クーラー用などの 200 V コンセントには接続しないでください。また、船舶などの直流 (DC) 電源にも使用できません。
- 本機をホームテレホン・ビジネスホン用の回線にそのまま接続しないでください。(P.4)

各部の名前とはたらき

リモコン

電源ボタン (P.13)

電源の入／スタンバイを切り換えます。

スリープボタン (P.89)

スリープ設定をします。

地上デジタルボタン (P.13)

地上デジタル放送に切り換えます。

BS デジタルボタン (P.13)

BS デジタル放送に切り換えます。

チャンネルアップ／ダウンボタン (P.13)

チャンネルを切り換えます。

ページ切り換えボタン

画面のページを切り換えます。

番組ガイドボタン (P.22)

番組ガイドを表示します。

番組情報ボタン

(P.16、26、41、43、46)

番組の詳細情報を表示します。

ナビボタン (P.50 ～)

ナビゲーション画面に切り換えます。

色ボタン



画面上に各色ボタンの表示があるときに使用できます。また、データ放送、Web アクセスで使用する場合があります。

ジャンル検索ボタン (P.44)

ご希望のメインジャンル、サブジャンルから見たい番組を選びたいときに使います。

映像ボタン (P.16、17)

映像を切り換えます。

お好みボタン (P.73)

お好みチャンネルのみをチャンネルアップします。

音声ボタン (P.16、18)

音声を切り換えます。

VOD ボタン

VOD (ビデオオンデマンド) サービスが行われている場合、VOD メニューを表示します。

リモコン操作表示ランプ

リモコンボタンを押している間、点滅します。乾電池が消耗すると表示ランプは暗くなりますので、乾電池を交換してください。さらに消耗が進むと表示ランプは点滅しなくなり、リモコンが動作しなくなります。

テレビ操作ボタン (P.91)

リモコンにテレビのメーカーを設定すれば、設定したメーカーのテレビの主な操作ができます。

CATV ボタン (P.13)

CATV 放送に切り換えます。

数字ボタン

チャンネル選択に使用します。数字入力用の画面などで、数字入力ができます。

選局切換ボタン

(P.14)

ワンタッチ選局画面を表示し、放送サービスを切り換えます。

↑↓←→

(カーソル)ボタン

画面上での項目選択や設定切り換えができます。

決定ボタン

項目の設定や実行ができます。

戻るボタン

各種の選択や設定画面でひとつ前の画面に戻します。

ブラウザボタン

Web ブラウザの起動／終了を切り換えます。

データ (d) ボタン (P.48)

BSデジタル放送、地上デジタル放送の番組でデータ放送画面を表示します。

メディア切換ボタン (P.42)

ご希望のメディアを選びたいときに使います。

CH リストボタン (P.42)

チャンネルリストを表示します。

CH リターンボタン

前に見ていたチャンネルを交互に切り換えます。

CH 表示ボタン (P.40、41)

チャンネル表示を表示します。

字幕ボタン (P.16、19)

字幕を切り換えます。

テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換えます。

1. 電源を入れる

ナビ画面が表示されます。



- チャンネルアップ／ダウンボタンを押して選局することもできます。

チャンネルアップ／ダウン



2. 決定ボタンを押す

3. 放送サービスを切り換える

リモコンの地上デジタル、BSデジタル、CATVボタンを押して、放送サービスを切り換えます。

地上デジタル



12 地上デジタル放送

BSデジタル



65 BS デジタル放送

CATV



1A CATV 放送

本体の放送切換ボタンを押すと、押すたびに放送が次のように切り換わります。



4. チャンネルを選ぶ

- 3桁のチャンネル番号を押します。
例：125チャンネルを選ぶ

ダイレクト選局

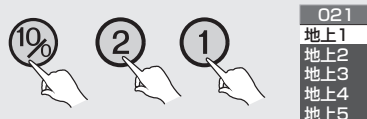
見たいチャンネルの番号順に押す。



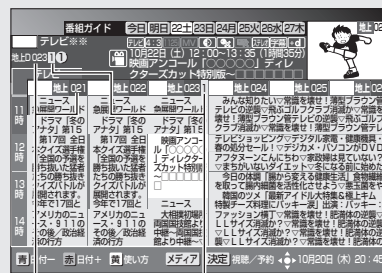
ひと言

- テレビ以外の画面を表示したままにしておくと約 90 秒間でテレビ画面に戻ります。ただし、番組購入など一部の画面ではテレビ画面に戻りません。
- 放送サービスの違う同じチャンネル番号を選んだ場合、放送サービスを選ぶメニューが表示されます。
- チャンネルアップ／ダウンボタンは、放送サービスに関係なくチャンネルを選べます。
- 枝番号が追加されたチャンネルを選局する場合：
3桁のチャンネル番号を押したあと、枝番号メニューが表示されますので、選局する枝番号を ボタンで選択して決定ボタンを押してください。

例：021チャンネル、枝番号1を選ぶ



- チャンネルアップ／ダウン操作でも選局できます。
- 枝番号とは、地上デジタル放送サービスで受信可能チャンネル番号が重複した場合に、識別のため本機が自動的に付加する番号のことです。枝番号が付加される放送局は、ケーブルテレビ局の運用状態によって変わります。



チャンネル番号 枝番号

ワンタッチ選局

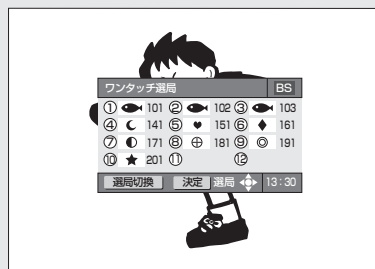
リモコンの選局切換ボタンを押すと、視聴中の放送サービスのワンタッチ選局画面が表示されます。

押すたびに他の放送サービスのワンタッチ選局画面に切り換わり、ひとつお切り換わるとワンタッチ選局画面が消失されます。

選局切換



ワンタッチ選局画面から見たいチャンネルを  で選んで、決定ボタンで選局するか、数字ボタンで選局できます。



放送サービス	ワンタッチ番号	リモコンボタン	チャンネル名	選局チャンネル
BS デジタル	1	1	NHK BS1	101
	2	2	NHK BS2	102
	3	3	NHK ハイビジョン	103
	4	4	BS 日テレ	141
	5	5	BS 朝日	151
	6	6	BS-i	161
	7	7	BS ジャパン	171
	8	8	BS フジ	181
	9	9	WOWOW	191
	10	0	スターチャンネル	200
	11	11	—	—
	12	12	—	—

(2007年11月現在)

- 地上デジタル放送の場合、数字ボタンと選択されるチャンネルの組み合わせは、ご加入のケーブルテレビ局によって異なります。(P.136、137)
- CATV 放送については、チャンネル番号 1 から 12 までが、ワンタッチ選局ボタンの 1 から 12 に設定されています。選局できるチャンネル番号は、ケーブルテレビ局の運用によって異なりますので、サービスされていない番号については、選局できません。
- それぞれの放送サービスのワンタッチ選局ボタンは、ワンタッチ・お好み選局設定 (P.74) で変更することができます。

ご注意

- 「このチャンネルは契約されていません。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。」と画面に表示されたら、契約の申し込みをするか他のチャンネルを選び直してください。
- 数字ボタンのみでの選局はデータ放送選局中には動作しないことがあります。この場合は他の方法で選局してください。
- ケーブルテレビ局の運用により、リモコンの地上デジタル、BS デジタル、CATV、選局切換ボタンまたは本体の放送切換ボタンによる放送サービスの切り換えができない場合があります。
- 録画予約実行中に選局操作をした場合、地上デジタル、BS デジタル、CATV ボタンを押して放送サービスを切り換え操作をした場合、または電源ボタンを押した場合には、録画中止確認メッセージ (P.32) が表示されます。選局または放送サービスの切り換えを行う場合は、録画予約実行を中止したあと、もう一度選局または放送サービスの切り換え操作をしてください (録画中止確認メッセージは VTR REC 出力には出力、録画されません)。

チャンネルバナー表示

選局時にはチャンネル番号の他に番組のタイトルなどのチャンネルバナー表示が数秒間表示されます。

データ放送アイコン

データ放送が行われています。

字幕アイコン

字幕付きの放送が行われています。

二重音声 / 複数音声放送アイコン

二重音声 / 複数音声放送が行われています。

マルチビュー / 複数映像放送アイコン

マルチビュー / 複数映像放送が行われています。



番組の終了3分前以内の場合、次の番組の情報を表示します。

未読のお知らせメッセージがある場合、アイコンと「お知らせがあります」が表示されます。

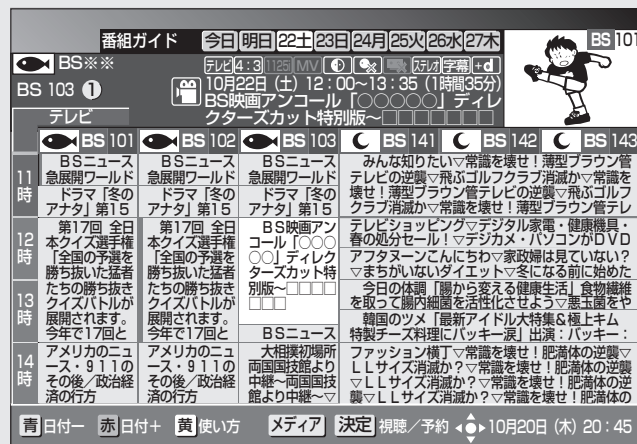
設定メニューのお知らせメッセージ画面を開き、未読のお知らせメッセージがなくなると、アイコン表示が消えます。

いろいろな選局のしかた

ワンタッチ選局、ダイレクト選局のほかにも便利な選局方法があります。

● 番組ガイドからの選局 (P.25)

番組ガイドボタンにより番組ガイドを表示して、見たい番組（現在放送中の番組）を選んで、決定ボタンで選局できます。



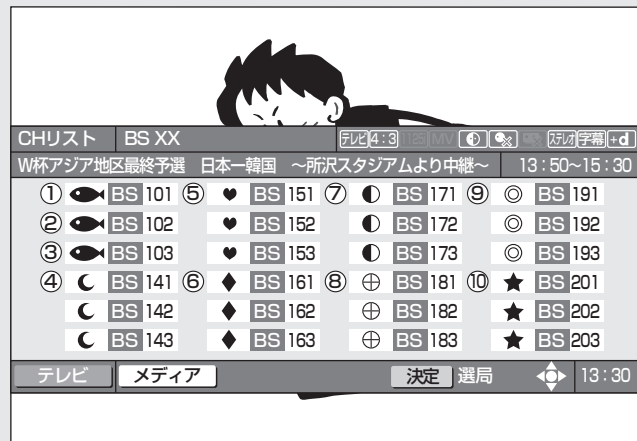
● チャンネルブラウズ表示からの選局 (P.41)

CH表示ボタン、により、見たい番組（現在放送中の番組）を選んで、決定ボタンで選局できます。



● チャンネルリスト表示からの選局 (P.43)

CHリストボタンによりチャンネルの一覧表を表示して、見たいチャンネルをで選んで、決定ボタンで選局できます。



● ジャンル検索結果表示からの選局 (P.45)

ジャンル検索ボタンによりジャンル検索を表示して、見たいジャンルの番組を探して、検索結果一覧から見たい番組（現在放送中の番組）を選んで、決定ボタンで選局できます。



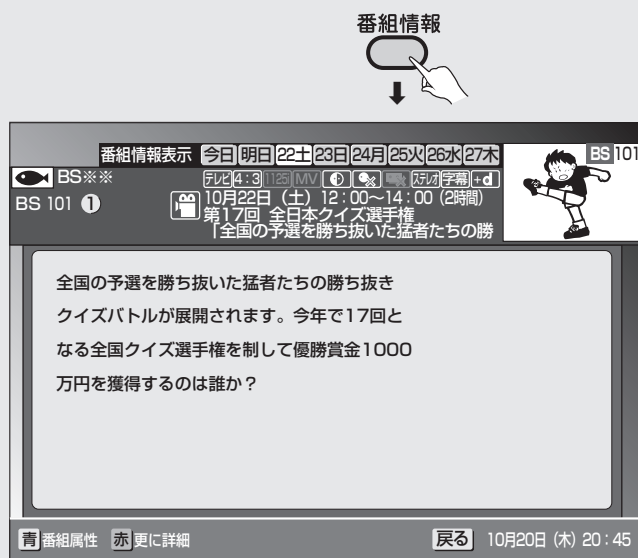
映像／音声／字幕を切り換えて見る (P.17～19)

複数の映像・音声、また字幕がある放送の場合は、映像、音声、字幕ボタンでそれを切り換えて見ることができます。

- 映像**
☐ 番組に複数の映像があれば、切り換えられます。
- 音声**
☐ 番組に複数の音声があれば、切り換えられます。
- 字幕**
☐ 番組に字幕があれば、表示／表示しない、および字幕の種類の切り換えられます。

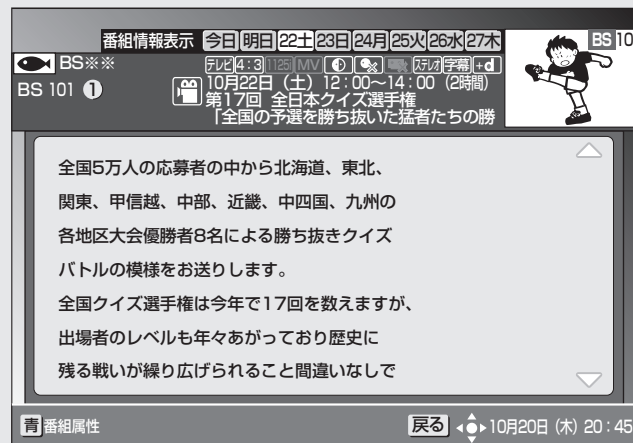
番組の詳細情報を見る

選局、選択されている番組の詳細情報を表示します。

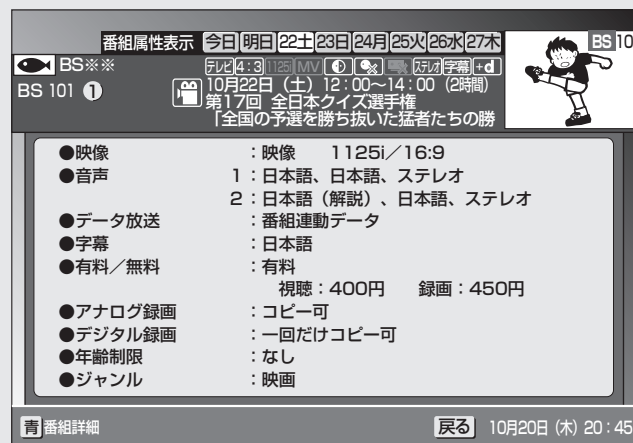


もう一度番組情報ボタンを押すと、表示が消えます。

赤ボタンが表示された場合
 (さらに詳しい情報が
 表示できる場合)

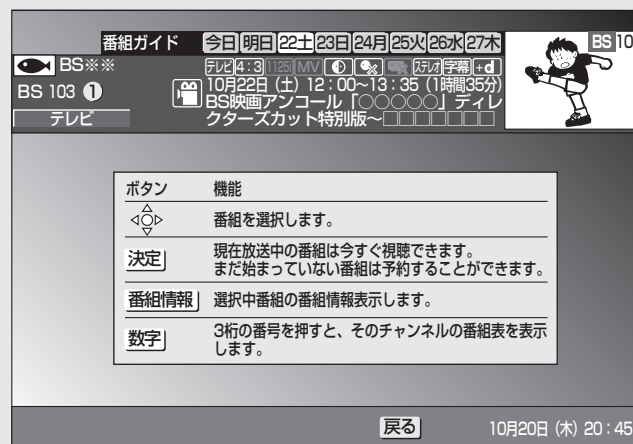


番組属性情報を見る



使い方を見る

画面下に「**黄**使い方」が表示された場合、黄ボタンを押すと使い方画面を表示します。



映像／音声／ 字幕を切り換 える (リモコンボタン)

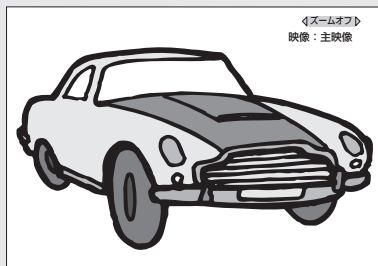
1つの番組に複数の映像シーン、音声、字幕が存在する場合には、お好みのものに切り換えることができます。切り換えることができる信号の内容は番組により異なります。また、切り換えた信号が有料な場合もあります。



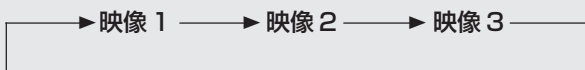
映像

最初にボタンを押したときには、現在選ばれている内容を一定時間表示します。表示中に再度ボタンを押すことにより、次のように切り換わります。

映像ボタンを押す。



押すたびに次のように切り換わります。



ひと言

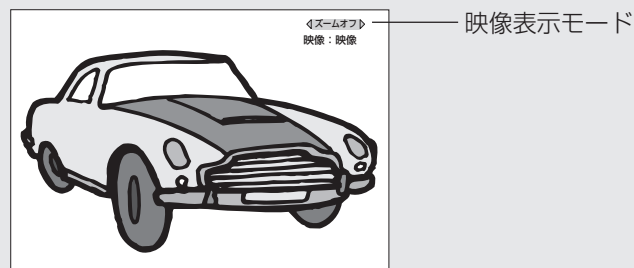
- 番組に複数の映像があれば、切り換えられます。
- マルチビュー放送の場合は主番組、副番組の切り換えができます。副番組は最大で2つあります。また主番組、副番組に複数の映像がある場合も映像の切り換えができます。

■ ズーム機能

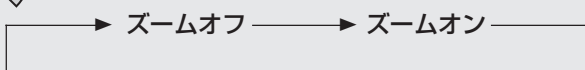
ズーム機能とは、表示された映像がサイドパネル（画面の両側に黒表示）やレターボックス（画面の上下に黒表示）を伴って表示された場合、ズームモードを有効（ズームオン）にして、映像表示を拡大することができます。

映像  を押すと画面右上に現在表示している映像情報の上側に、現在の映像表示モードを表示します。

映像情報を表示している状態で  を押すと、映像表示モードをズームオフ、ズームオンに切り換えることができます。



 を押すたびに映像表示モードは次のように切り換わります。



 を押した場合には逆の順番に切り換わります。

- ズームオフ : 通常の映像出力状態
- ズームオン : 表示された映像がサイドパネル（画面の両側に黒表示）やレターボックス（画面の上下に黒表示）を伴って表示された場合、ズームモードを有効（ズームオン）にして、映像表示を拡大することができます。

映像／音声／字幕を切り換える(つづき)



二重音声について

二重音声は2種類あります。

- **二カ国語放送**
主音声(日本語)、副音声(外国語)、主音声+副音声(日本語+外国語)を選んで聴ける放送(主音声で外国語、副音声で日本語が送信される場合もあります。)
- **音声多重放送**
主音声とは別の音声(副音声)を選んで聴ける放送

入力映像モードと接続機器設定	ズームオフ	ズームオン
映像表示が縦長の場合に、映像表示モードをズームオンに切り換えることで、調整することができます。 (例) 入力解像度 1125 i / 16 : 9 接続機器設定 16 : 9		
映像表示が上下左右に黒い帯がついて表示されている場合、ズームオンに切り換えることで、拡大して視聴することができます。 (例) 入力解像度 1125 i / 16 : 9 接続機器設定 4 : 3		

- 入力解像度、アスペクト比、STB 設定および出力端子の組み合わせ(入力解像度525i、アスペクト比4 : 3の放送番組をTV出力端子、VTR REC出力端子で視聴した場合など)によって、映像表示モードをズームオンに切り換えることができない場合があります。
- 映像表示モードをズームオンで視聴している場合、映像の一部がテレビ画面に表示されない場合があります。映像内容をテレビ画面にすべて表示するには、ズームオフに切り換えてください。
- 映像表示モードをズームオンに切り換えたあと、その状態を継続します。選局操作や電源 OFF などチャンネル選局動作を行うと解除されます。

ひと言

- データ放送を表示している場合には、ズーム機能は動作しません。

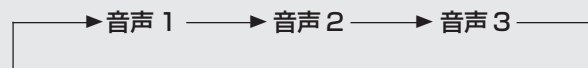
音声

最初にボタンを押したときには、現在選ばれている内容を一定時間表示します。表示中に再度ボタンを押すことにより、次のように切り換わります。

音声ボタンを押す。

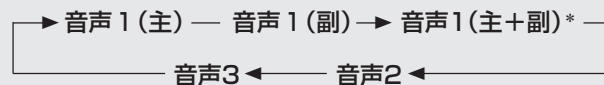


押すたびに次のように切り換わります。



切り換えた音声が多重音声の場合は次のように切り換わります。

(例) 音声 1 が二重音声の場合



* 主音声 : L、副音声 : R から出力されます。

字幕

最初にボタンを押したときには、現在選ばれている内容を一定時間表示します。表示中に再度ボタンを押すことにより、次のように切り換わります。

字幕ボタンを押す。



押すたびに次のように切り換わります。



※英語の字幕がある場合



- 録画予約実行中は、映像、音声、字幕を切り換えることはできません。

有料番組を見る



有料チャンネルについて

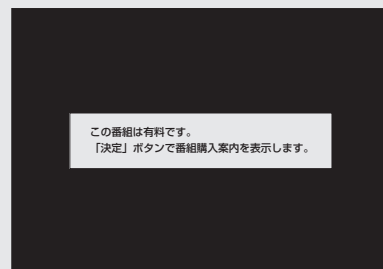
BS デジタル放送、地上デジタル放送の有料放送をご覧になるには別途加入契約が必要です。詳しくは、それぞれの有料放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。CATV放送のなかにも有料チャンネルがある場合があります。詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する

放送には無料と有料のがあります。無料チャンネルと契約済みチャンネルについては選局操作を行えば視聴できます。ペイ・パー・ビュー(番組単位で購入できる)の番組を視聴や録画したいときには画面上での購入操作が必要です。

1. ペイ・パー・ビューの番組を選局する。

- 番組によってはしばらくの間、購入前の番組を視聴すること(プレビュー)ができます。

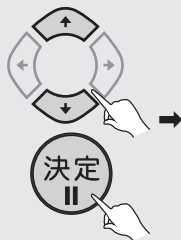


- プレビュー中またはプレビューが終了したあとに決定ボタンを押すと、購入画面が表示されます。



番組購入		この番組は有料です。以下の内容をご確認ください。	
番組名	BS映画アンコール「〇〇〇〇〇」ディレクターズカット		
開始・終了時間	10月22日(土) 12:00-13:35		
マルチビューTV	カメラ2	3/6	
映像	映像1	1/6	
音声	第1音声	1/6	
字幕	日本語	1/2	
視聴・録画	☐ 視聴購入 ☐ 録画購入		
※番組購入制限が設定されています。数字ボタンで暗証番号を入力して下さい。			
合計金額	420円		次へ
		数字	数字入力 戻る 取消

- 購入画面で内容を確認したあとに $\left\{ \begin{array}{c} \uparrow \\ \leftarrow \rightarrow \\ \downarrow \end{array} \right\}$ で「次へ」を選び、決定ボタンを押すと購入決定画面が表示されます。



番組購入		購入を決定します。	
番組名	BS映画アンコール「〇〇〇〇〇」ディレクターズカット		
開始・終了時間	10月22日(土) 12:00-13:35		
マルチビューTV	カメラ2		
映像	映像1		
音声	第1音声		
字幕	日本語		
視聴・録画	この番組は録画できます。		
合計金額	420円		
料金請求は視聴状況により数ヶ月前に視聴された分が請求される場合があります。			
		購入する	購入しない
		決定	戻る 取消

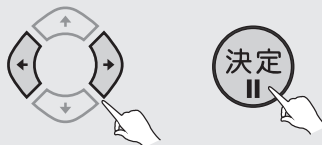
- 「購入制限・表示制限設定」(P.63)を設定している場合は、購入画面に暗証番号入力欄が表示され、暗証番号の入力が必要になります。



ひと言

- 通常、ICカード内の購入履歴は必要なく自動的に送信が行われます。ペイ・パー・ビューサービスをご覧になるときは、回線の設定をお確かめのうえ、必ず電話線の接続を行ってください。自動的に購入履歴を送信した際には「お知らせメッセージ」(P.75)に通知されます。

2. ◀▶ で「購入する」を選び、決定ボタンを押す。



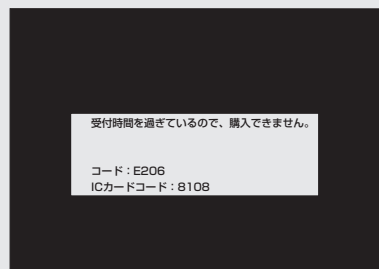
- 購入する…… 視聴ができます。
- 購入しない… 購入しないで、前の画面に戻ります。
- 視聴制限の対象になるチャンネルを選局したときや、購入制限がかけられているときには、暗証番号入力画面となります。暗証番号を入力してください。(P.56)
- 視聴モード(映像・音声)で切り換えた放送が有料の場合もあります。

■ 購入をやめるときは

- 戻るボタンを押すと、前の画面に戻ります。
- 決定ボタンを押す前に他のチャンネルを選局すると、購入は中止されます。購入を再開するときはもう一度番組を選局して、始めから操作を行ってください。

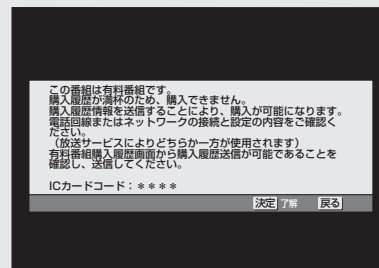
■ こんな画面が出たときは

受付時間を過ぎている場合



- 番組によっては購入可能時間が決められています。この表示が出た場合には番組購入はできません。

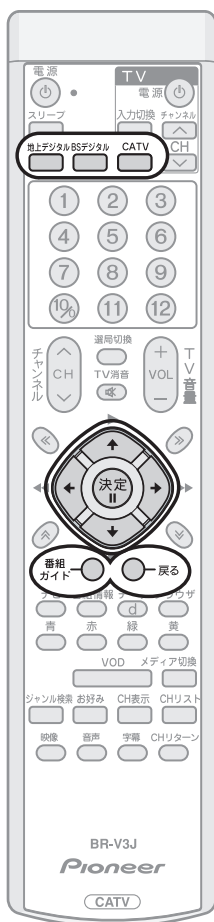
IC カード内の購入履歴が満杯の場合



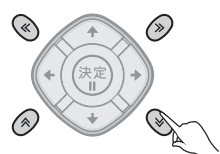
- IC カード内の購入履歴が満杯になると、ペイ・パー・ビューの購入はできません。
- 電話回線、ネットワークの接続を確認したあと、「有料番組購入履歴」(P.69)から購入履歴送信が可能であることを確認して、データの送信を行ってください。

番組ガイド (電子番組ガイド)の使い方

BS デジタル放送、地上デジタル放送およびケーブルテレビ局から配信される番組の情報を画面に表示し、見たい番組を選局・予約したり詳細な説明を表示することができます。



画面をページごとに切り換えたい場合

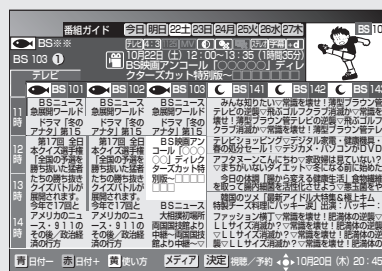


押すたびに次のページに切り換わります。

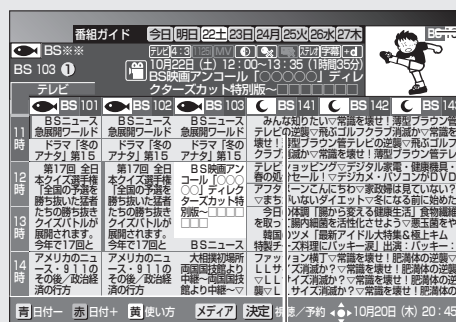
当日から最大 8 日分までの番組ガイド (電子番組ガイド) を表示します。

番組ガイドを見る

番組ガイドボタンを押す。



- 番組ガイド、または戻るボタンを押すと、番組ガイドを消すことができます。
- ナビ画面から番組ガイドを見ることもできます。(P.50)
- 別の放送サービスの番組ガイドを見る場合は、リモコンの地上デジタル、BS デジタル、CATV ボタンまたは本体の放送切換ボタンを押してください。



でチャンネル、時間を移動することができます。

ワンタッチ選局またはダイレクト選局と同じ操作で番組ガイドに表示するチャンネルを切り換えることもできます。
例：番組ガイドで、「1」または「1」「0」「1」と押すと101チャンネルの番組ガイド表示となります。

- 複数の放送サービスに重複して存在するチャンネル番号を選んだ場合、放送サービスを選ぶメニューが表示されます。

ご注意

- 電源プラグを差し込んだあとや本体前面のリセットボタンを押したあと、しばらくの間は番組ガイドボタンを押しても番組内容が表示されるまでに時間がかかることがあります。番組内容が表示されるまでの間は「番組情報取得中」と表示されます。また、番組情報のない番組は「番組情報なし」と表示されます。
- 地上デジタル放送の場合、表示できる番組情報が取得できていない場合には、「番組情報未取得」と表示します。「番組情報未取得」の欄にカーソルを合わせ決定ボタンを押すと、視聴中のチャンネルを切り換えて番組情報の取得を開始します。
- 録画予約実行中に番組情報が取得操作できない場合には、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。
- ケーブルテレビ局からの情報の配信がない場合は、CATV 放送の番組内容は表示されません。
- 番組が予告なく変更され、番組ガイドの内容と実際の放送が異なることがあります。

番組ガイドの使い方

主なアイコン一覧表

本機の操作画面上で使用される主なアイコンの内容です。

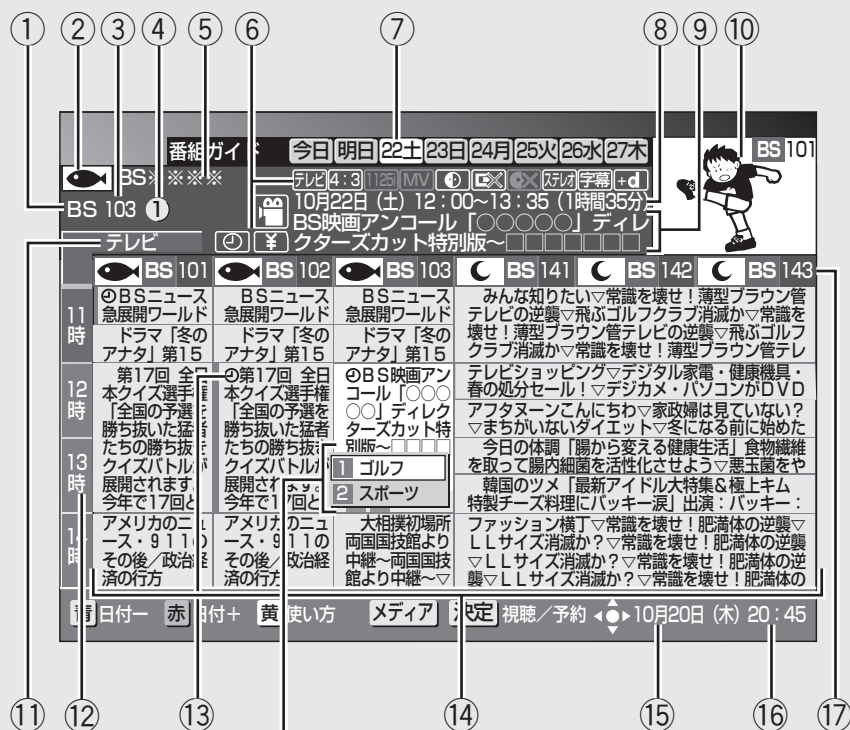
アイコンとは：

各種の情報を簡単な図などでシンボルとして表示するものです。

番組ガイドや番組情報、チャンネルブラウズ、ジャンル検索結果、チャンネルリスト、チャンネルバーナー、チャンネル表示で表示されるアイコン

テレビ メディアタイプアイコン
テレビ/ラジオ/データが表示されます。
16:9 アスペクト比アイコン
映像のある番組の場合に映像のアスペクト比に応じて16:9/4:3が表示されます。映像のアスペクト比が16:9/4:3以外の場合や、データ放送など映像がない番組の場合は、グレー表示される場合があります。
1125i 映像信号方式アイコン
映像のある番組の場合に1125i/720p/525p/525iが表示されます。データ放送など映像がない番組の場合は、グレー表示される場合があります。
MV マルチビューアイコン
番組がマルチビューにも対応している場合に表示されます。
1 視聴年齢制限アイコン
番組およびチャンネルに視聴年齢制限が設定されている場合に表示されます。年齢制限のある番組にカーソルを合わせると、年齢制限の歳が表示されます。
EX アナログコピーガードアイコン
番組およびチャンネルにアナログコピー禁止が設定されている場合に表示されます。
DX デジタルコピーガードアイコン
番組およびチャンネルにデジタルコピー制御情報が設定されている場合に表示されます。
ステレオ 音声モードアイコン
モノラル/ステレオ/主+副が表示されます。
字幕 字幕アイコン
番組およびチャンネルの字幕が切り換え可能な場合に表示されます。
+d 連動データ放送アイコン
連動したデータがある場合に表示されます。
ジャンルアイコン
番組の所属ジャンルの情報が表示されます。
1 予約情報アイコン
番組に対する視聴／録画情報が表示されます。
¥ 有料番組アイコン
番組が有料の場合に表示されます。

画面表示について



- ① 放送サービス名
- ② 放送局のロゴマーク
- ③ チャンネル番号
- ④ ワンタッチ番号
- ⑤ 放送局名
- ⑥ アイコン情報
- ⑦ 日付、曜日
- ⑧ 番組の放送時間帯
- ⑨ 番組名
- ⑩ 現在視聴中の番組の動画表示
- ⑪ 放送タイプ
- ⑫ 放送時間帯
- ⑬ 予約済みアイコン
- ⑭ 放送番組
- ⑮ 現在の日付
- ⑯ 現在の時刻
- ⑰ 放送チャンネル

※ ①、②、③、④、⑤、⑥、⑧、⑨は現在選択している番組情報の表示です。

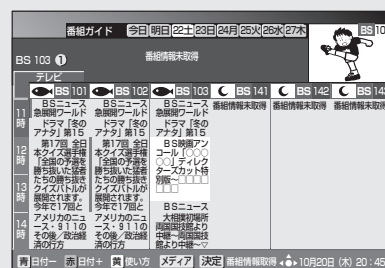
● 時間が短い番組は①や②などで表示されます。その番組が選択された場合は番組名がメニューに表示されます。

● 番組ガイドの⑭(放送番組)では、最初現在視聴中の番組がハイライトされ、カーソル*で他の番組を選択した場合はその番組がハイライトされます。

* カーソル：選択されている場所を示します。

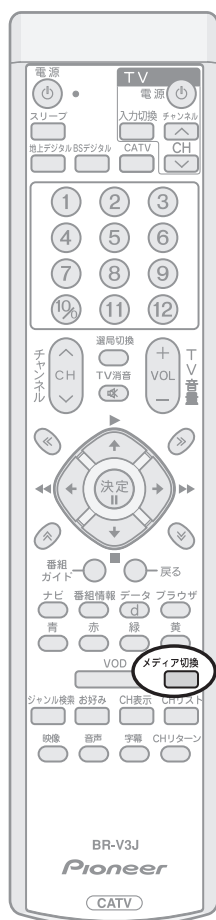
ひと言

- 地上デジタル放送の場合、②(放送局のロゴマーク)は設置直後は表示されない場合があります。ロゴマークが表示されない放送局のチャンネルを十数分以上視聴したあと、次回電源オンしたときに表示されます。
- 表示できる番組が取得できない場合、番組ガイドの⑭(放送番組)には「番組情報未取得」と表示され、画面下も「決定」番組情報取得と表示されます。



番組ガイドの使い方

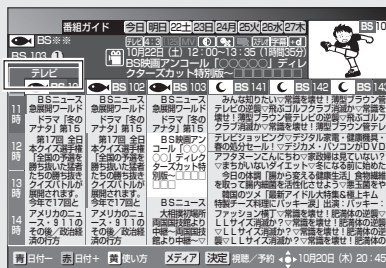
番組ガイド (電子番組ガイド) の使い方 (つづき)



番組ガイドの放送タイプ (全メディア・ テレビ・ラジオ・データ) を切り換える

メディア切換ボタンを押す。

メディア切換



→ 全メディア(テレビ、ラジオ、データ放送全部) ←

← ラジオ・データ放送 ←

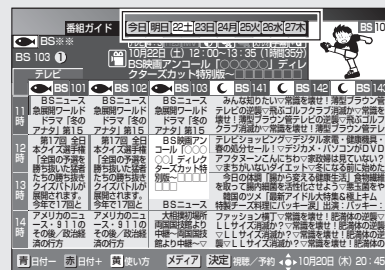
← テレビ放送 ←

ひと言

- 番組視聴設定のチャンネル選局設定でチャンネルの選局範囲を変更することができます。(P.70)

明日以降の番組ガイドを見る

日付を選びます。



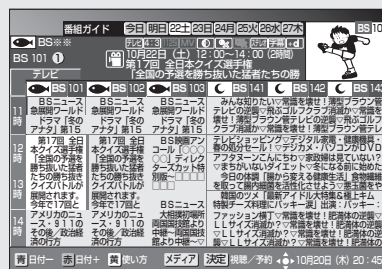
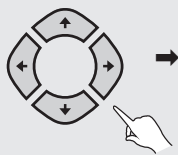
- 番組ガイドで日付を指定すると、翌日以降の番組ガイドをご覧になることができます。
- 番組ガイドでは 0:00 を日付の切り換わり時間としています。

ひと言

- ラジオ放送、データ放送の場合、明日以降の番組内容がない場合があります。

番組ガイドから番組を選ぶ

で見たい番組を選択して、決定ボタンを押す。



- 放送開始前の番組を選んで決定ボタンを押した場合は、予約操作となります。(P.27)

ひと言

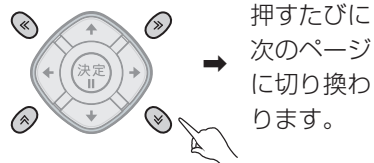
- 放送開始前の番組表示が「番組情報取得中」、「番組情報なし」の場合は、決定ボタンを押しても予約動作にはなりません。その場合は、現在選ばれている番組名表示枠内に「選択できません」と表示されます。「番組情報未取得」の場合は、「番組情報未取得」の欄にカーソルを合わせて決定ボタンを押すと、視聴中のチャンネルを切り換えて番組情報の取得を開始します。
- 有料番組購入やチャンネルロックを解除するため、暗証番号の入力を求められることがあります。
- 録画予約実行中に放送中の番組を選択して決定ボタンを押した場合には、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。選局する場合は、録画予約実行を中止したあと、もう一度選局操作をしてください(録画中止確認メッセージはVTR REC出力には出力、録画されません)。

番組ガイドの使い方

番組ガイド (電子番組ガイド) の使い方 (つづき)



画面をページごとに切り換えたい場合



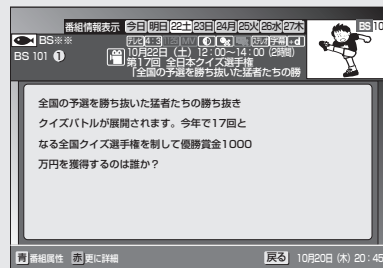
押すたびに
次のページ
に切り換わ
ります。

ひと言

- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- この番組情報表示機能は下記の画面からでもご使用できます。
 - ・通常視聴状態 (P.16)
 - ・チャンネルブラウズ画面 (P.41)
 - ・チャンネルリスト画面 (P.43)
 - ・ジャンル検索結果画面 (P.46)

番組の詳細情報を見る

番組ガイド表示画面で、番組情報ボタンを押す。



青 を押すと、番組属性情報(映像、音声、データ放送など)が表示されます。

映像 映像情報を表示します。(解像度、画面比など)

音声 音声情報を表示します。(放送言語など)

データ放送 データ放送の有無を表示します。

字幕 字幕情報を表示します。

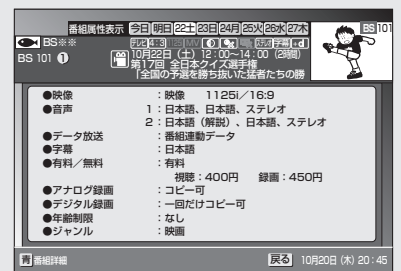
有料/無料 有料放送(ペイ・パー・ビュー)の料金情報を表示します。

アナログ録画 アナログ録画機器(VTRなど)に対するコピー制御情報を表示します。

デジタル録画 デジタル録画機器(D-VHS、DVDレコーダーなど)、およびデジタル録音機器(MDなど)に対するコピー制御情報を表示します。

年齢制限 年齢制限情報を表示します。

ジャンル ジャンル情報を表示します。

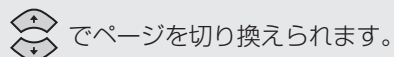
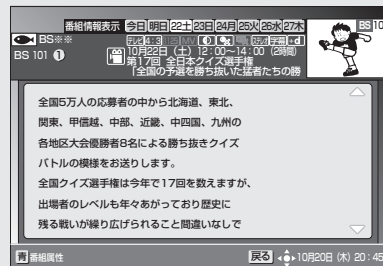


ひと言

- CATV放送では、番組属性表示が表示されない場合があります。
- 番組情報、または戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- CATV放送では、番組情報表示中に動画が表示されない場合があります。
- 番組によっては、番組情報には情報が表示されずに番組属性のみ表示される場合があります。
- 番組によっては、番組属性表示がすべて表示されない場合があります。
- 番組によっては、暗証番号入力画面が表示される場合があります。

赤ボタンが表示されたとき

赤ボタン(更に詳細)の表示がある場合は、赤ボタンを押す。

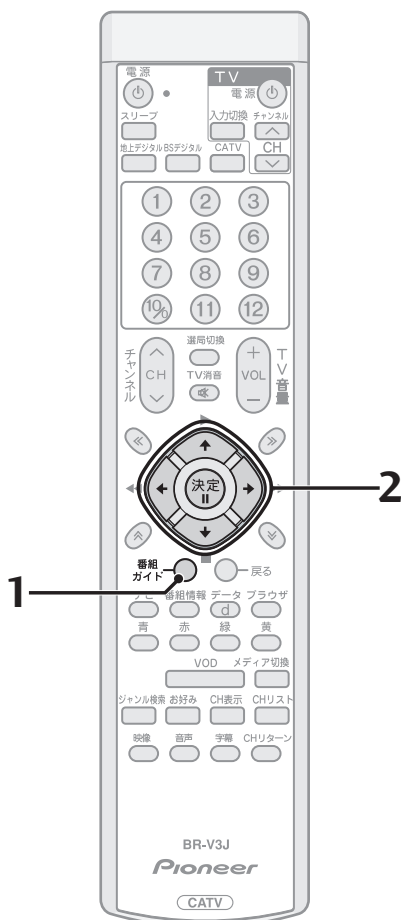


でページを切り換えられます。

ひと言

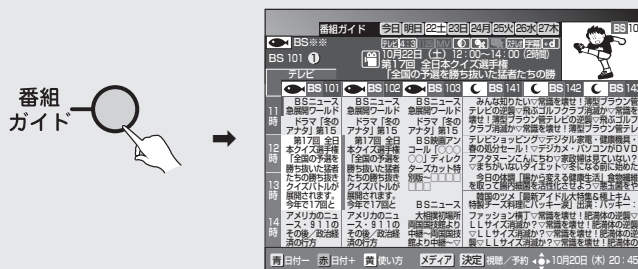
- 詳細な情報が取得されていない場合は赤ボタンが表示されます。ただし、赤ボタンが表示されていても詳細情報が放送されていない場合には取得できないこともあります。

番組ガイドから予約する



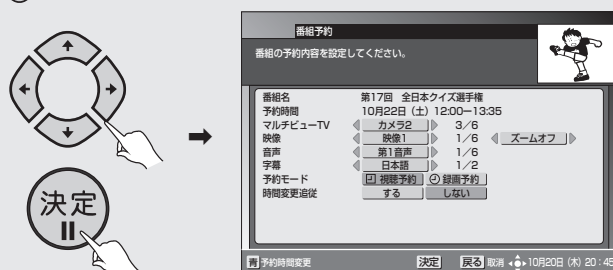
本機では番組を選んで予約できるほか、チャンネルと時間を指定してのマニュアル予約ができます。予約には視聴予約と録画予約があり、選択できます。

1. 番組ガイドボタンを押す。

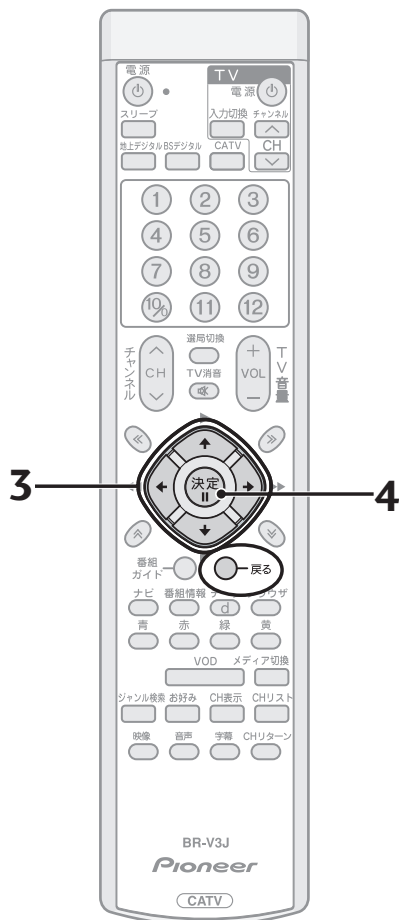


- 詳しい操作は『番組ガイド（電子番組ガイド）の使い方』（P.22～）を参照してください。
- ナビ画面から番組ガイドを見することもできます。（P.50）

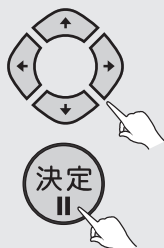
2. で予約したい番組を選び、決定ボタンを押す。



番組ガイドから予約する (つづき)



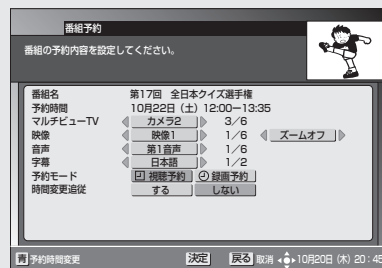
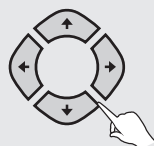
3. 予約モードおよび時間追従を設定する。



- 「録画予約」または「視聴予約」を設定します。
- BS デジタル放送、地上デジタル放送の「録画予約」の場合、番組の放送時間に変更があったり、番組がイベントリレー (P.87) された場合に自動追従するか、しないかを設定します。
 - ・ する 番組の放送時間に変更された場合、変更された時間に追従して予約が実行されます。
 - ・ しない 予約した時間どおりに予約が実行されます。
 この設定は「録画予約」の時のみ可能です。
- 「視聴予約」の場合は追従「する」の選択はできません。
- CATV 放送の場合、追従「する」の選択はできません。
- 自動追従機能を設定しても、追従できない場合があります (放送時間変更情報が不確実だった場合は追従できません)。
- 追従「する」と設定した場合は、他の予約と重複する場合があります。この場合は、予約開始時間の早い番組が優先され、追従動作により重複した予約番組はキャンセルされます。キャンセルされた予約番組に関しては「お知らせメッセージ」 (P.75) に通知されます。
- 青ボタンを押すと、予約時間を変更することができます。『チャンネルと時間を指定して予約する』 (P.33) を参照して時間の変更をしてください。

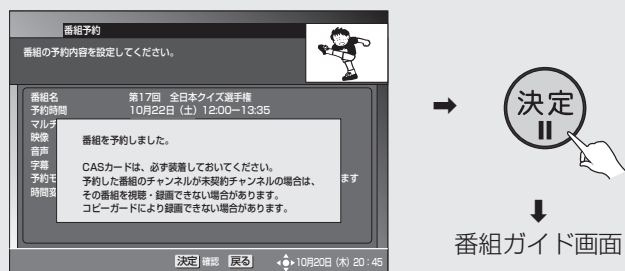
映像・音声・字幕が複数ある場合には

で予約したい映像・音声・字幕を選び、決定ボタンを押す。



- 映像表示モードをズームオンに設定して予約を行った場合、予約実行時にズーム機能によって録画される映像が拡大されて表示します。詳しくは『ズーム機能』 (P.17) をご確認ください。

4. 以下の画面表示内容を確認し、決定ボタンを押す。



- 予約が設定され、手順1の画面に戻ります。戻るボタンで表示を終了してください(ジャンル検索結果、チャンネルブラウズ機能から予約した場合はそれぞれの画面に戻ります)。

ご注意

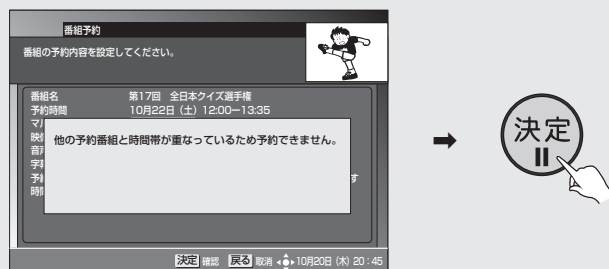
- VTR コントローラを使用して予約録画をするときは、録画機器側を外部入力に切り換え、電源をオフにしてください。(P.113)

ひと言

- 最大 16 番組の予約ができます。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

■ こんな画面が出たときは

時間重複の場合



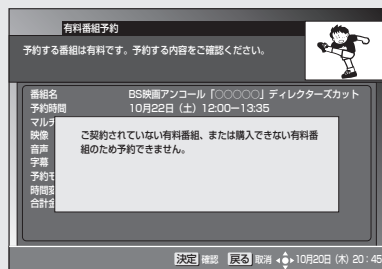
- 予約時間がすでに予約登録されている時間と重複している場合は、予約できません。
- 決定ボタンを押すと手順1の画面に戻ります。(ジャンル検索結果、チャンネルブラウズ機能から予約した場合はそれぞれの画面に戻ります)。
- 予約したい番組を予約するためには、重複した予約を取り消したあと(P.39)、再度予約操作を行ってください。

番組ガイドの使い方

番組ガイドから予約する (つづき)

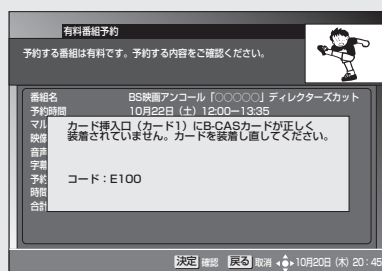


未契約番組を選択した場合 (BSデジタル、地上デジタル放送番組)



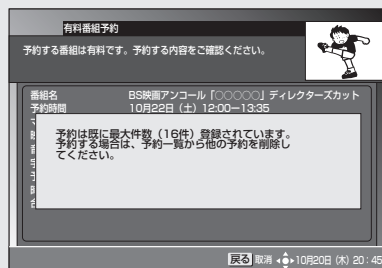
- 番組ガイドから予約する場合 (P.27) は、未契約番組の予約はできません。

CAS カードを未挿入の状態で暗号化された番組を選択した場合



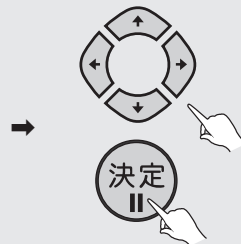
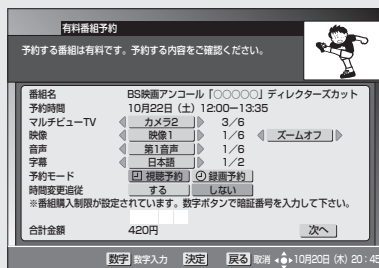
- 番組ガイドから予約する場合 (P.27) は、CASカードが正しく挿入されていないと、契約番組の予約ができません。CASカードを正しく挿入してから、再度予約をしてください。

予約件数が満杯で、予約できなかった場合

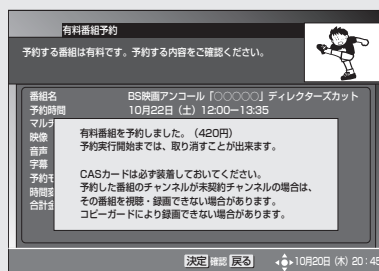
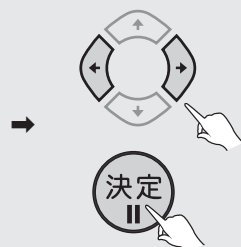
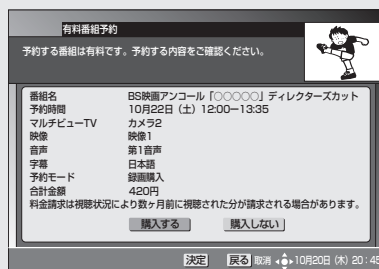


- 16 番組以上予約した場合に表示されます。『予約を取り消す』(P.39) を参照して再度予約をしてください。

有料番組の場合



- 各項目を選択して、決定ボタンを押してください。
 - ・視聴予約 視聴ができます。
 - ・録画予約 録画を含めた視聴ができます。録画機器などに録画する時に選択してください。
- BS デジタル放送、地上デジタル放送の「録画予約」の場合、番組の放送時間に変更があったり、番組にイベントリレー (P.87) があった場合に自動追従するか、しないかを設定します。
 - ・する 番組の放送時間の変更に追従して録画予約実行が行われます。
 - ・しない 予約した時間どおりに予約実行されます。
この設定は「録画予約」の時のみ可能です。
- 「視聴予約」の場合は追従「する」の選択はできません。
- CATV 放送の場合、自動追従の選択部分は表示できません。
- 「購入制限・表示制限設定」(P.63) を設定している場合は、購入画面に暗証番号入力欄が表示され、暗証番号の入力が必要になります。
- 予約する番組が有料番組の場合は、この確認画面が表示されます。
 - ・購入する 有料番組予約確認メッセージとなります。
 - ・購入しない 前の画面に戻ります。

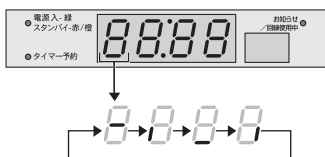


ひと言

- 自動追従機能を有効にしても、追従できない場合があります (放送時間変更情報が不確実だった場合は追従できません)。
- 追従「する」と設定した場合に、他の予約と重複することがあります。この場合は、予約開始時間の早い番組が優先され、追従動作により重複した予約番組はキャンセルされます。キャンセルされた予約番組に関しては「お知らせメッセージ」(P.75) に通知されます。

番組ガイドから予約する (つづき)

録画予約実行時には、前面パネルの4桁表示の最上位桁の部分が下図のようにくるくる回る表示となります。この表示中は録画予約実行中です。



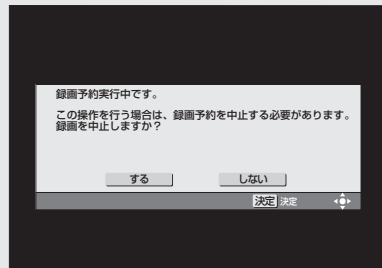
ご注意

時間の連続した番組の録画予約を実行する場合は、2番目以降の番組への選局を番組開始の10秒程前に行います。このため前の番組の最後が録画されませんのでご注意ください。



録画予約実行中に録画を中止する

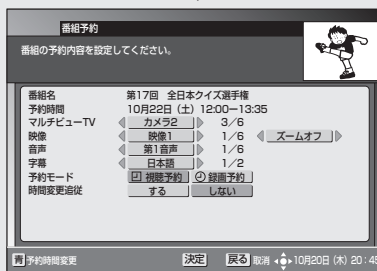
- 録画予約実行中に選局操作をした場合、地上デジタル、BSデジタル、CATVボタンを押して放送サービス切り換え操作をした場合、または電源ボタンを押した場合には、録画中止確認メッセージが表示されます(録画中止確認メッセージはVTR REC出力には出力、録画されません)。
- 「する」を選択して決定ボタンを押すと、録画予約実行が中止されます。「しない」を選択して決定ボタンを押すと、録画予約実行状態に戻ります。電源ボタンを押すと、スタンバイになります。



ジャンル検索結果画面から予約する

(ジャンル検索についてはP.44を参照してください)

P.45の検索結果画面から で放送開始前の番組を選び、決定ボタンを押す。

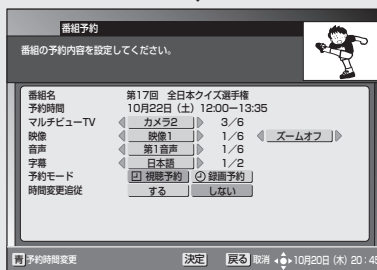
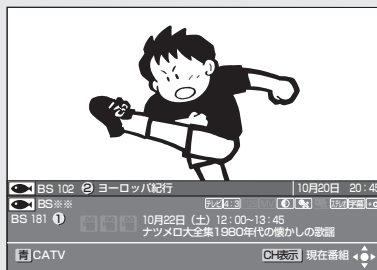


- 以下『番組ガイドから予約する』(P.27)の手順2以降に沿って操作してください。

チャンネルブラウズ機能から予約する

(チャンネルブラウズ機能についてはP.41を参照してください)

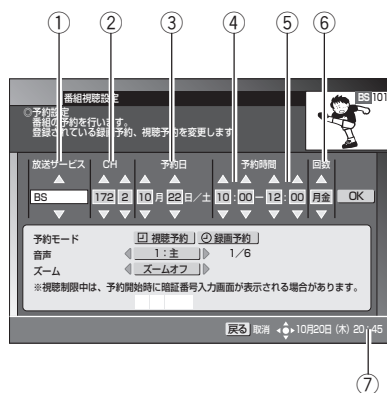
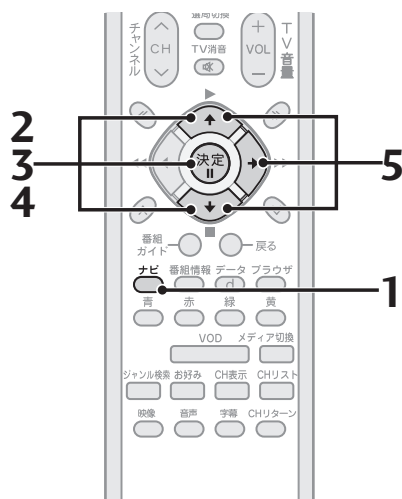
P.41の画面から で放送開始前の番組を選び、決定ボタンを押す。



- 以下『番組ガイドから予約する』(P.27)の手順2以降に沿って操作してください。

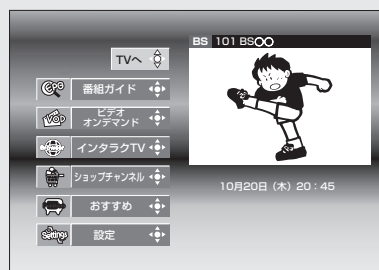
チャンネルと 時間を指定 して予約する (マニュアル予約)

チャンネル、日付、時間を指定して予約することもできます。

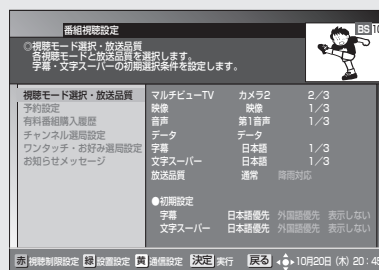


- ① 放送サービス
- ② 予約チャンネル、枝番号
- ③ 日付設定
- ④ 開始する時刻
- ⑤ 終了する時刻
- ⑥ 回数 (予約周期)
 - 1回 1回のみ
 - 毎日 予約した時刻に毎日
 - 毎週 設定した曜日に毎週
 - 月金 月曜日から金曜日まで
 - 月土 月曜日から土曜日まで
- ⑦ 現在時刻

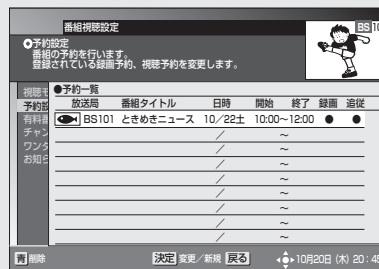
1. ナビボタンを押す。



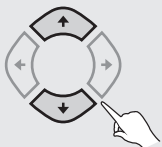
2. で「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. で「予約設定」を選び、決定ボタンを押す。



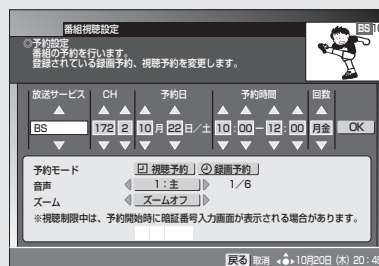
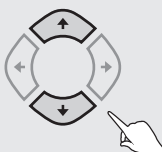
4. で予約内容が表示されていない行を選び、決定ボタンを押す。



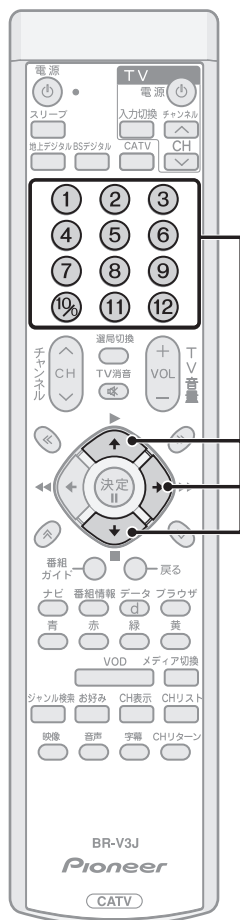
- すでに予約している内容を修正したい場合は、その行を選び、決定ボタンを押してください。

5. 放送サービスを設定する。

現在表示している放送サービスを変更する場合は、で変更してください。



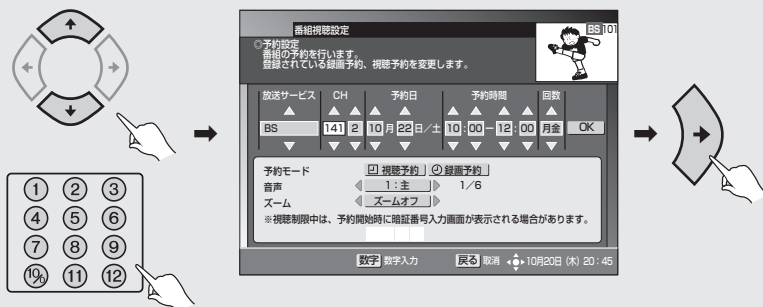
チャンネルと時間を指定して予約する (つづき)



6
7
8
9

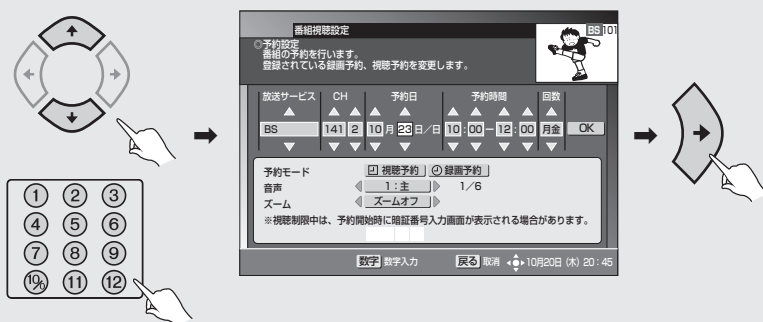
6. チャンネル番号を設定する。

現在表示しているチャンネル番号および枝番号を変更する場合は、 または数字ボタンで変更してください。



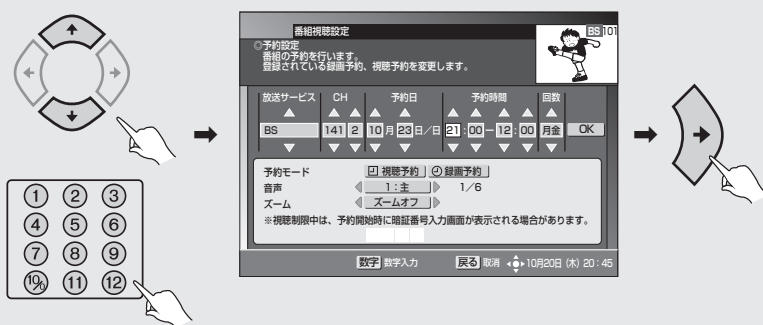
7. 予約日を設定する。

現在表示している予約日を変更する場合は、 または数字ボタンで変更してください。



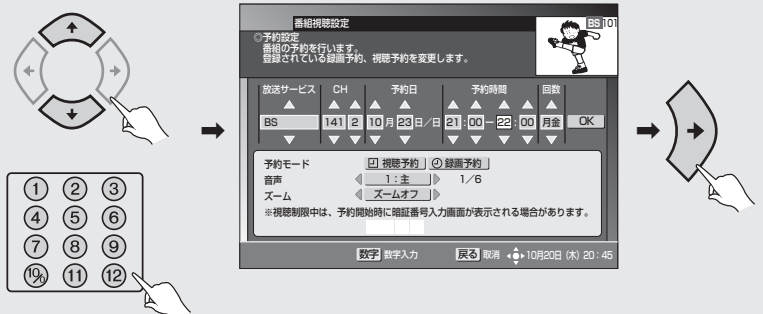
8. 開始時刻を設定する。

現在表示している時刻を変更する場合は、 または数字ボタンで変更してください。



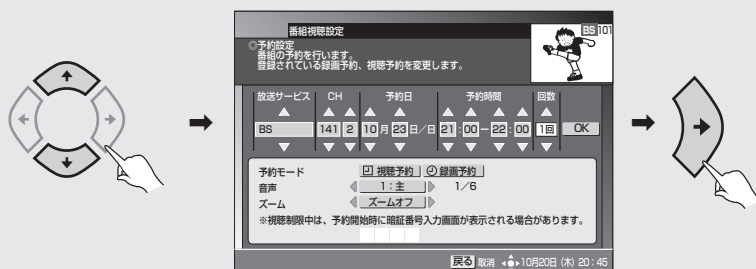
9. 終了時刻を設定する。

現在表示している時刻を変更する場合は、 または数字ボタンで変更してください。

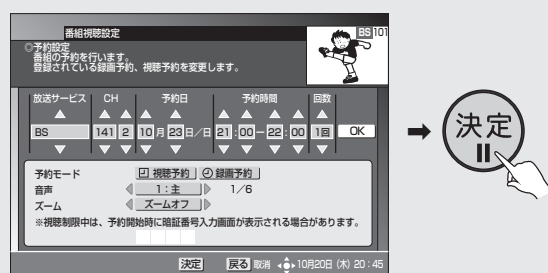


10. 回数（予約周期）を設定する。

現在表示している回数を変更する場合は、 で変更してください。

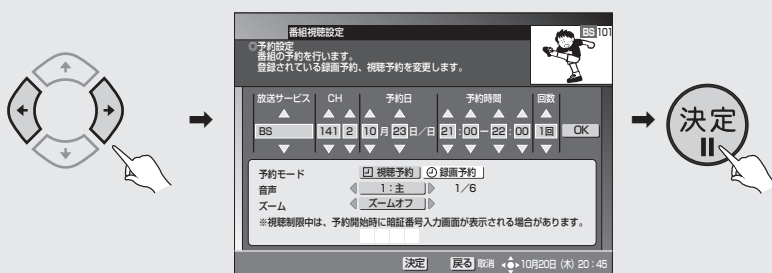


11. カーソルが「OK」にあることを確認して、決定ボタンを押す。



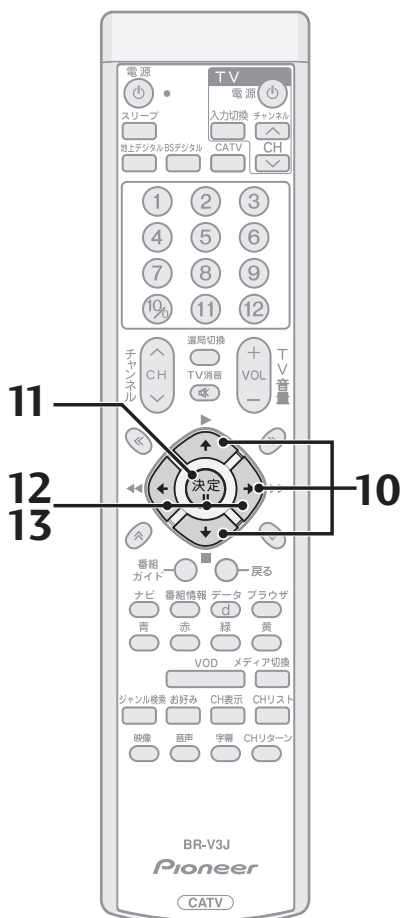
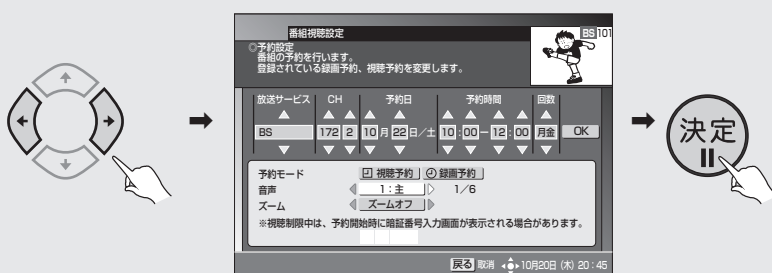
12. 予約モードを設定する。

- 「録画予約」または「視聴予約」を設定します。
- 視聴制限中のチャンネルのマニュアル予約を行う場合には、予約開始時に暗証番号入力画面が表示されますので、暗証番号を入力してください。

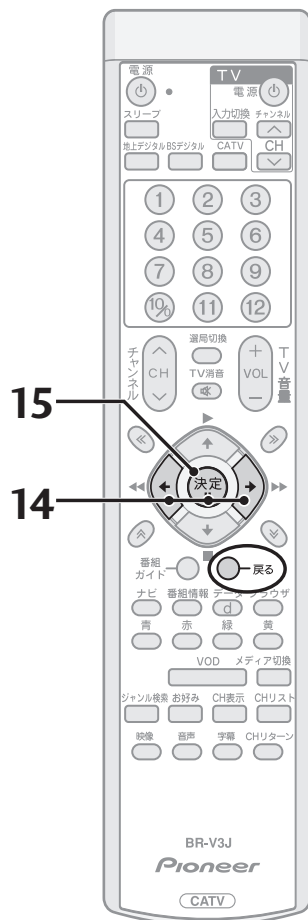


13. 音声出力を設定する。

- 放送が二重音声番組の場合のみ、設定が有効となります。
- 音声出力の設定については、『マニュアル予約時に二重音声の音声出力を選択する』(P.37)をご確認ください。
- 二重音声については、『二重音声について』(P.37)をご確認ください。

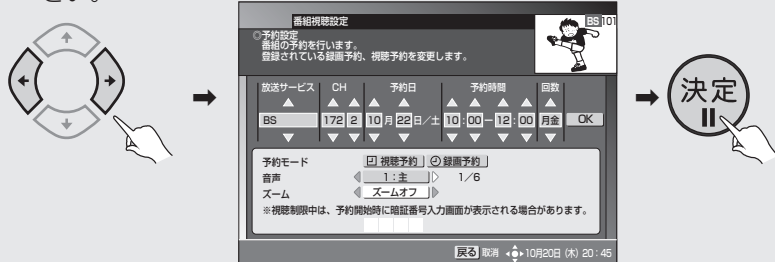


チャンネルと時間を指定して予約する(つづき)



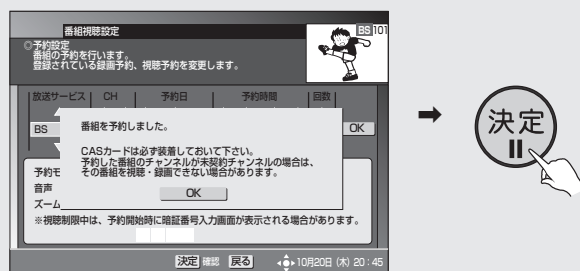
14. ズームを設定する。

- 「ズームオフ」または「ズームオン」を設定します。
ズームオンを設定して予約を行った場合、予約実行時に映像が拡大されて表示されます。詳しくは『ズーム機能』(P.17)をご確認ください。



15. 決定ボタンを押す。

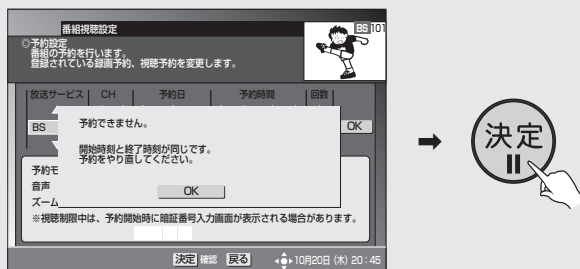
ご注意の画面が出ますので、内容確認のあと、決定ボタンを押してください。



- 予約が設定され、手順3の画面に戻ります。戻るボタンで表示を終了してください。
- マニュアル予約による有料番組(ペイ・パー・ビュー)の購入はできません。

■ こんな画面が出たときは

予約設定時間に間違いのある場合



- 開始時刻と終了時刻を同じ値に設定してしまうと予約ができません。開始時刻、または終了時刻をご確認のうえ、再度予約してください。

ひと言

- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

番組ガイドの使い方

二重音声について

デジタル放送の二重音声には、2種類あります。

● 二カ国語放送

主音声（日本語）、副音声（外国語）、主音声（日本語）＋副音声（外国語）を選んで聴ける放送です。

音声 1

1：主（日本語）
1：副（外国語）
1：主＋副（日本語＋外国語）

* 音声 2 はありません。

● 音声多重放送

主音声とは別の音声（副音声）を選んで聴ける放送です。

音声 1

1：日本語

音声 2

2：外国語

上記 2 種類の二重音声の組み合わせで、以下のような放送をすることもできます。

● 音声多重放送でそれぞれが二カ国語放送

主音声とは別の音声（副音声）を選んで聴ける放送で、それぞれの音声が二カ国語放送になっている放送です。

音声 1

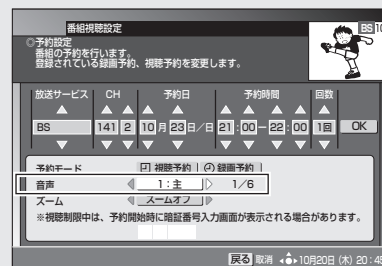
1：主（日本語）
1：副（外国語）
1：主＋副（日本語＋外国語）

音声 2

2：主（日本語）
2：副（外国語）
2：主＋副（日本語＋外国語）

■ マニュアル予約時に二重音声の音声出力を選択する

マニュアル予約で予約した時間帯の放送が二重音声だった場合、出力する音声を選択して予約することができます。



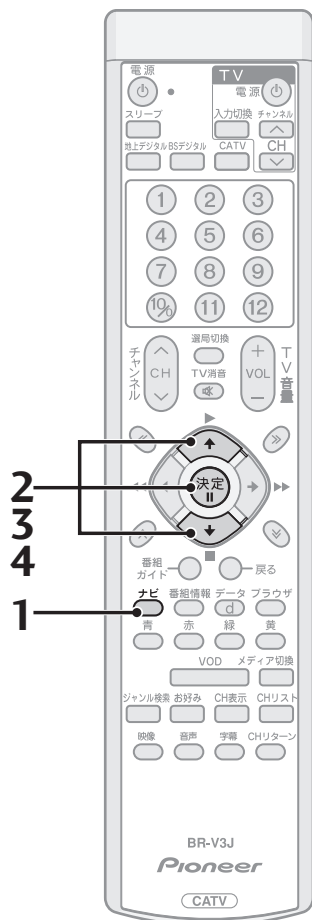
- 予約した時間帯の放送が二重音声の時のみ有効となります。
二重音声でない場合は、設定にかかわらず、通常出力される音声が出力されます。

■ 音声の設定と出力される音声の関係

予約した時間帯の放送が二重音声の場合、各音声選択の設定で出力される音声は、次のようになります。

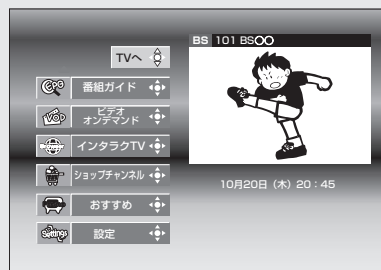
設定		二重音声		
		二カ国語放送	音声多重放送	音声多重放送でそれぞれが二カ国語放送
音声	1:主	音声1の「主」が出力されます。	音声1が出力されます。	音声1の「主」が出力されます。
	1:副	音声1の「副」が出力されます。		音声1の「副」が出力されます。
	1:主＋副	音声1の「主＋副」が出力されます。		音声1の「主＋副」が出力されます。
	2:主	音声1の「主」が出力されます。	音声2が出力されます。	音声2の「主」が出力されます。
	2:副	音声1の「副」が出力されます。		音声2の「副」が出力されます。
	2:主＋副	音声1の「主＋副」が出力されます。		音声2の「主＋副」が出力されます。

予約の確認／ 修正／取り消 しをする

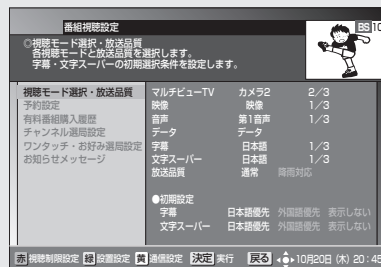


■ 予約を確認する

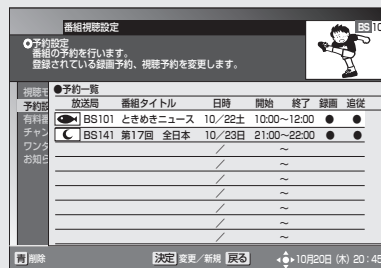
1. ナビボタンを押す。



2.  で「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3.  で「タイマー設定」を選び、決定ボタンを押す。

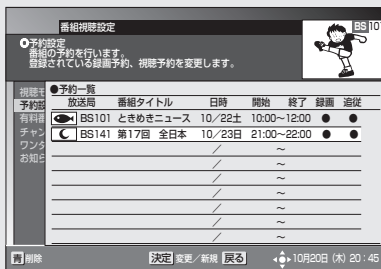


- 予約内容が表示されていない行を選ぶと予約登録画面になり、番組の予約をすることができます。予約設定についてはP.33を参照してください。
- 映像・音声・データなどの予約内容を確認したい場合は、 で確認したい行を選び決定ボタンを押してください。

■ 予約の修正をする

(取り消す場合はP.39を参照してください)

4.  で予約を修正したい行を選び、決定ボタンを押す。

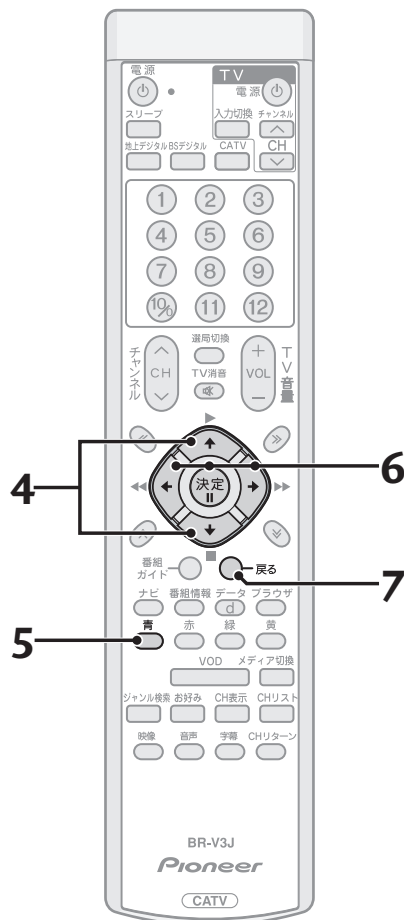


- 予約登録画面が表示されます。P.33を参照して予約の修正を行ってください。

ご注意

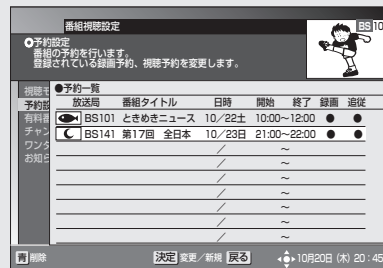
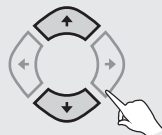
- 予約の修正を行うと、その予約は「マニュアル予約」になります。「マニュアル予約」では、有料番組の購入ができませんのでご注意ください。
- 現在録画予約実行中の予約内容は修正できません。

予約の確認／修正 ／取り消しをする (つづき)

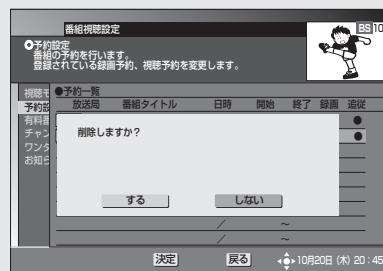


■ 予約を取り消す

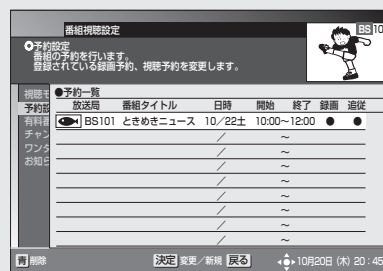
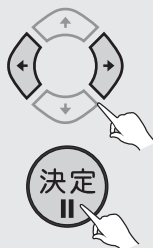
4. で予約を取り消したい行を選ぶ。



5. 青ボタンを押す。



6. で「する」を選び、決定ボタンを押す。



7. 削除が終了したら、戻るボタンを押して、画面を戻す。



ひと言

- 録画予約実行中の予約を取り消す場合には、録画予約実行を中止して、予約を削除することを確認するメッセージが表示されます。「する」を選択して決定ボタンを押すと、録画予約実行が中止され、録画予約実行中の予約も削除されます。「しない」を選択して決定ボタンを押す、または戻るボタンを押すと、録画予約実行状態に戻ります（録画予約実行中の予約は削除されません）。

チャンネル表示の使い方

視聴中の番組・チャンネルの情報を
見ることができます。

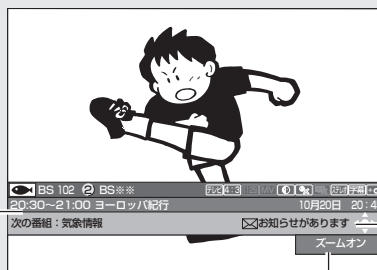


チャンネル表示を見る

CH 表示ボタンを押す。



番組の終了3分以内
の場合、次の番組の情
報を表示します。



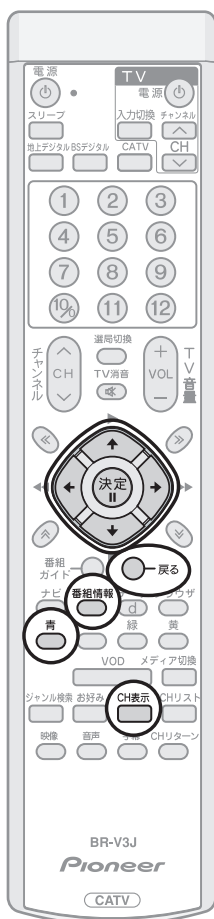
ズーム機能が「ズームオン」の場合に表示されます。

未読のお知らせメッ
セージがある場合、
アイコンと「お知ら
せがあります」が表
示されます。設定メ
ニューのお知らせ
メッセージ画面を開
き、未読のお知らせ
メッセージがなくな
ると、アイコン表示
が消えます。

- CH 表示、または戻るボタンを押すと、チャンネル表示を消すことができます。

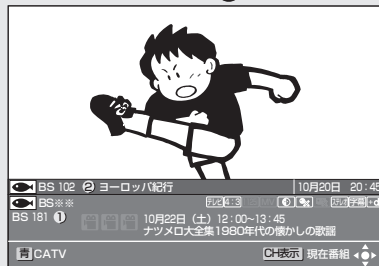
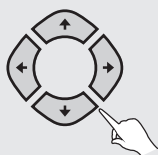
チャンネル ブラウズ機能 の使い方

テレビ画面を見ながら、これからの番組や他チャンネルの番組の情報を一番組ずつ見ることが出来ます。また、その番組を視聴したり、予約したりすることができます。



チャンネルブラウズを見る

前のページの CH 表示を表示した状態で、 を押す。



- 戻るボタンを押すと、チャンネルブラウズ表示を消すことができます。

	… 前の番組の説明 を表示します。		… 次のチャンネルの 説明を表示します。		… 放送サービスを 切り換えます。
	… 次の番組の説明 を表示します。		… 前のチャンネルの 説明を表示します。		… CH 表示画面に 戻ります。

チャンネルブラウズ表示から番組を選ぶ

決定ボタンを押す。

- 放送開始前の番組を選んで決定ボタンを押した場合は、予約操作となります。(P.27)

ひと言

- 番組内容を表示していない場合（「番組情報なし」、「番組情報取得中」、「番組情報未取得」と表示されている場合）は、決定ボタンを押しても予約動作にはなりません。
- 有料番組購入やチャンネルロックを解除するため、暗証番号の入力を求められることがあります。

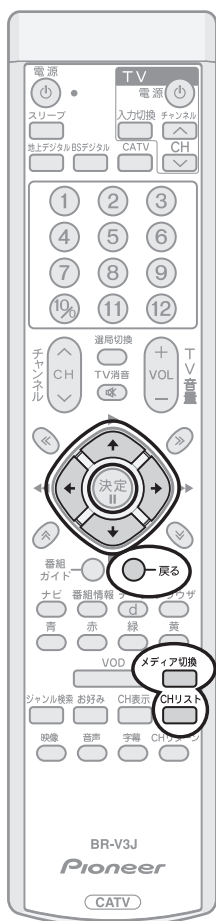
チャンネルブラウズ表示から番組の情報を見る

番組情報ボタンを押す。

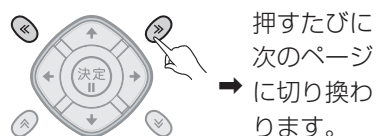
- 番組情報画面の操作に関しては、『番組の詳細情報を見る』（P.26）を参照してください。

チャンネルリストの使い方

視聴できるチャンネルのリストを表示できます。この表示からチャンネルを選択して決定することにより、そのチャンネルを選局することができます。

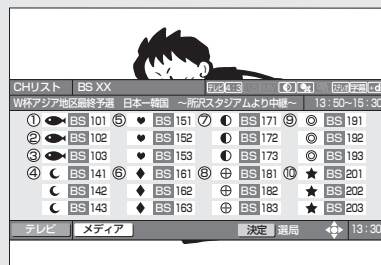


画面をページごとに切り換えたい場合



チャンネルリスト表示を見る

CH リストボタンを押す。



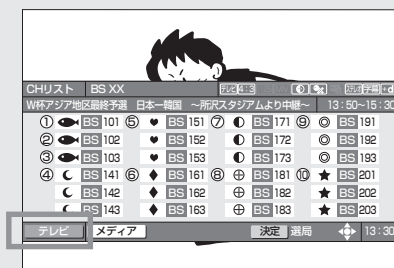
- CHリスト、または戻るボタンを押すと、チャンネルリスト表示を消すことができます。
- でチャンネルを選択することができます。
- チャンネルリストの左上には、選ばれたチャンネルで現在放送されている番組の内容が表示されます。ただし、番組情報のない番組は、「番組情報なし」と表示されます。

ご注意

- 地上デジタル放送の場合、表示できる番組情報が取得できていない場合には、「番組情報なし」と表示されます。
- 録画予約実行中で番組情報が取得できない場合には、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。

チャンネルリスト表示の放送タイプ(全メディア・テレビ・ラジオ・データ)を切り換える

メディア切替ボタンを押す。



→ 全メディア(テレビ、ラジオ、データ放送全部) ←

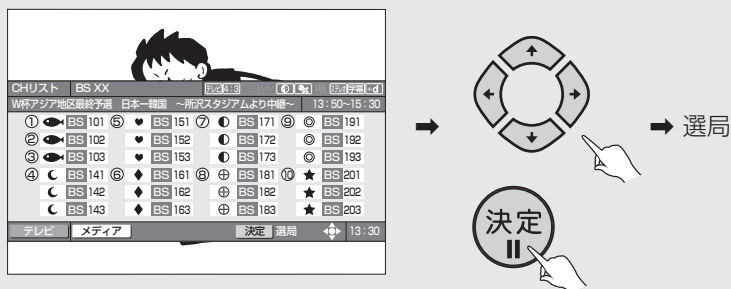
← ラジオ・データ放送 ←

← テレビ放送 ←



チャンネルリスト表示から見たいチャンネルを選局する

でチャンネルを選択して、決定ボタンで選択しているチャンネルを選局する。



チャンネルリスト表示から番組の詳細情報を見る

番組情報ボタンを押す。



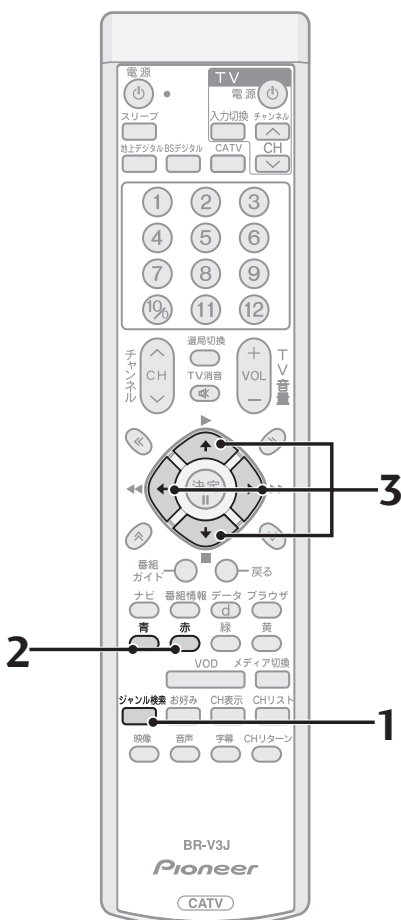
- 詳細表示画面の操作に関しては、『番組の詳細情報を見る』(P.26) を参照してください。



- チャンネルリストはご契約にかかわらず、すべてのチャンネルを表示します。

ジャンル検索の使い方

ご希望のメインジャンル、サブジャンルを指定して番組を検索し、結果を表示できます。検索結果画面から見たい番組を選局したり予約したり、詳細な説明を表示することができます。



ジャンル検索をする

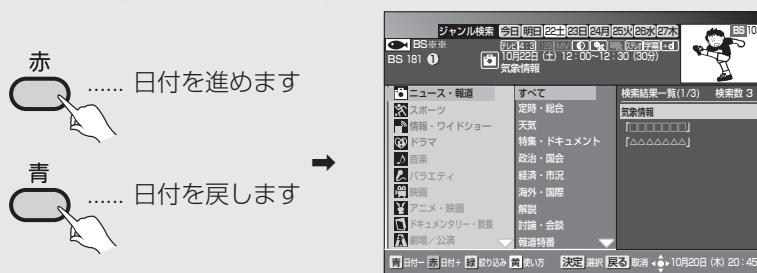
1. ジャンル検索ボタンを押す。



- ジャンル検索、または戻るボタンを押すと、ジャンル検索表示を消すことができます。
- メインジャンルは左側、サブジャンルは右側の列に表示されます。
- 選択されているメインジャンル・サブジャンルの番組検索結果が画面右端に表示されます。
- ◀▶でメインジャンル、サブジャンル、番組検索結果に選択を切り換えることができます。
- 現在の時間に放送中の番組を含む番組名に○が付きます。
- 予約済みの番組は、予約済みアイコンが付きます。

2. 日付を選びます。

ご希望の日付を選び、それぞれ指定することができます。



- 選択されているメインジャンル・サブジャンルの番組検索結果が画面右端に表示されます。

3. ◀▶でメインジャンル、サブジャンルを選び、▶を押す。

① メインジャンルを選び、▶を押す。

サブジャンルはすべて選択された状態となります。



いろいろな選局

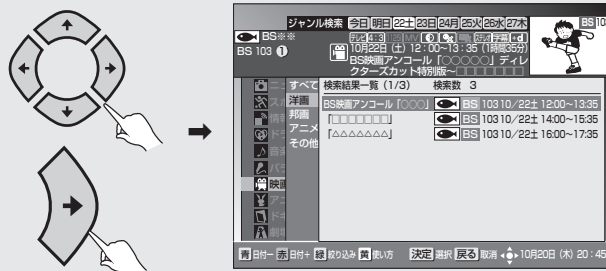
ひと言

- 検索は最大 60 番組までとなります。
- 電源を入れた直後は番組内容を取得中のため、検索しても番組が表示されない場合があります。

② サブジャンルを選び、を押す。

メインジャンルを選択すると、そのサブジャンルが右側に表示されます。

でご希望のサブジャンルを指定することができます。



- 選択されているメインジャンル・サブジャンルの番組検索結果が画面右端に表示されます。
- 放送時間の早い順に表示されます。

選択した放送サービスに絞り込む

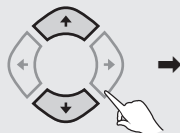
緑ボタンを押す。



- 緑ボタンを押すたびに、全放送サービス→地上デジタル→BS→CATVの順に放送サービスを切り換えます。

ジャンル検索結果から見たい番組を選ぶ

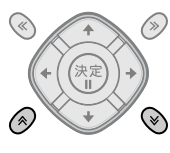
で番組を選択して、決定ボタンを押す。



- 検索結果一覧は、すべての放送サービスについて表示され、総検索数が表示されます。
- 放送開始前の番組を選んだ場合は、予約操作となります。(P.27)



画面をページごとに切り換えたい場合



押すたびに次のページに切り換わります。

ジャンル検索の 使い方 (つづき)

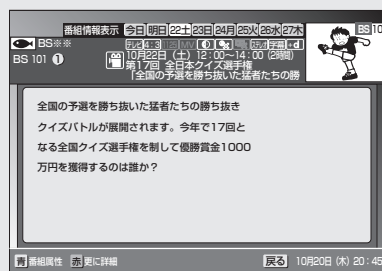


ジャンル検索結果から番組の詳細情報 を見る

番組情報ボタンを押す。



番組情報



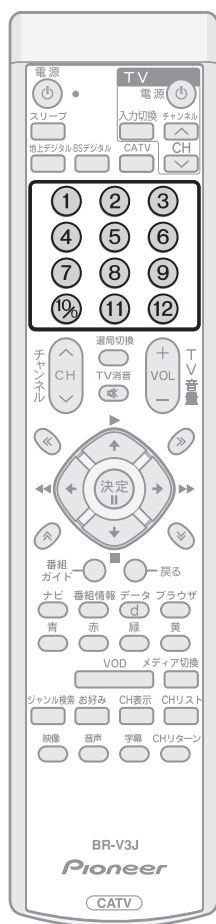
- 詳細表示については、『番組の詳細情報を見る』(P.26) を参照してください。



- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

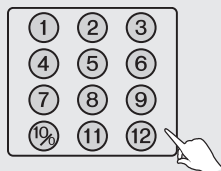
ラジオ放送を聞く

BS デジタル放送には、ラジオ放送があり、デジタル高音質の音声をお楽しみいただけます。ラジオ放送には音声のみの放送と、データ放送に連動し静止画像をあわせてお楽しみいただける放送があります。



ラジオ放送を聞く・見るには

ラジオ放送の3桁のチャンネル番号を押す。



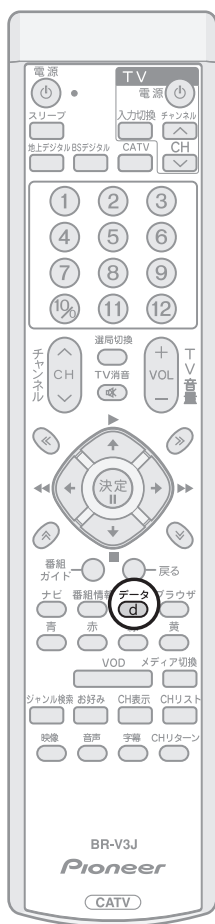
- 下記の操作でもチャンネルを選ぶことができます。
 - ・チャンネルアップ/ダウン (P.13)
 - ・番組ガイド (P.22)
 - ・チャンネルブラウズ機能 (P.41)
 - ・チャンネルリスト (P.43)
 - ・ジャンル検索 (P.45)
 - ・お好みチャンネルを見る (P.73)

ご注意

- データ放送・ラジオ放送受信中に下記の画面を表示すると、右上の縮小画面の映像は表示されません。
 - ・番組ガイド (P.22)
 - ・番組情報 (P.26)
 - ・ジャンル検索 (P.44)
 - ・設定画面
- 録画予約実行中に選局操作をした場合には、録画中止確認メッセージが表示されます。選局する場合は、録画予約実行を中止したあと、もう一度選局操作をしてください(録画中止確認メッセージはVTR REC出力には出力、録画されません)。

データ放送を見る

データ放送では、専用の選択画面やデータ入力画面が表示される場合があります。画面の指示に従って、リモコンで操作してください。



データ放送

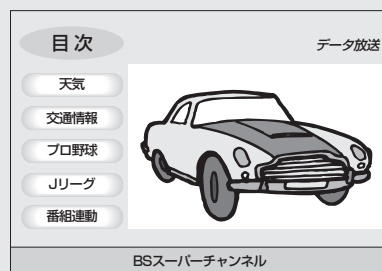
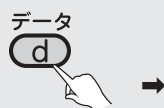
BSデジタル放送、地上デジタル放送には、テレビ放送、ラジオ放送の他にデータ放送があります。データ放送では、最新のニュースや天気予報など、見たい情報をいつでも表示させることができます。

またデータ放送には、テレビ放送、ラジオ放送などと一緒に放送される番組連動型データ放送と、番組自体がデータ放送である独立データ放送があります。番組連動型データ放送では、ニュースや天気予報といった情報のほかに、番組と連動して番組内容の補足情報の放送がされ、テレビ画面と一緒に表示してお楽しみいただけます。

テレビやラジオ放送と一緒に送られてくるデータ放送を見る

テレビやラジオ放送と一緒に送られるデータ放送がある場合は、チャンネルバーナー表示（チャンネル選局時表示）、およびチャンネル表示（CH表示ボタン入力時表示）にデータ放送があることが表示されます。

リモコンのデータボタンを押すことにより、データ放送をお楽しみいただけます。

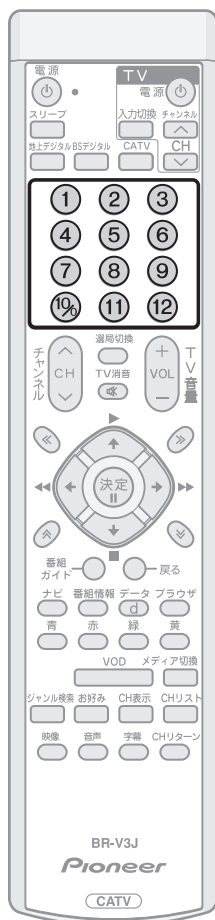


ご注意

- チャンネル表示中や番組ガイドなどを表示中にリモコンのデータボタンを押してもデータ放送を表示しません。番組ガイドなどの表示を消してからデータボタンを押してください。
- チャンネルバーナー表示やチャンネル表示で、データ放送アイコンが表示されていても、データボタンを押したときにデータ放送が表示されない場合があります。
- 録画予約実行中は、データ放送によっては起動できない場合や操作できない場合があります。
- 録画予約実行中でも、リモコンのデータボタンを押すことにより、データ放送を起動することができます。ただし、データ放送を起動した場合、データ放送の表示がそのまま録画されますのでご注意ください。

ひと言

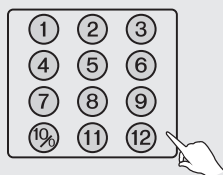
- データ放送の表示を終了するときは、再度データボタンを押してください。
 - データ放送の文字や記号の入力はソフトウェアキーボードを表示して、画面上で操作します。
- 操作については『データ放送で文字入力をする』（P.92）を参照してください。



独立したデータ放送を見る

番組自体がデータ放送である独立データ放送チャンネルは、チャンネル番号を選局するか、番組ガイドからデータ放送の番組を選局してください。

データ放送の3桁のチャンネル番号を押す。



- 下記の操作でもチャンネルを選ぶことができます。
 - ・チャンネルアップ/ダウン (P.13)
 - ・番組ガイド (P.22)
 - ・チャンネルブラウズ機能 (P.41)
 - ・チャンネルリスト (P.43)
 - ・ジャンル検索 (P.45)
 - ・お好みチャンネルを見る (P.73)

ご注意

- データ放送・ラジオ放送受信中に下記の画面を表示すると、右上の縮小画面の映像は表示されません。
 - ・番組ガイド (P.22)
 - ・番組情報 (P.26)
 - ・ジャンル検索 (P.44)
 - ・設定画面
- 録画予約実行中に選局操作をした場合には、録画中止確認メッセージが表示されます。選局する場合は、録画予約実行を中止したあと、もう一度選局操作をしてください(録画中止確認メッセージはVTR REC出力には出力、録画されません)。
- 録画予約実行中は、データ放送によっては起動できない場合や操作できない場合があります。

データ放送の「お客様の情報」、「ポイント」などについて

データ放送などでお客様が登録されたご住所、お名前などの情報、また、ゲームで貯められたポイントなどが本機内部に記憶されている場合があります。このため、本機を故障などで交換された場合、記憶された情報が使用できなくなる場合があります。放送局によっては、局側に「お客様の情報」や「ポイント」を保存し、そのデータを再度登録し直すサービスを行っています。データ放送内の会員登録関連やポイント関連のメニューをご確認ください。

データ放送の双方向サービスなどで、本機のメモリーに記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべてが変化したり消失した場合の損害や不利益についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

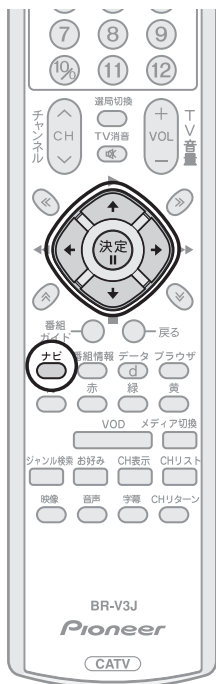
ナビゲーションとはこんな機能

テレビ画面上にメニューを表示し選択することにより、いろいろな機能をご使用いただけます。

ナビゲーション機能一覧

ナビボタンを押すことにより、ナビ画面を表示することができます。通常の画面から表示できますが、一部ナビボタンが使えない画面もあります。この場合は、画面上にボタン操作の説明が表示されていますので、表示に従って操作を行ってください。

ナビゲーションメイン画面で、により機能を選択して、決定ボタンを押すことで、各機能の画面に切り換わります。



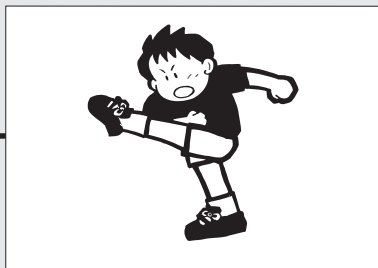
ご注意

- ケーブルテレビ局の運用により、表示される項目が異なる場合があります。

ナビゲーションメイン画面

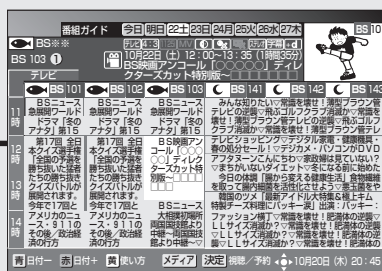


TVへ



BSデジタル放送、地上デジタル放送、CATV放送を受信します。

番組ガイド (P.22)



番組ガイドを表示します。
リモコンの番組ガイドボタンを押した時と同じ機能になります。

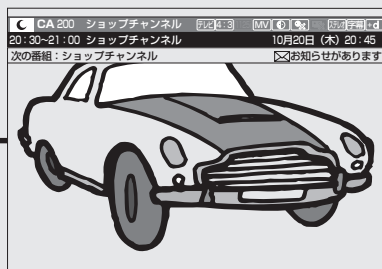
ビデオオンデマンド

VODメニューを表示します。

インタラクTV

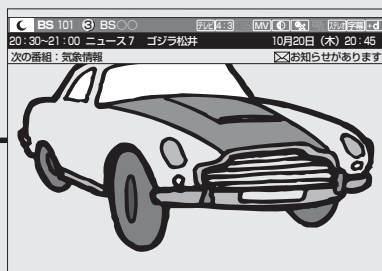
Web ブラウザを起動します。

ショップチャンネル



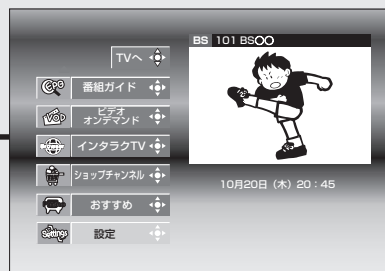
ショップチャンネルを選局します。

おすすめ



現在、放送されているプロモチャンネルを選局します。

設定 (P.33～)



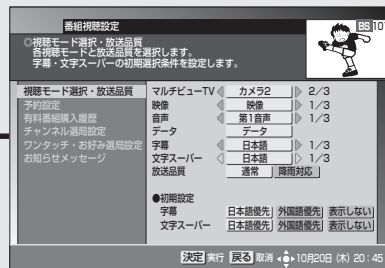
本機のいろいろな設定や、予約確認・設定など、さまざまな機能画面に切り換わります。

番組視聴設定 (P.33、55、69～75)

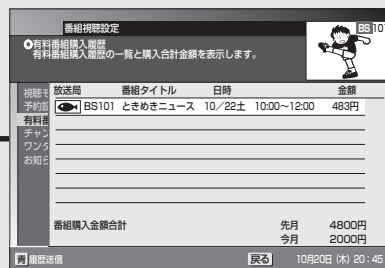
青



視聴モード選択・放送品質 (P.55)

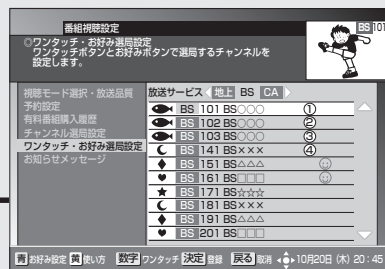


有料番組購入履歴 (P.69)



購入した有料番組の購入履歴を確認することができます。

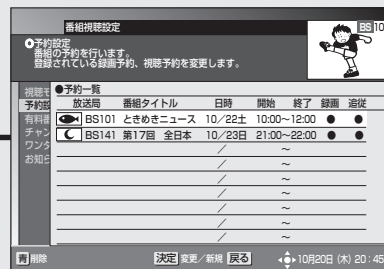
ワンタッチ・お好み選局設定 (P.72～74)



よく見るチャンネルを登録しておくことができます。

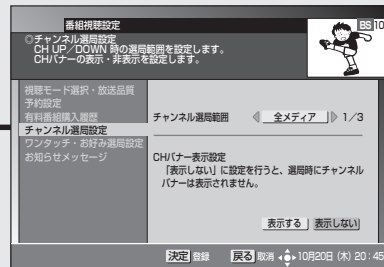
映像信号、音声信号、字幕のほかにもさまざまなモードを切り換えることができます。降雨対応放送が行われている場合は、降雨対応モードに切り換えることができます。

予約設定 (P.33～39)



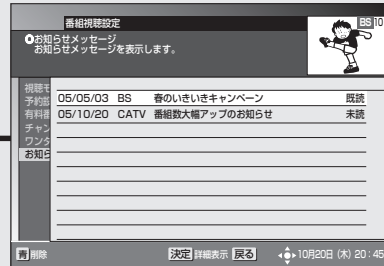
予約一覧を表示します。予約確認のほか、予約の変更・削除、およびマニュアル予約を行うことができます。

チャンネル選局設定 (P.70)



チャンネル選局範囲およびチャンネルバーを表示するか、しないかの設定をします。

お知らせメッセージ (P.75)



BS デジタル放送、地上デジタル放送、ケーブルテレビ局、本機からのお知らせメッセージを表示します。

ナビゲーション とはこんな機能 (つづき)

視聴制限設定 (P.56 ~ 68)

視聴制限のさまざまな設定をすることができます。
視聴制限設定に入る場合は、暗証番号の入力が必要となります。

赤

暗証番号変更 (P.59)

視聴制限に使用する暗証番号を変更できます。

視聴制限チャンネル設定 (P.61)

お子様などに見せたくないチャンネルをロックできます (チャンネルロック: 視聴するためには暗証番号入力が必要です)。

暗証番号有効期間 (P.66)

入力した暗証番号の有効期間を設定します。

視聴制限解除・設定クリア (P.67 ~ 68)

視聴年齢設定 (P.60)

番組によっては、年齢による視聴制限がされているものがあります。このときの制限に使用する年齢を設定します。

購入制限・表示制限設定 (P.63 ~ 65)

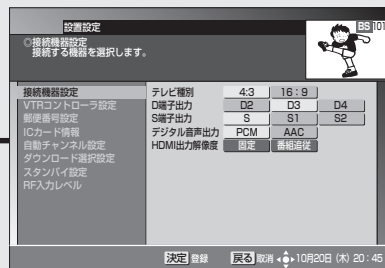
有料番組を購入するときに、暗証番号を入力する設定ができます。さらに、お子様などに見せたくない番組名や番組内容を「*****」に置き換えて表示する設定ができます。また有料番組の購入履歴を表示するか、しないかの設定ができます。

設定された暗証番号を取り消し、暗証番号が未設定の状態になります。また、お客様の個人情報を消去 (初期化) することができます。

設置設定 (P.88、117～124)

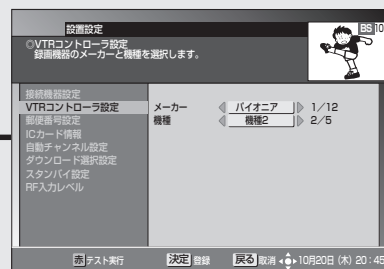
ご使用になる環境・機器に合わせて設定します。本機のソフトウェアバージョンとSTB IDを確認できます (ソフトウェアバージョンとSTB IDは、お客様がケーブルテレビ局に問い合わせをする際に必要となる情報です)。

接続機器設定 (P.118)



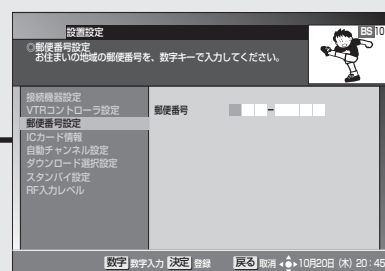
ご使用になるテレビに合わせて本機の出力信号の形式を設定します。

VTRコントローラ設定 (P.120)



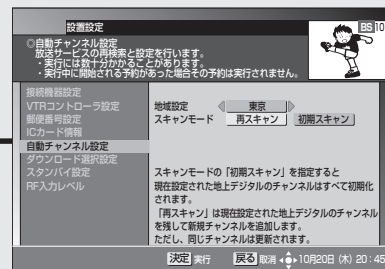
ご使用になる録画機器のメーカーを設定し、動作を確認できます。

郵便番号設定 (P.121)



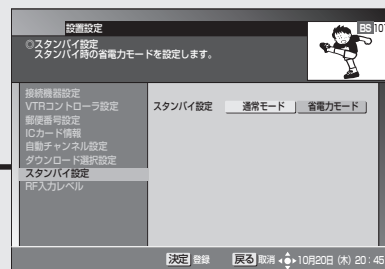
お住まいの地域の郵便番号を設定します。この設定をすることにより、地域あてのデータ放送を受信できます。

自動チャンネル設定 (P.122)



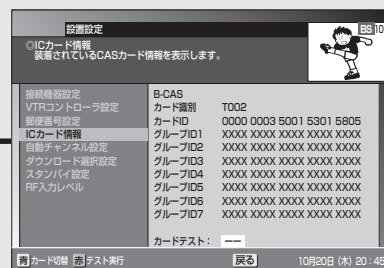
新しい放送サービスが開始されていないかを自動で検出、設定することができます。

スタンバイ設定 (P.124)



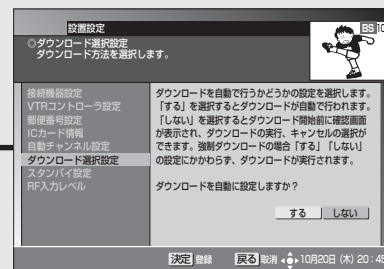
スタンバイ時の電力モードを設定します。

ICカード情報 (P.88)



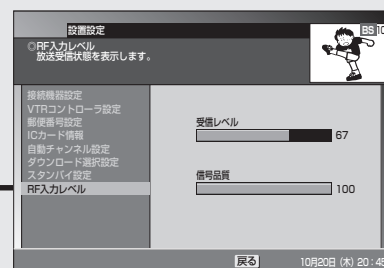
ICカード (CASカード) の情報を表示します。CASカードには1枚ごとに違う番号が付与されています。これは有料放送契約をするときに必要となります。

ダウンロード選択設定 (P.123)



放送局側から送られてくる最新のデータに自動的に更新するか、しないかを設定します。

RF入力レベル (P.121)



受信レベル、信号品質を表示します。

ナビゲーション とはこんな機能 (つづき)

電話回線接続、地上デジタルデータ放送双方向サービスで使用するネットワーク接続を設定します。



電話回線の接続をテストし、ご使用の電話回線を設定します。

通信設定

○ネットワーク接続設定
ネットワーク接続方法を選択します。

電話回線接続設定

接続方法	CATV接続	LAN接続	なし
ネットワーク接続設定	DOCSIS 有線放送	000 MHz	
プロキシ設定	ブラウザ機能	使用する	使用しない
通信テスト	IP接続設定	DHCP接続 / 固定IPアドレス	

IPアドレス	255	255	255	0	1
サブネットマスク	255	255	255	255	1
デフォルトゲートウェイ	192	188	1	1	1
DNSサーバ (プライマリ)	255	255	255	255	0
DNSサーバ (セカンダリ)	255	255	255	255	1

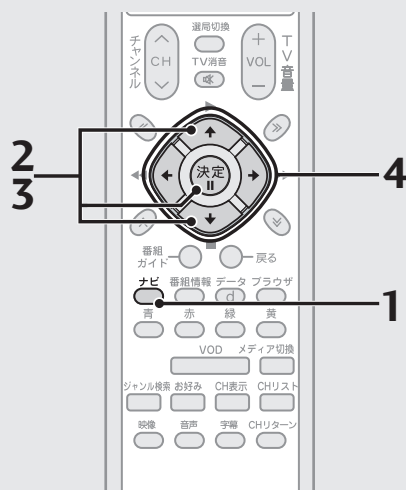
ネットワーク接続を行う際の
接続先を設定します。

データ放送コンテンツにより、ネットワークに接続されるときに使用するプロキシサーバを設定します。

設定された各IPアドレスの通信状態を確認、表示します。

いろいろな視聴モードを切り換える

映像信号、音声信号、字幕の他にさまざまなモードを切り換えることができます。切り換えが可能な信号の内容は番組により異なります。また切り換えた信号が有料の場合もあります。



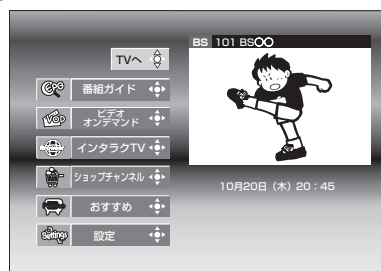
ご注意

- 降雨対応は降雨対応放送を行っているチャンネルでのみ選択できます。
- チャンネルを変更したり、「視聴不能」のエラーメッセージが表示された場合は、降雨対応への切り換えはキャンセルされ通常視聴状態となります。
- 降雨対応の画像は、粗い画像となります。
- 録画予約実行中は、「視聴モード選択・放送品質」を選択できません。

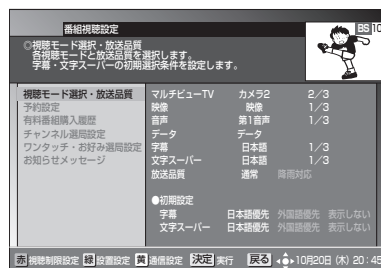
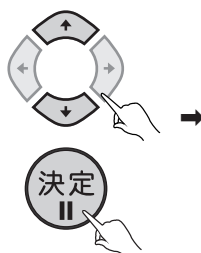
ひと言

- この設定はチャンネルを切り換えるまで有効となります。
- 音声の設定内容は保存され、他の番組（二重音声番組）において有効となります。
- 映像、音声、字幕モードの切り換えは『映像／音声／字幕を切り換える（リモコンボタン）』（P.17）と同様です。
- 緊急放送などの場合は、字幕・文字スーパーの初期設定で「表示しない」と設定していても、字幕・文字スーパーが表示されることがあります。

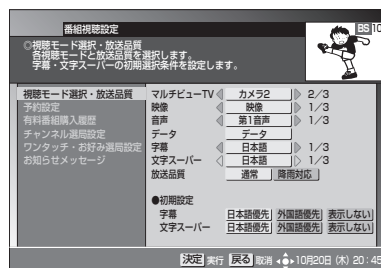
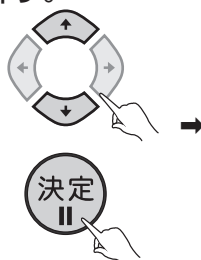
1. ナビボタンを押す。



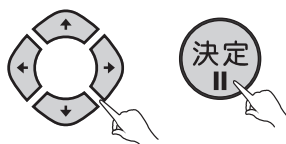
2. 決定ボタンで「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. 決定ボタンで「視聴モード選択・放送品質」を選び、決定ボタンを押す。



4. ナビゲーションボタンで切り換えたい項目を選び、決定ボタンを押す。



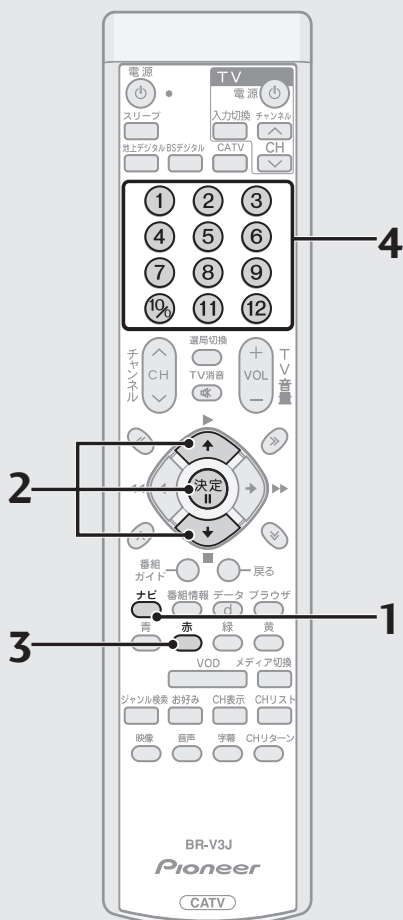
設定した項目が登録されます。

視聴モード選択・放送品質の項目

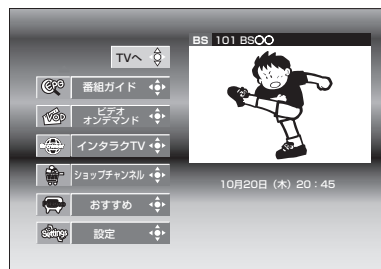
- ・ マルチビュー TV 主番組、副番組の切り換えができます。
- ・ 映像 1つの番組に複数の映像シーンがある場合は、別の映像に切り換えることができます。
- ・ 音声 1つの番組に複数の音声がある場合は、別の音声に切り換えることができます。
- ・ データ 番組にデータ放送がある場合は、データと表示されます。
- ・ 字幕 字幕の切り換え（日本語／外国語／表示しない）ができます。
- ・ 文字スーパー 文字スーパーの切り換え（日本語／外国語／表示しない）ができます。
- ・ 放送品質 通常と降雨対応を切り換えることができます。
- ・ 字幕（初期設定） 初期時の字幕の切り換え（日本語優先／外国語優先／表示しない）ができます。
- ・ 文字スーパー（初期設定） 初期時の文字スーパーの切り換え（日本語優先／外国語優先／表示しない）ができます。

視聴制限を設定する

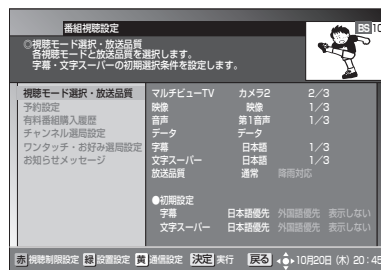
お子様などに見せたくないチャンネルを登録したり（チャンネルロック）、年齢制限のかかっている番組をお子様に見せないために年齢を登録したり、有料番組を視聴するときに暗証番号を設定したりすることができます。この機能を使うときは必ず暗証番号の登録が必要です。
暗証番号は4桁の数字で登録します。工場出荷時は、「0000」で登録されています。



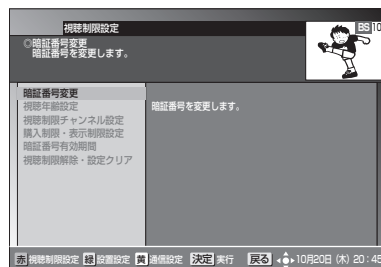
1. ナビボタンを押す。



2. で「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. 赤ボタンを押す。

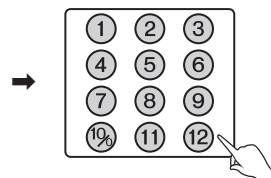
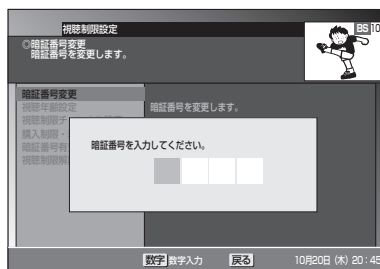


- 各設定画面に進む場合は、決定ボタンを押し、暗証番号を入力してください。

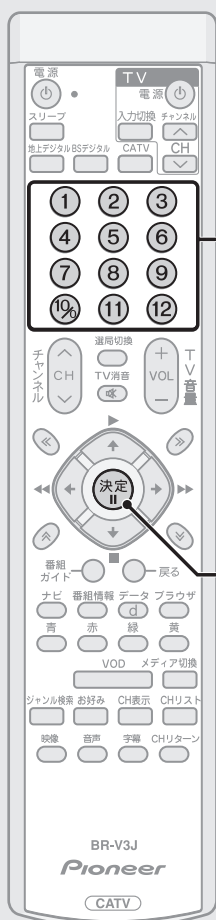
すでに暗証番号の登録を行っている場合

- 登録済みの番号の入力画面となります。

4. 数字ボタンで暗証番号を入力する。



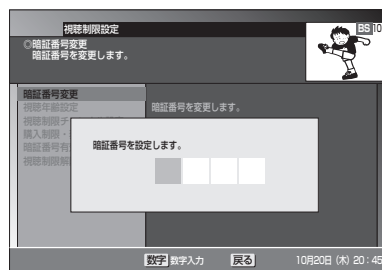
- 暗証番号入力の際に入力した数字は表示されず、*が表示されます。
- 暗証番号が正しかった場合は、視聴制限設定画面が表示されます。
- 正しい暗証番号入力が行われなかった場合は、間違っていることをお知らせする画面が出ます。画面の指示に従って、再度番号を入力してください。



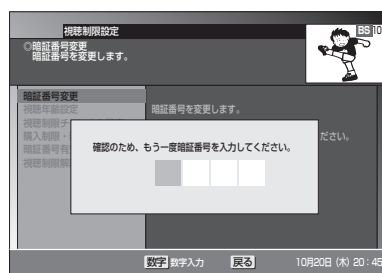
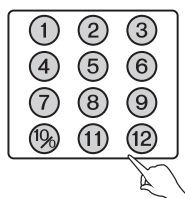
5
6

暗証番号を取り消した場合

4. 暗証番号の登録画面が表示されます。

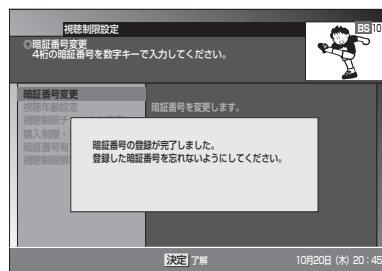
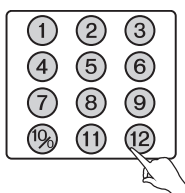


5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。



- 暗証番号入力の際に入力した数字は表示されず、*が表示されます。

6. もう一度同じ番号を入力して、決定ボタンを押す。



ご注意

- 暗証番号を忘れないようにしてください。暗証番号を忘れた場合は、ケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。

視聴制限を設定する (つづき)



- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- それぞれの設定については下記のページを参照してください。

暗証番号を変更する P. 59

視聴年齢を設定する P. 60

視聴制限チャンネル（チャンネルロック）を設定する P. 61

番組購入制限を設定する P. 63

番組名表示制限を設定する P. 64

有料番組購入履歴表示を設定する P. 65

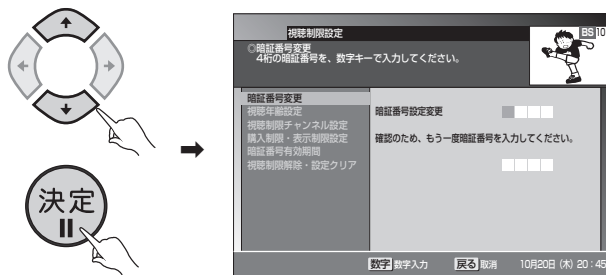
暗証番号有効期間を設定する P. 66

視聴制限解除を設定する P. 67

個人情報を消去する P. 68

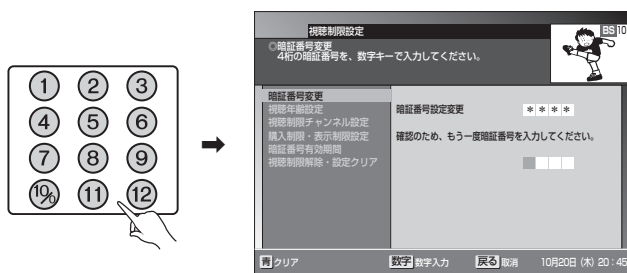
暗証番号を変更する

1. P.56 手順 3 の画面から  で「暗証番号変更」を選び、決定ボタンを押す。

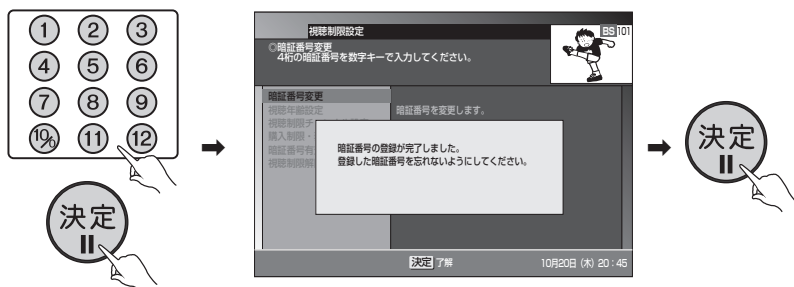


- 登録済みの番号の入力画面（P.56）が表示されます。暗証番号を入力してください。

2. 数字ボタンで暗証番号を入力する。



3. もう一度同じ番号を入力して、決定ボタンを押す。

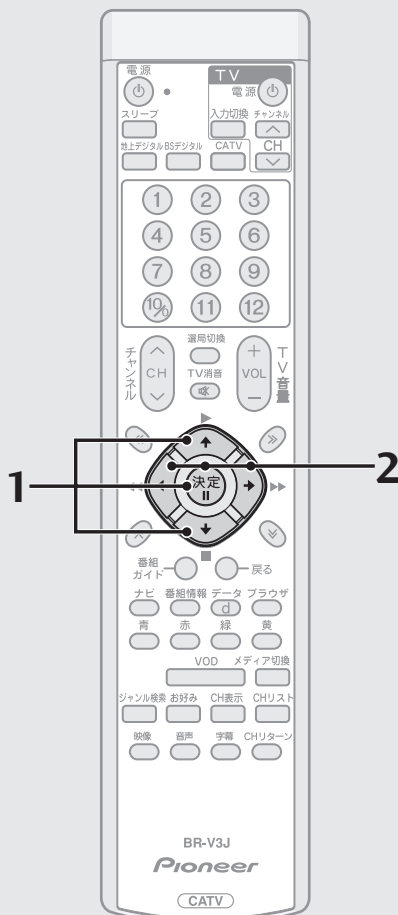


- 上記の画面が表示されますので、決定ボタンを押してください。「視聴制限設定」画面に戻ります。

ご注意

- 暗証番号を忘れないようにしてください。暗証番号を忘れた場合は、ケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 工場出荷時は、暗証番号は「0000」で登録されています。

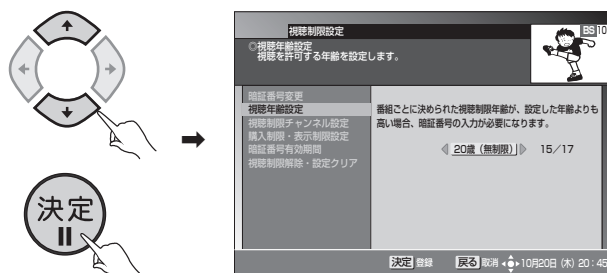
視聴制限を設定する (つづき)



視聴年齢を設定する

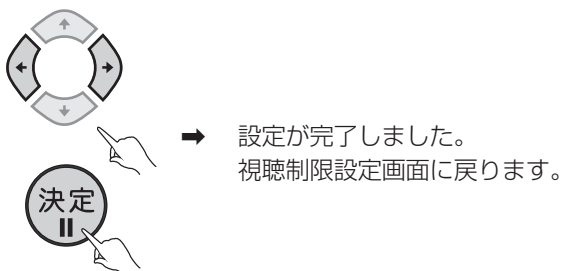
- 番組の中には、視聴年齢制限がかかっているものがあります。たとえば「20歳未満視聴不可」となっている番組の場合は、お子様の年齢を設定しておくことによって、視聴可の年齢に満たないお子様が視聴できないようにすることができます。
- 視聴年齢を設定した場合は、その年齢に対し視聴制限が設定されている番組を選局したときに、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号入力により視聴することができます。

1. P.56 手順 3 の画面から  で「視聴年齢設定」を選び、決定ボタンを押す。



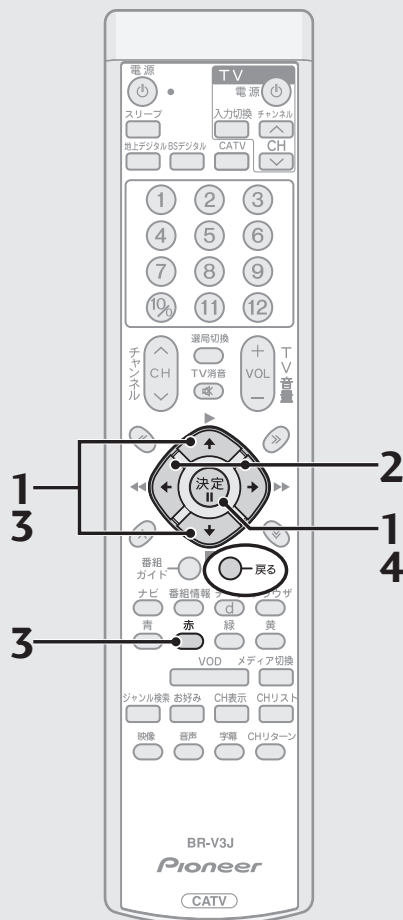
- 登録済みの番号の入力画面 (P.56) が表示されます。暗証番号を入力してください。

2.  で視聴可能年齢を選び、決定ボタンを押す。

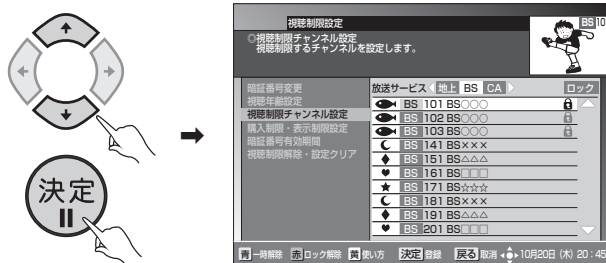


視聴制限チャンネル（チャンネルロック）を設定する

- お子様などに見せたくないチャンネルを設定できます。
- 設定した場合にそのチャンネルを選局したときは、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号入力により視聴することができます。

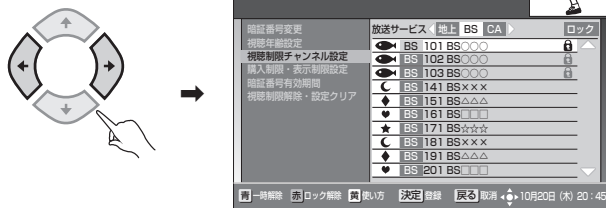


1. P.56手順3の画面から で「視聴制限チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。

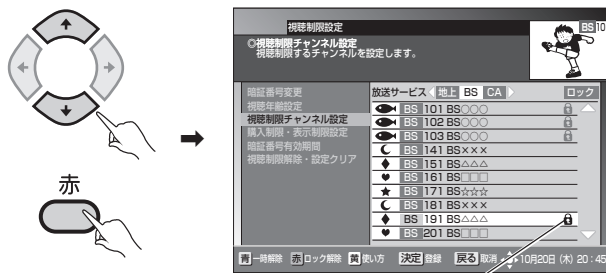


- 登録済みの番号の入力画面（P.56）が表示されます。暗証番号を入力してください。

2. で放送サービスを選ぶ。



3. でロックしたいチャンネルを選び、赤ボタンを押す。



チャンネルロックのアイコンが表示されます。

4. 決定ボタンを押す。



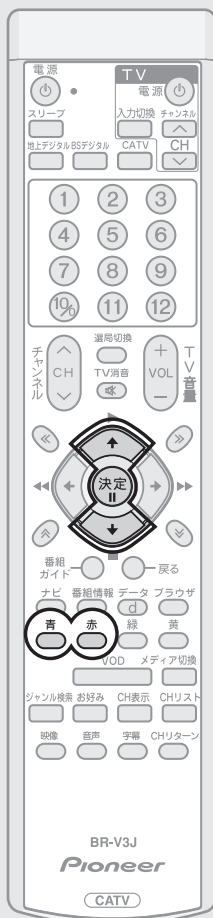
設定が完了しました。
視聴制限設定画面に戻ります。

ひと言

- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- この機能は BS デジタル放送サービス、地上デジタル放送サービス、CATV 放送サービスで別々に設定できます。

で放送サービスを切り換えてください。

視聴制限を設定する (つづき)



■ チャンネルロックを一時的に解除する

青ボタンを押す。



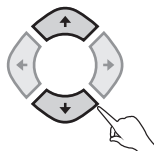
→ 全放送サービスの全チャンネルのロックが一時的に解除されます。もう一度青ボタンを押すと、再びロックされます。



- 電源を一度オフにしてから再びオンにすると、ロックを一時解除したチャンネルも再びロック状態になります。

■ チャンネルロック設定を解除する

でロック設定を解除したいチャンネルを選び、赤ボタンを押して決定ボタンを押す。



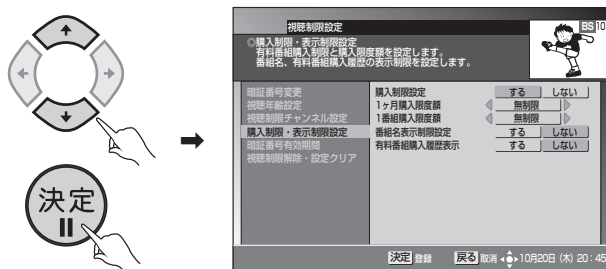
→ チャンネルロック設定が解除されます。



番組購入制限を設定する

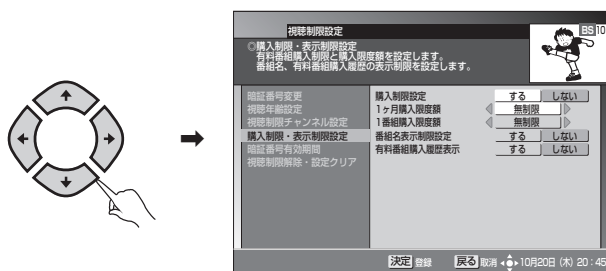
- 有料番組購入時に、購入できる限度額を1カ月、1番組ごとにそれぞれ設定できます。また、常に購入を制限する設定もできます。
- 常に購入を制限した場合、または設定した限度額を超えて購入する場合、有料番組購入時に暗証番号の入力が必要となります。

1. P.56手順3の画面からで「購入制限・表示制限設定」を選び、決定ボタンを押す。



- 登録済みの番号の入力画面（P.56）が表示されます。暗証番号を入力してください。

2. で購入制限設定を「する」を選び、で「1ヶ月購入限度額」または「1番組購入限度額」を選ぶ。



3. で限度額を選び、決定ボタンを押す。



設定が完了しました。
視聴制限設定画面に戻ります。

限度額を1000円単位で切り換えたい場合

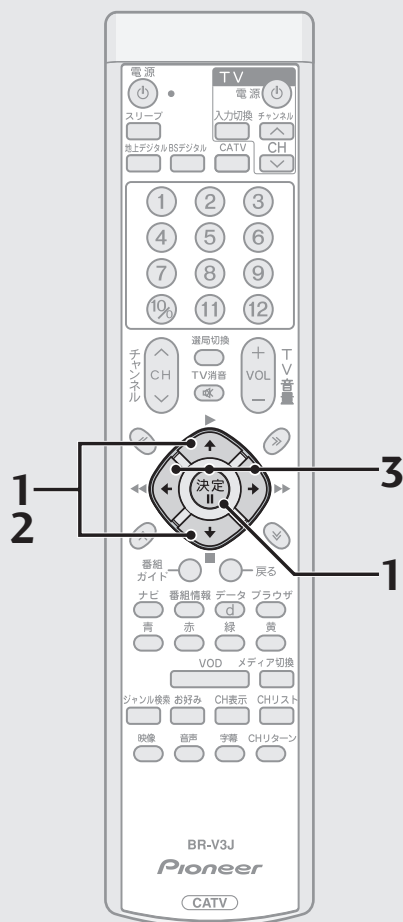


押すたびに
1000円単位で限度額
が切り換わります。

ひと言

- 「しない」を選ぶと、限度額は「無制限」になります。
- 限度額は「常に制限」、100～10 000円の範囲で100円単位で設定できます。

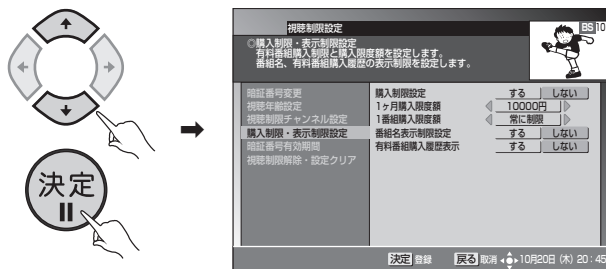
視聴制限を設定する (つづき)



番組名表示制限を設定する

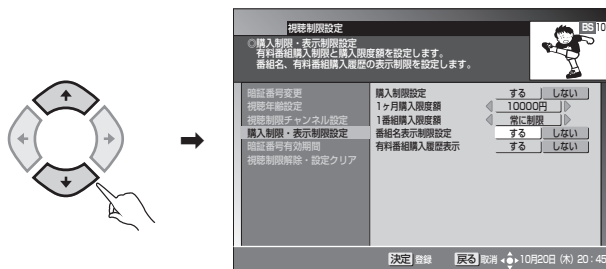
- お子様などに見せたくない番組名や番組内容を「*****」に置き換えて表示することができます。

1. P.56手順3の画面から で「購入制限・表示制限設定」を選び、決定ボタンを押す。

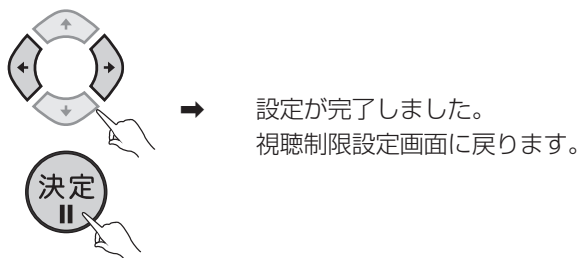


- 登録済みの番号の入力画面 (P.56) が表示されます。暗証番号を入力してください。

2. で「番組名表示制限設定」を選ぶ。



3. で表示制限を「する」または「しない」を選び、決定ボタンを押す。



設定が完了しました。
視聴制限設定画面に戻ります。

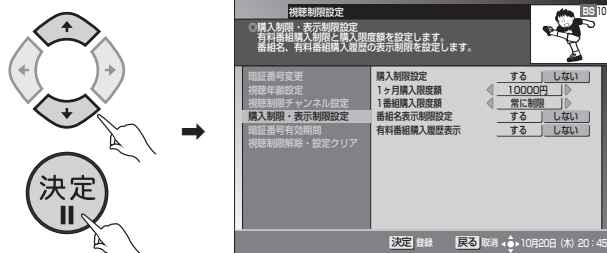
ひと言

- 表示内容が制限される画面は、次のとおりです。
番組ガイド、番組情報、チャンネルリスト、チャンネル表示、チャンネルブラウズ、ジャンル検索、予約

有料番組購入履歴表示を設定する

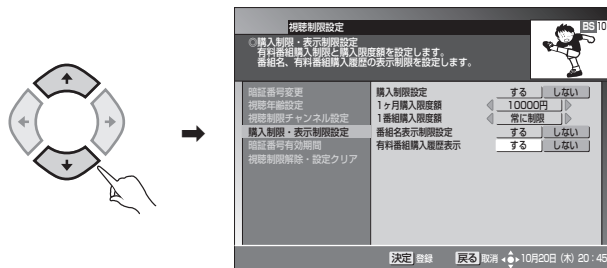
- お客様が購入した有料番組の購入履歴を表示するか、しないかを設定します。

1. P.56手順3の画面から  で「購入制限・表示制限設定」を選び、決定ボタンを押す。

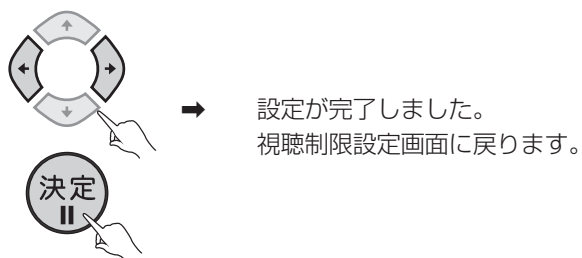


- 登録済みの番号の入力画面（P.56）が表示されます。暗証番号を入力してください。

2.  で「有料番組購入履歴表示」を選ぶ。



3.  で履歴表示を「する」または「しない」を選び、決定ボタンを押す。

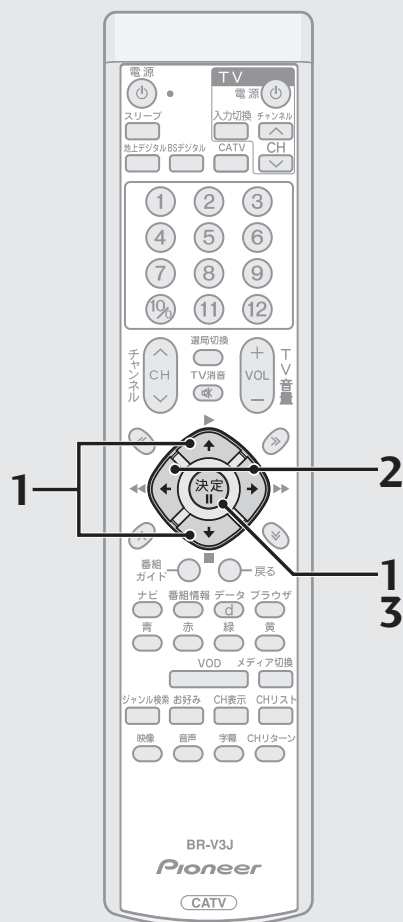


設定が完了しました。
視聴制限設定画面に戻ります。

ひと言

- 有料番組購入履歴表示を「しない」に設定した場合、設定メニューから「有料番組購入履歴」を選択しても、有料番組の購入履歴は表示されず、購入した番組の合計金額だけが表示されます（P.69）。

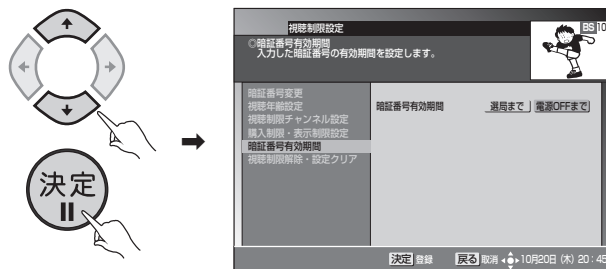
視聴制限を設定する (つづき)



暗証番号有効期間を設定する

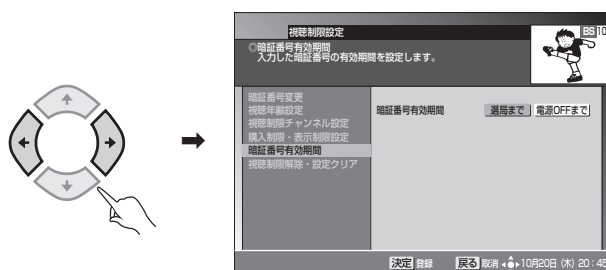
- 入力した暗証番号の有効期間を設定します。

1. P.56手順3の画面から で「暗証番号有効期間」を選び、決定ボタンを押す。



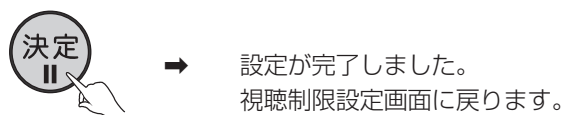
- 登録済みの番号の入力画面 (P.56) が表示されます。暗証番号を入力してください。

2. で有効期間を「選局まで」または「電源OFFまで」から選ぶ。



- ・ 選局まで 選局操作を行うと、暗証番号入力済の状態は解除され、それ以降、暗証番号の再入力が必要となります。
- ・ 電源 OFF まで 電源OFF操作を行うと、暗証番号入力済の状態は解除され、それ以降、暗証番号の再入力が必要となります。

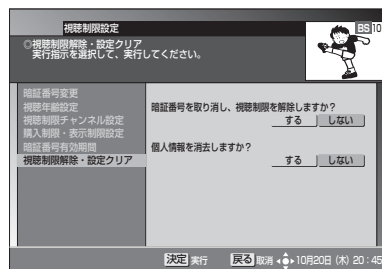
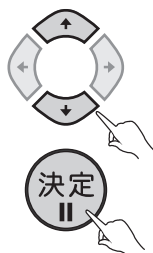
3. 決定ボタンを押す。



視聴制限解除を設定する

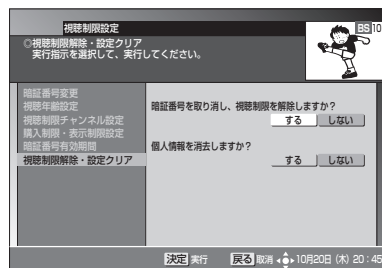
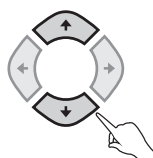
- 設定した暗証番号を取り消すことができます。
暗証番号が取り消された場合、視聴制限機能が無効になります。

1. P.56手順3の画面から  で「視聴制限解除・設定クリア」を選び、決定ボタンを押す。

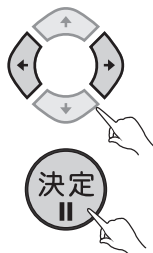


- 登録済みの番号の入力画面 (P.56) が表示されます。暗証番号を入力してください。

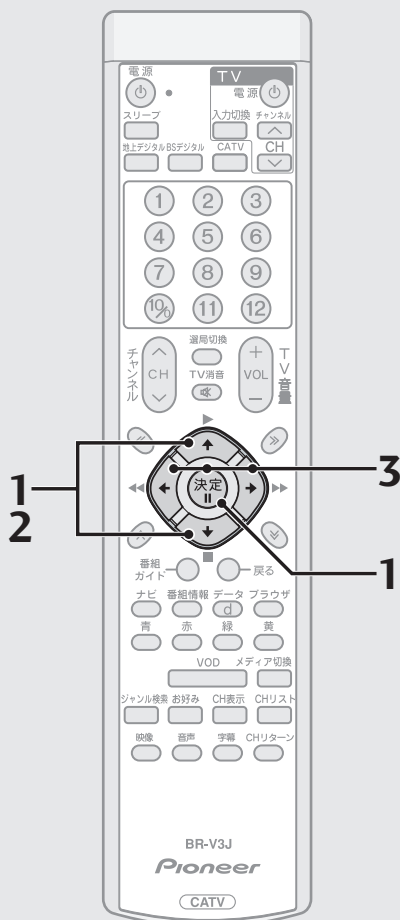
2.  で暗証番号の取り消しを選ぶ。



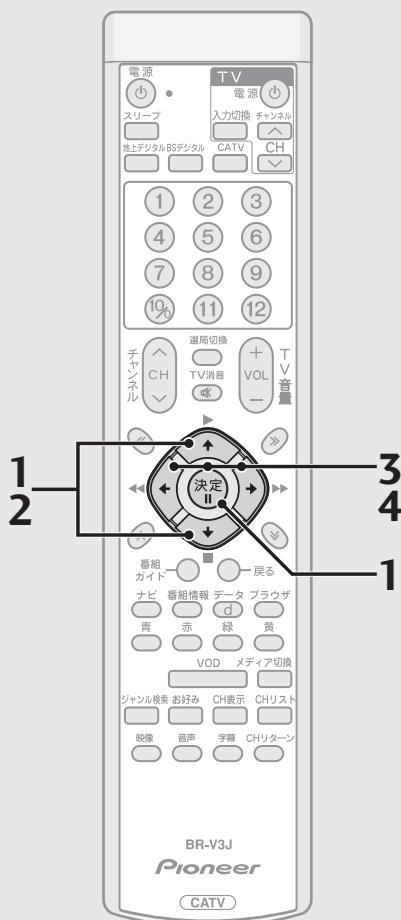
3.  で暗証番号の取り消しを「する」または「しない」を選び、決定ボタンを押す。



設定が完了しました。
視聴制限設定画面に戻ります。



視聴制限を設定する (つづき)



ひと言

- 消去される個人情報は、次のとおりです。
有料番組購入履歴、予約設定、お好みチャンネル、ワンタッチ選局番号、視聴制限設定情報、Web ブラウザブックマーク、Web ブラウザホームページ、データ放送に関する情報

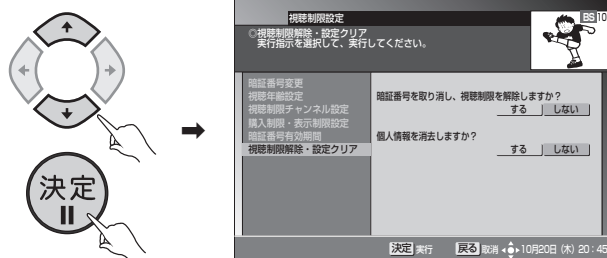
ご注意

- ケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合以外には、個人情報を消去しないでください。
- 録画予約実行中に「個人情報の消去」を行った場合、録画予約実行が中止されます。

個人情報を消去する

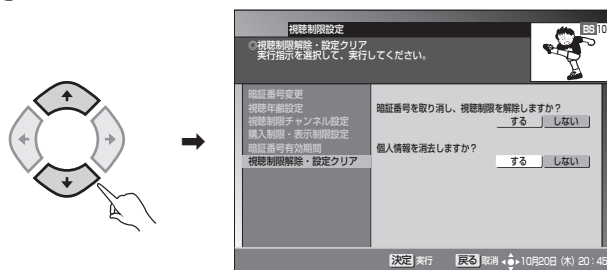
- 本機に記録されているお客様の個人情報を消去（初期化）することができます。

1. P.56手順3の画面から で「視聴制限解除・設定クリア」を選び、決定ボタンを押す。

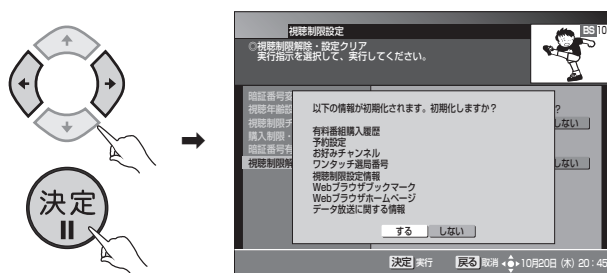


- 登録済みの番号の入力画面（P.56）が表示されます。暗証番号を入力してください。

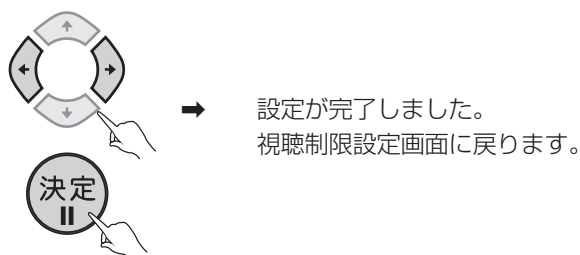
2. で個人情報の消去を選ぶ。



3. で個人情報の消去を「する」を選び、決定ボタンを押す。



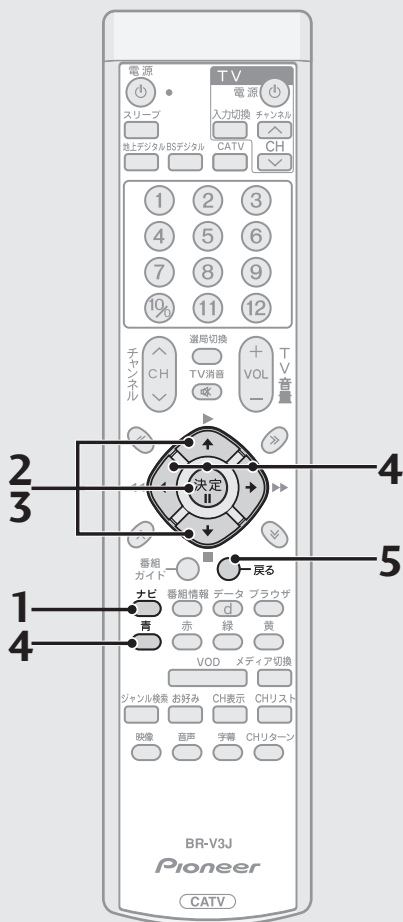
4. で個人情報の初期化（消去）を「する」または「しない」を選び、決定ボタンを押す。



設定が完了しました。
視聴制限設定画面に戻ります。

有料番組 (ペイ・パー・ ビュー) の 購入履歴を 確認する

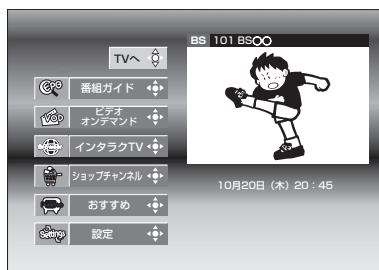
お客様が購入した有料番組の購入履歴を確認することができます。



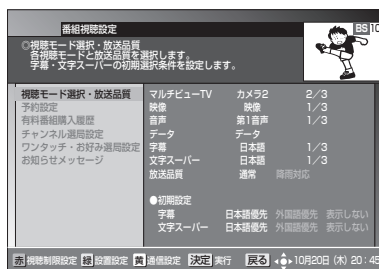
ひと言

- 表示は最大 80 件表示され、80 件を超えた場合は古いものから削除されます。
- 購入から2カ月経過した履歴は、ひと月ごとに削除されます。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ることができます。

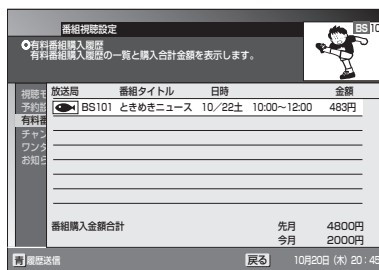
1. ナビボタンを押す。



2. 上下で「設定」を選び、決定ボタンを押す。

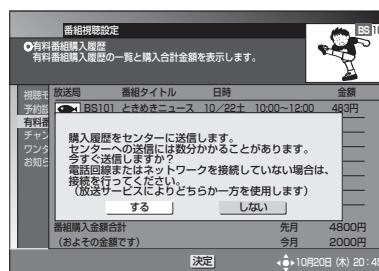


3. 上下で「有料番組購入履歴」を選び、決定ボタンを押す。



- 購入履歴が表示されます。表示される金額は目安であり、実際の購入金額と異なる場合があります。
- 有料番組購入履歴表示 (P.65) を「しない」に設定した場合、有料番組購入履歴の画面は表示されません。

4. 購入履歴情報を送信できる場合には、青ボタンが表示されます。



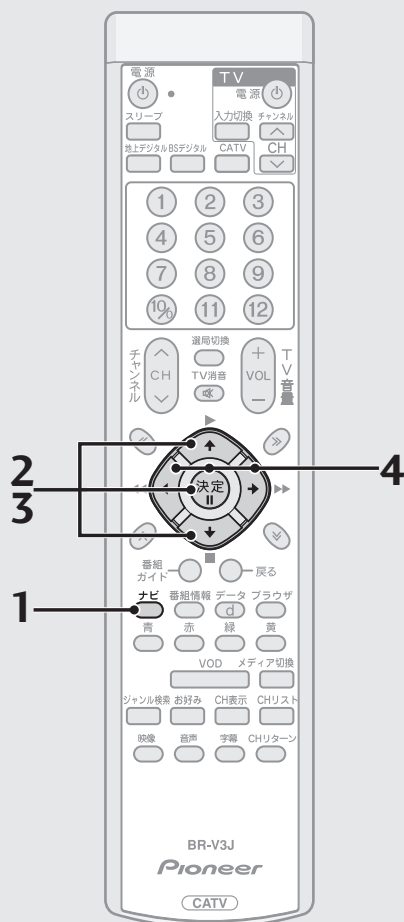
- 左右で「する」を選び、決定ボタンを押すと、購入履歴情報を送信できます。

5. 確認が終了したら戻るボタンを押して、画面を戻す。

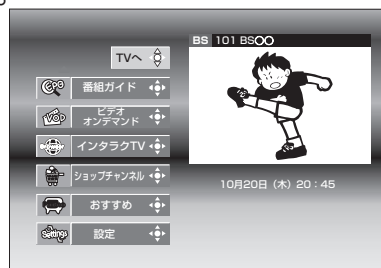


チャンネル選局範囲を設定する

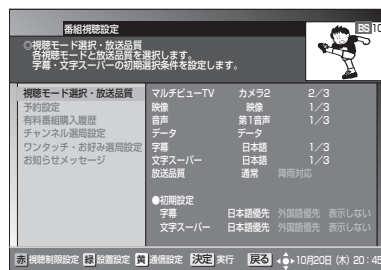
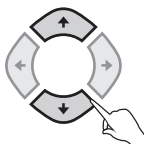
チャンネルアップ／ダウンのときの対象とするチャンネルをメディア単位で指定することができます。



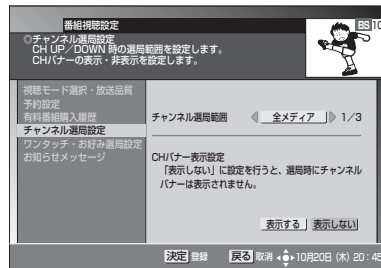
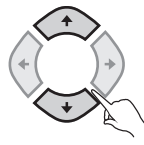
1. ナビボタンを押す。



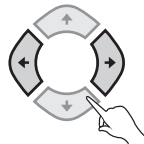
2. 上下左右の方向キーで「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. 上下左右の方向キーで「チャンネル選局設定」を選び、決定ボタンを押す。



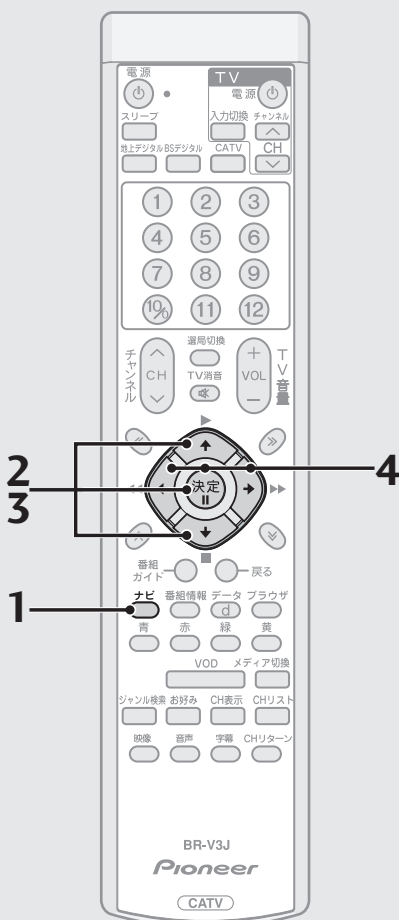
4. 左右の方向キーでメディアを選び、決定ボタンを押す。



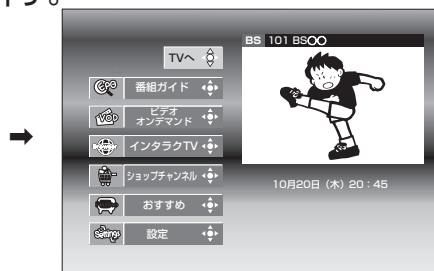
設定が完了しました。
番組視聴設定画面に戻ります。

チャンネルバー ナー表示モード を設定する

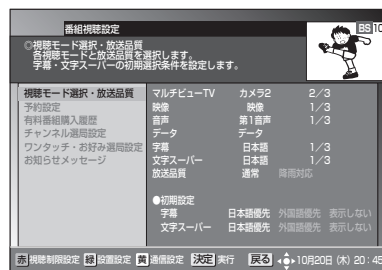
チャンネルを切り換えるときに
チャンネルバー表示をするか、
しないかを設定します。



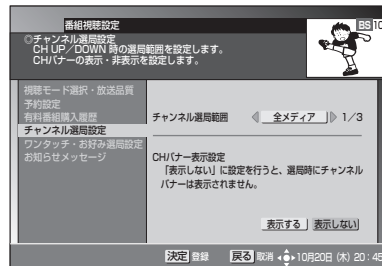
1. ナビボタンを押す。



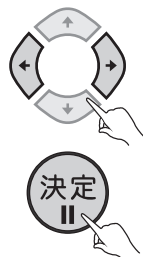
2. 方向キーで「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. 方向キーで「チャンネル選局設定」を選び、決定ボタンを押す。



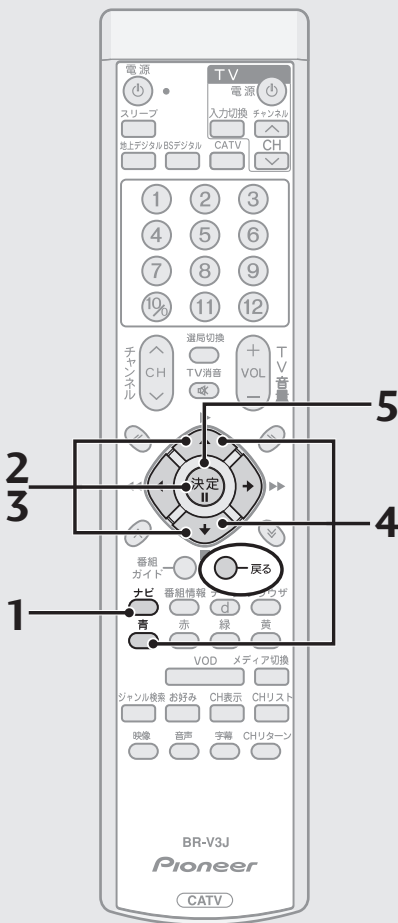
4. 方向キーでCHバー表示設定を「表示する」または「表示しない」を選び、決定ボタンを押す。



設定が完了しました。
番組視聴設定画面に戻ります。

お好み チャンネルを 登録する

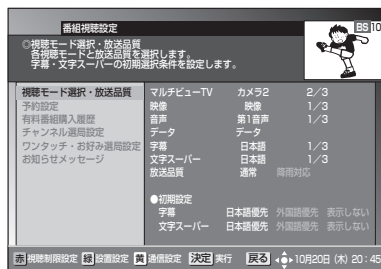
よく見るチャンネルをお好みチャンネルとして登録しておくと、簡単に呼び出すことができます。



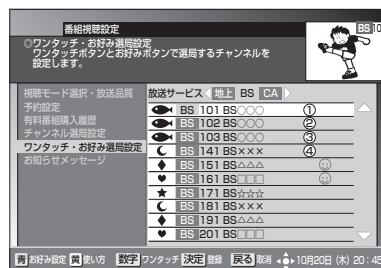
1. ナビボタンを押す。



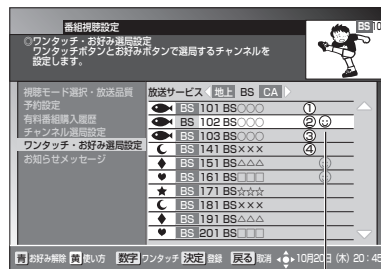
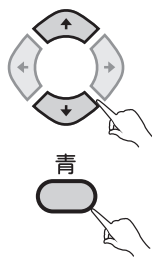
2. 決定ボタンで「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. 決定ボタンで「ワンタッチ・お好み選局設定」を選び、決定ボタンを押す。



4. 決定ボタンで登録したいチャンネルを選び、青ボタンを押す。



お好みチャンネルのアイコンが表示されます。

5. 決定ボタンを押す。



登録が完了しました。
番組視聴設定画面に戻ります。

ひと言

- この機能はBS デジタル放送サービス、地上デジタル放送サービス、CATV 放送サービスで別々に設定できます。(決定ボタン)で放送サービスを切り換えてください。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

お好みチャンネルを削除する

上記の手順4の画面で登録済みチャンネルを選び青ボタンを押すと、登録を取り消すことができます。

お好み チャンネルを 見る



視聴中にお好みボタンを押す。



→ 押すたびに登録されたお好みチャンネルのみを、チャンネルアップして選局します。

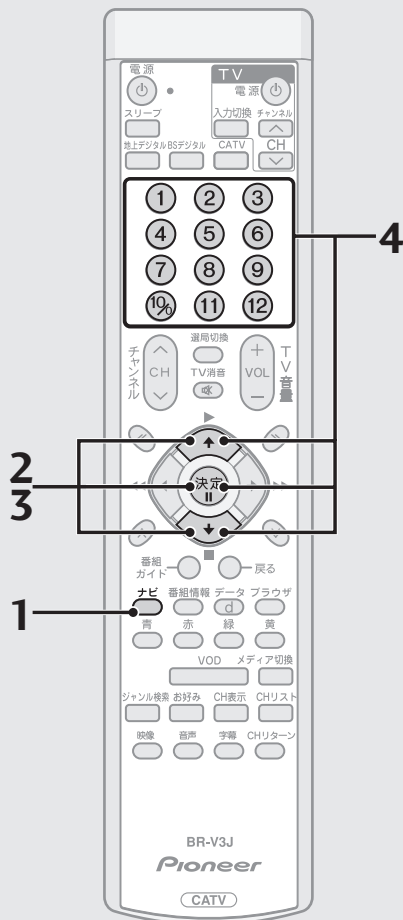
地上デジタル放送サービス、BS デジタル放送サービス、CATV 放送サービスそれぞれで登録されたお好みチャンネルを順に選局します。

ご注意

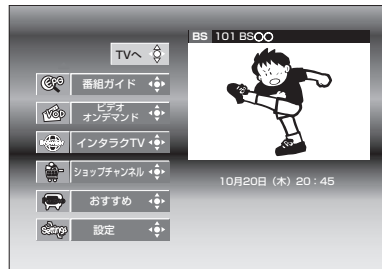
- 録画予約実行中に選局操作をした場合には、録画中止確認メッセージが表示されます。選局する場合は、録画予約実行を中止したあと、もう一度選局操作をしてください（録画中止確認メッセージはVTR REC出力には出力、録画されません）。

ワンタッチ選局番号登録を変更する

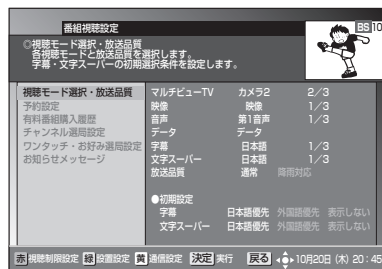
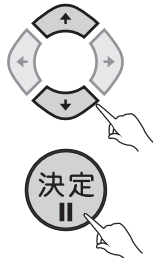
リモコンに登録されているチャンネルを変更することができます。



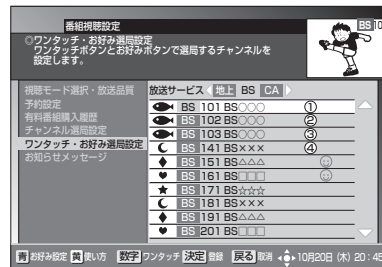
1. ナビボタンを押す。



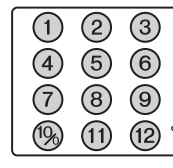
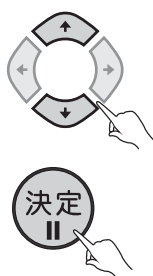
2. で「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. で「ワンタッチ・お好み選局設定」を選び、決定ボタンを押す。



4. で登録を設定・変更したいチャンネルを選び、設定・変更したいワンタッチ選局番号を数字ボタンで入力(①～⑫)し、決定ボタンを押す。



ワンタッチ選局番号登録が設定・変更されます。

で注意

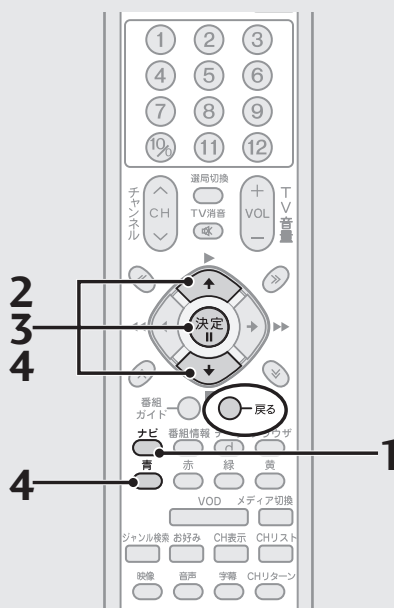
- 複数のチャンネルに、同じワンタッチ選局番号を設定することはできません。
- 設定されたワンタッチ選局番号を削除したい場合には、削除したい番号が設定されたチャンネルにカーソルを合わせて、削除したい番号に該当する数字ボタンを押してください。

ひと言

- あらかじめ設定されているワンタッチ選局番号は、ご加入のケーブルテレビ局の運用によって異なります。

お知らせメッセージを見る

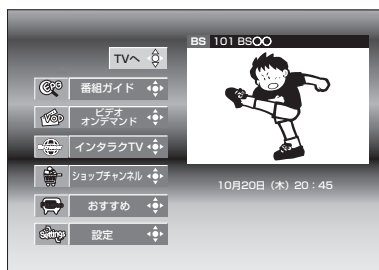
放送局から送られてくるメッセージを見ることができます。メッセージが送られると、前面パネルのお知らせ表示が点灯します。



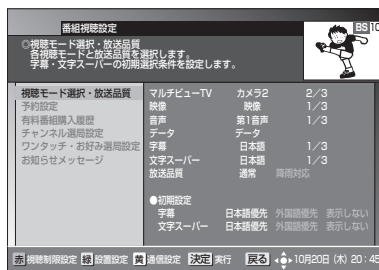
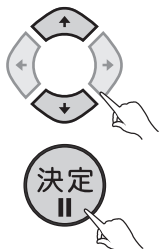
ひと言

- メッセージは全体で最大 68 件保存できます。各放送サービスごとに、最大件数を超えたメッセージを受信したときは、その放送サービスの最も古いものを消去して、新たなものを追加します。
 - お知らせメッセージには、次の 4 種類があります。
 - ・ BS デジタル放送局からのメッセージ
 - ・ 地上デジタル放送局からのメッセージ
 - ・ ケーブルテレビ局からのメッセージ
 - ・ 本機の状態をお知らせするメッセージ
- BS デジタル放送局：
最大保存可能件数 24 件
ケーブルテレビ局：最大保存可能件数 8 件(ケーブルテレビ局の運用により最大 24 件)
地上デジタル放送局：
最大保存可能件数 8 件
本機からのお知らせ：
最大保存可能件数 12 件
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

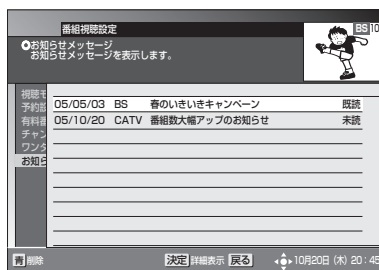
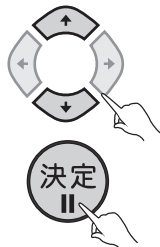
1. ナビボタンを押す。



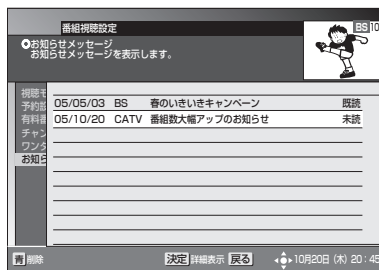
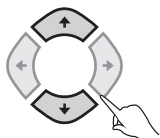
2. で「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. で「お知らせメッセージ」を選び、決定ボタンを押す。

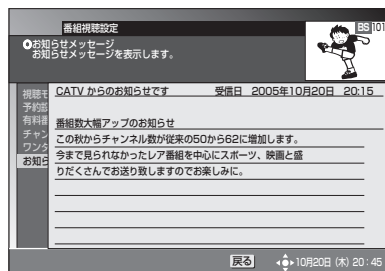


4. で見たいメッセージを選び、決定ボタンを押す。



- メッセージを削除したい場合は 青ボタンを押します。

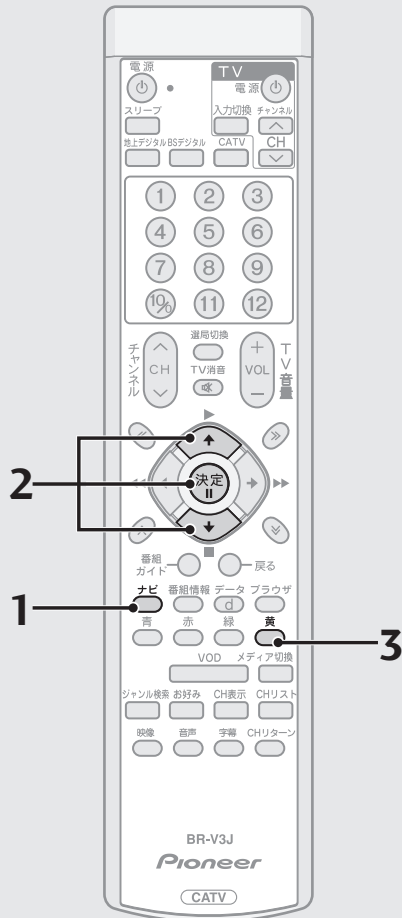
お知らせメッセージが表示されます。



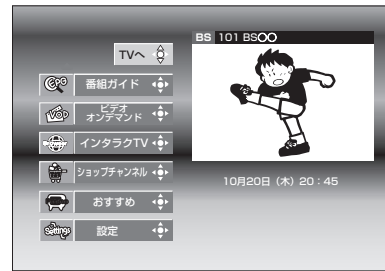
- 未読のお知らせメッセージがなくなると、お知らせ表示が消灯します。

電話回線、 ネットワーク の接続を設定 する

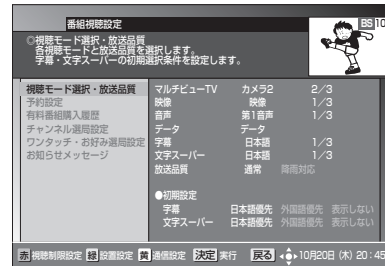
電話回線接続、地上デジタルデータ放送双方向サービスで使用するネットワーク接続の接続先を設定することができます。



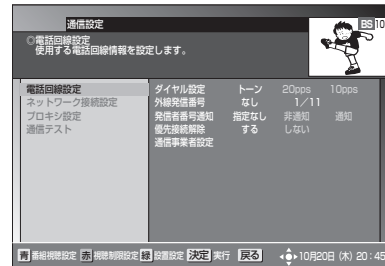
1. ナビボタンを押す。



2. 決定ボタンで「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. 黄ボタンを押す。



● それぞれの設定については下記のページを参照してください。

電話回線を設定する P.77

ネットワーク接続を設定する P.79

ネットワーク接続を変更する P.84

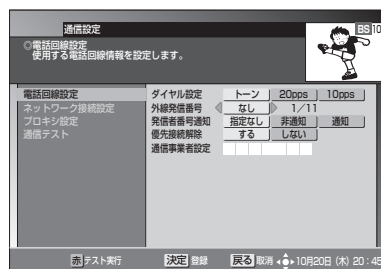
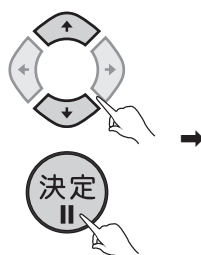
プロキシを設定する P.85

通信テストをする P.86

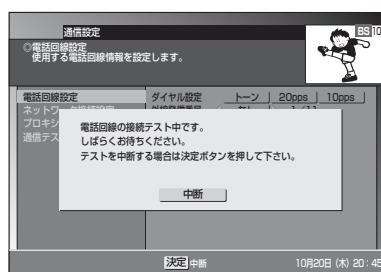
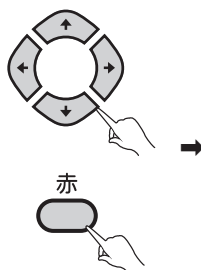
電話回線を設定する

BSデジタル放送、地上デジタル放送では電話回線を使って有料放送の料金管理や視聴者参加番組への参加が行われます。『電話回線につなぐ』(P.115～116)を参照して電話回線の接続をしたうえで、必ずこの設定をしてください。

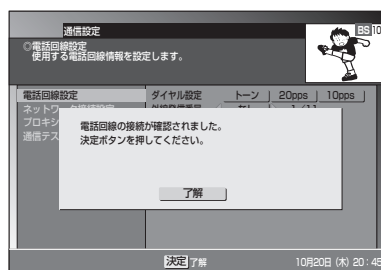
1. P.76手順3の画面から  で「電話回線設定」を選び、決定ボタンを押す。



2. ご使用の電話のタイプに合わせて  でそれぞれの項目を選択したあと、赤ボタンを押してテストを実行する。



- 実行中の画面が表示され、しばらくしてから結果が表示されます。



- 決定ボタンにより、電話回線設定画面に戻ります。
- エラーとなった場合は、エラー画面が表示されます。電話線の接続を確認してください。
- 電話回線のテストでは、本機が電話回線に正常に接続されているかのチェックのみを行っています。このため誤ったダイヤル設定をしていても接続されていればテストはOKとなります。テストが正常に終了しても双方向データ放送など電話回線を使用した動作がうまく動かない場合は、設定内容をご確認ください。

3. テスト実行後、決定ボタンを押す。



登録が完了しました。通信設定画面に戻ります。通信設定を終了する場合は、戻るボタンを押してください。登録のため、通信設定画面に戻るのに時間がかかる場合があります。

電話回線、ネットワークの接続を設定する（つづき）

設定項目

ダイヤル設定

- ・ トーン プッシュ回線を使用している場合に設定してください。
- ・ 10pps 10ppsのダイヤル回線を使用している場合に設定してください。
- ・ 20pps 20ppsのダイヤル回線を使用している場合に設定してください。

外線発信番号

外線発信番号（0～9）が必要な場合にその番号を設定できます。
外線発信番号が不要な場合は「なし」を選択してください。

発信者番号通知

- ・ 指定なし ... 電話番号のみダイヤルします。
- ・ 非通知 184+ 電話番号をダイヤルします。
- ・ 通知 186+ 電話番号をダイヤルします。

優先接続解除

- ・ する マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。
- ・ しない マイラインプラスを解除しないで発信します。

通信事業者設定

電話の発信をするときに、使用する電話会社を設定できます。設定するときは、発信する電話番号の前につける数字を数字ボタンで左詰めで入力してください。

ダイヤル設定について

- ご使用の電話機のダイヤルモード設定に合わせて設定してください。
- ご使用の電話機の設定内容がわからないときには次のように設定してください。相手先の電話番号を発信したときに、「ピップoppa」と受話器から音が出る場合は、トーンに設定してください。それ以外の場合は通常20ppsに設定してください。



- 一部のデータ放送局では、外線発信番号を設定すると回線接続ができない場合があります（接続できない場合には、一般加入回線をご使用ください）。

ネットワーク接続を設定する

下記の操作で、地上デジタルデータ放送双方向サービスで使用するネットワーク接続の接続先を設定することができます。ご加入のケーブルテレビ局からの指示がない限り、設定を変更する必要はありません。設定を変更する場合には、ケーブルテレビ局の指示に従って設定を行ってください。

設定項目

■ ネットワーク接続設定

- ・ CATV 接続 本機内部のケーブルモデムを使用する場合に設定します。ケーブルモデムによる通信で使用する周波数を設定します。設定する場合には、ケーブルテレビ局へのお申し込みが必要になります。
ケーブルテレビ局からの指示がない限り、設定しないでください。
「DHCP 利用」、「固定 IP アドレス」を選ぶことができます。
- ・ LAN 接続 選択できません。
- ・ なし ネットワーク接続を行わない場合に設定します。
- ・ ブラウザ機能 本機内部のブラウザを使用する場合に設定します。
「使用する」に設定されていますので、変更の必要はありません。

■ IP 接続設定

- ・ IP アドレス取得方法 **DHCP 利用**：IP アドレスの設定を自動的に割り当てる場合に使用します。
固定 IP アドレス：IP アドレスの設定を固定的に手動で設定する場合に使用します。
- ・ IP アドレス ご使用のプロバイダーより指定された IP アドレスを入力します。
- ・ サブネットマスク ご使用のプロバイダーより指定されたサブネットマスクを入力します。
- ・ デフォルトゲートウェイ ご使用のプロバイダーより指定されたデフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力します。
- ・ DNS サーバアドレス（プライマリ）
- ・ DNS サーバアドレス（セカンダリ） ご使用のプロバイダーより指定された DNS サーバアドレス（プライマリ）の IP アドレス、DNS サーバアドレス（セカンダリ）の IP アドレスを入力します。

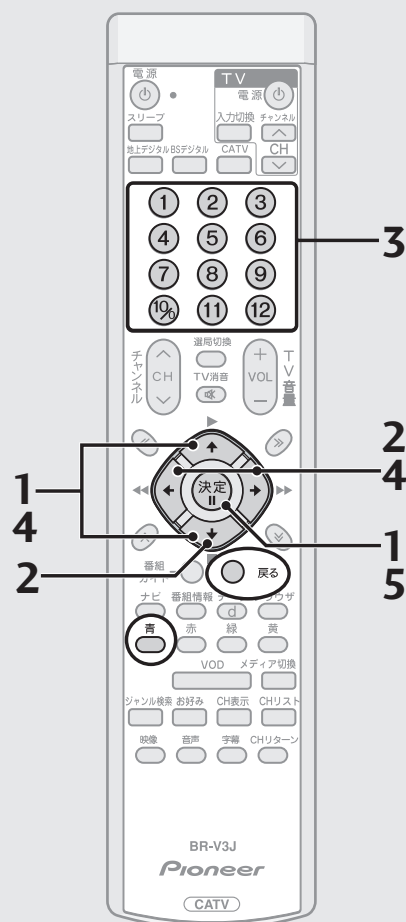
■ プロキシ設定

- ・ プロキシサーバ ご使用のプロバイダーより指定されたプロキシサーバの IP アドレスを入力します。
- ・ ポート番号 ご使用のプロバイダーより指定されたプロキシサーバのポート番号を入力します。



- 録画予約実行中は、ネットワーク接続に関する設定ができません。

電話回線、ネットワークの接続を設定する（つづき）

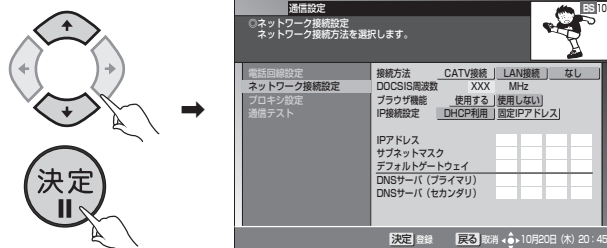


ひと言

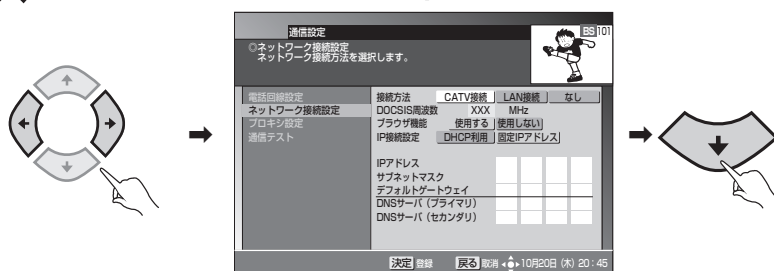
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- DOCSIS 周波数の設定は、CATV 接続のみ入力可能です。
- DOCSIS 周波数入力枠にカーソルが移動すると、青ボタンが表示されます。
- 青ボタンを押すと、一度入力した数字を消去します。
- ネットワーク接続設定が CATV 接続の場合、前面パネルのケーブルモデムインジケータは、内部モデムの通信状態を示します。通信接続が確立するまでの間、点滅します。省電力設定されている場合、電源オンしたときに、内部モデムの通信接続を行います。通信接続が確立されるまでの間、前面パネルのケーブルモデムインジケータが点滅し、通信状態を表示します。IP 接続が完了すると点灯します。

■ CATV接続でネットワーク設定する

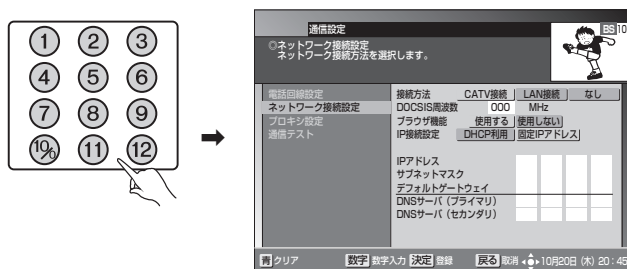
1. P.76 手順3の画面から で「ネットワーク接続設定」を選び、決定ボタンを押す。



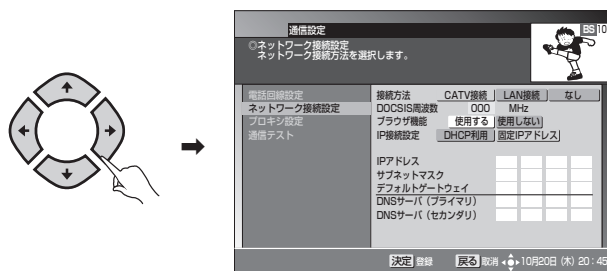
2. で「CATV 接続」を選び、 を押す。



3. 数字ボタンで、「DOCSIS 周波数」を入力する。



4. で、「ブラウザ機能」を選び、 で「使用する」または「使用しない」を選ぶ。

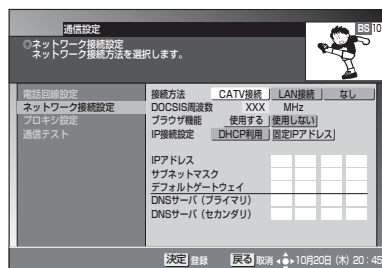
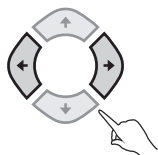


5. 決定ボタンを押す。

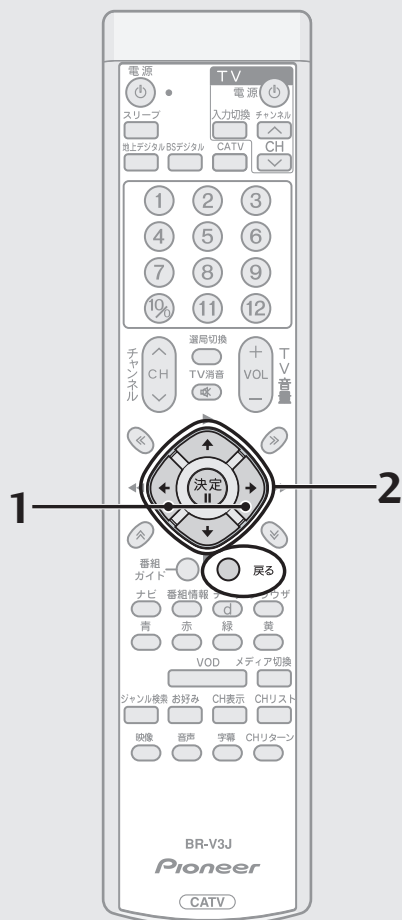
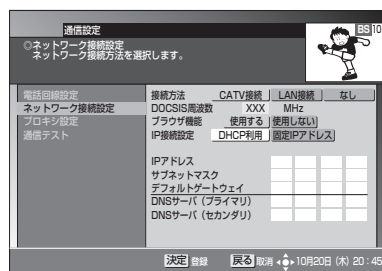
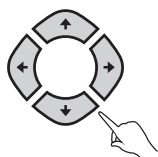


■ IP アドレス取得方法を自動取得に設定する

1. P.80 手順 1 の画面から  で「CATV 接続」を選ぶ。



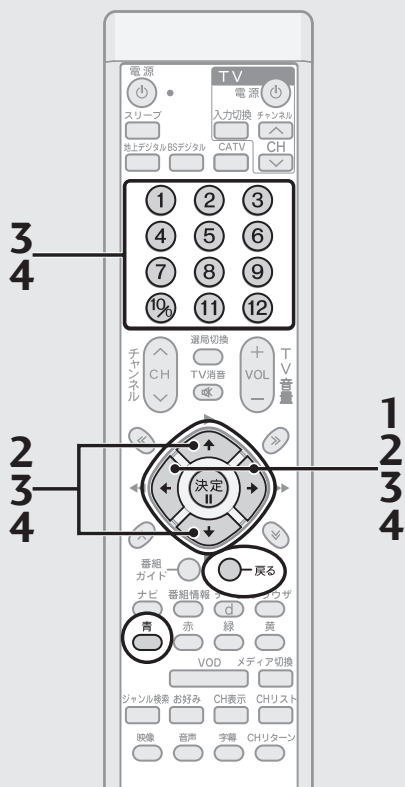
2.  で「IP 接続設定」を選び、 で「DHCP 利用」を選び、決定ボタンを押す。



ひと言

- 決定ボタンを押すと、設定内容を確定して、通信設定画面 (P.76) に戻ります。ただし、ネットワークの接続方法が変更された場合は「ネットワーク接続変更」画面が表示されます。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

電話回線、ネットワークの接続を設定する（つづき）

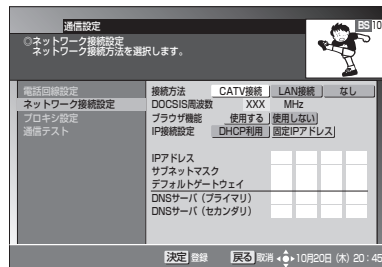
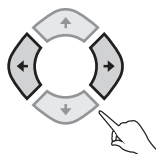


ひと言

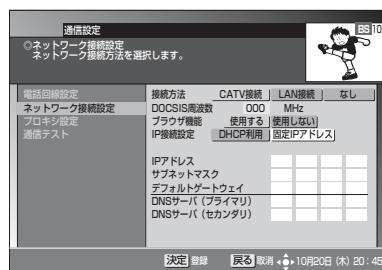
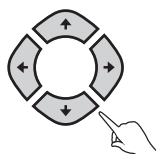
- 決定ボタンを押すと、設定内容を確認して、通信設定画面に戻ります。ただし、ネットワークの接続方法が変更された場合は「ネットワーク接続変更」画面が表示されます。IPアドレスの設定内容に未入力・誤入力がある場合は「エラーメッセージ」画面が表示されます。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- IPアドレス入力枠にカーソルが移動すると、青ボタンが表示されます。
- 青ボタンを押すと、一度入力した数字を消去します。
- IPアドレスの設定値は0から255まで設定可能です。255を超えた設定は入力できませんので、ご注意ください。
- 図に表記されているIPアドレスは設定例を表示しています。設定値はご加入のプロバイダーの指定に従ってください。

■ IPアドレスを手動設定(固定IPアドレス設定)する

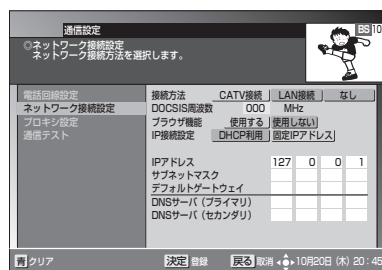
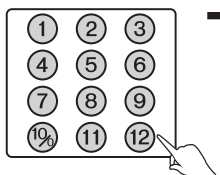
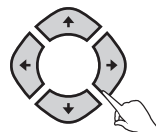
1. P.80 手順 1 の画面から で「CATV 接続」を選ぶ。



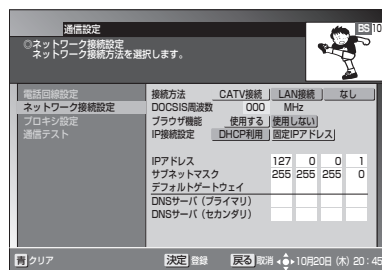
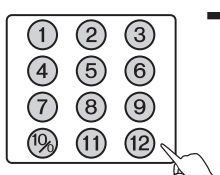
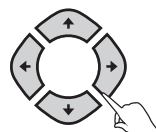
2. で IP 接続設定を選び、 で「固定 IP アドレス」を選ぶ。

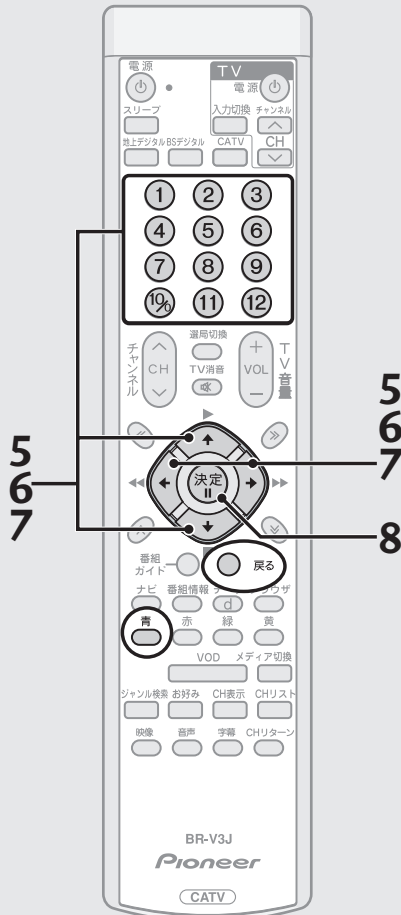


3. で「IP アドレス」を選び、数字ボタンと で IP アドレスを入力する。

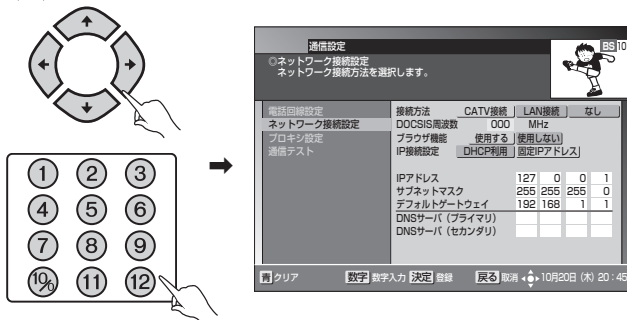


4. で「サブネットマスク」を選び、数字ボタンと で IP アドレスを入力する。

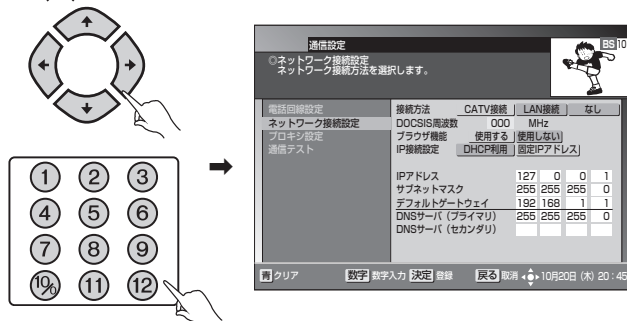




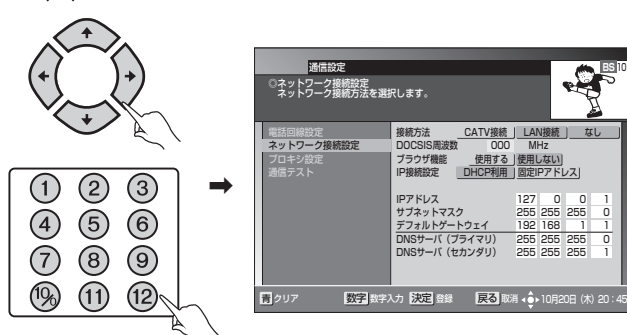
5. で「デフォルトゲートウェイ」を選び、数字ボタンと で IP アドレスを入力する。



6. で「DNS サーバ (プライマリ)」を選び、数字ボタンと で IP アドレスを入力する。



7. で「DNS サーバ (セカンダリ)」を選び、数字ボタンと で IP アドレスを入力する。



8. 決定ボタンを押す。



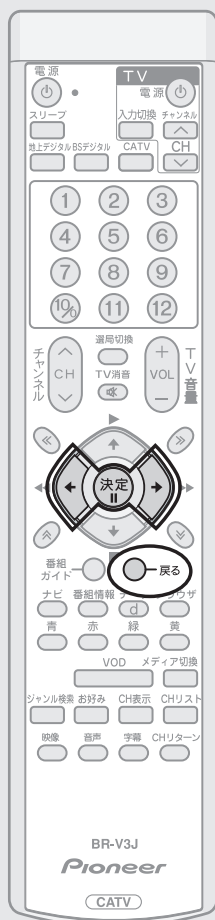
ご注意

- ケーブルテレビ局より指定されたIPアドレスを入力します。指定されていない場合は設定の必要はありませんので、設定しないでください。

ひと言

- 決定ボタンを押すと、設定内容を確定して、ひとつ前の画面に戻ります。
- 戻るボタンを押すと、設定内容をキャンセルして、ひとつ前の画面に戻ります。
- 青ボタンを押すと、一度入力した数字を消去します。

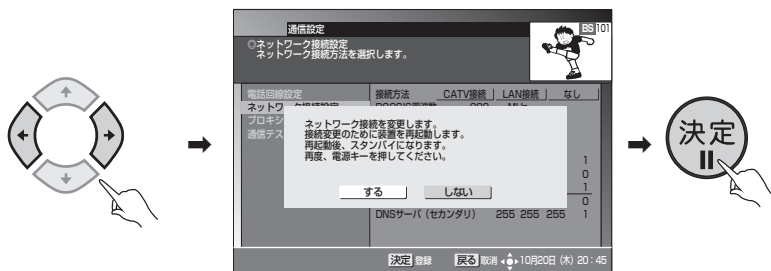
電話回線、ネットワークの接続を設定する（つづき）



ネットワーク接続を変更する

接続方法が変更された場合は、変更内容を反映するため、本機の再起動が必要になります。

で「する」を選び、決定ボタンを押す。



ひと言

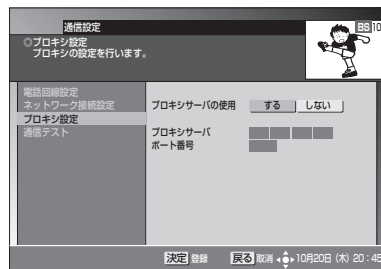
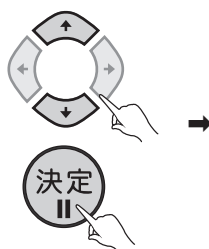
- 「する」を選択して決定ボタンを押すと、設定の変更内容を確定して、本機の再起動が始まります。
- 再起動後、スタンバイ状態になりますので、電源ボタンを押してください。再起動には数分間程かかりますので、視聴や録画の予約時間に近い場合はご注意ください。
- 「しない」を選択して決定ボタンを押すと、設定の変更内容をキャンセルして、ひとつ前の画面に戻ります。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

プロキシを設定する

インターネットサービスプロバイダーまたは、ご契約のケーブル局から指定があった場合のみ、設定してください。

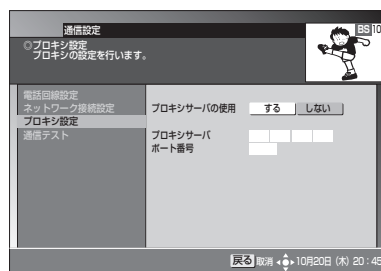
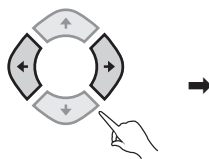
特に指定が無い場合は、設定する必要はありません。

1. P.76手順3の画面から  で「プロキシ設定」を選び、決定ボタンを押す。

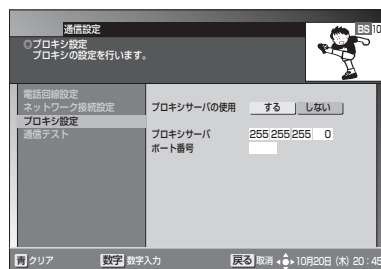
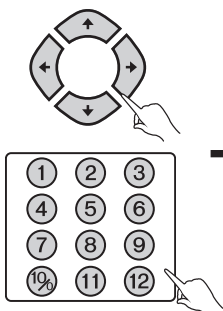


2.  で「する」を選ぶ。

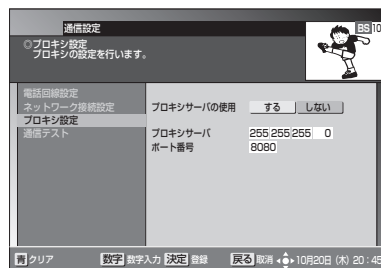
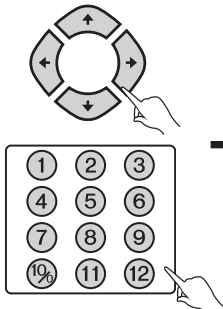
「しない」を選んだ場合、「プロキシサーバ」、「ポート番号」は設定不可となります。



3.  で「プロキシサーバ」を選び、数字ボタンと  でIPアドレスを入力する。



4.  で「ポート番号」を選び、数字ボタンでポート番号を入力する。



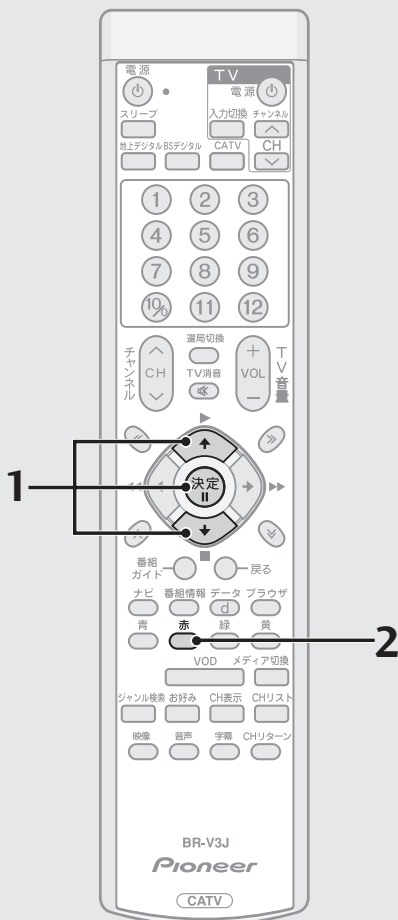
5. 決定ボタンを押す。



ひと言

- 決定ボタンを押すと、設定内容を確認して、通信設定画面 (P.76) に戻ります。
- 戻るボタンを押すと設定内容をキャンセルして、ひとつ前の画面に戻ります。
- IP アドレス入力枠にカーソルが移動すると、青ボタンと数字ボタンが表示されます。
- 青ボタンを押すと、一度入力した数字を消去します。
- 通信設定が正しく行われたかは、「通信テスト」(P.86) で確認することができます。
- IPアドレスの設定値は0から255まで設定可能です。255を超えた設定は入力できませんので、ご注意ください。
- ポート番号の設定値は0から65535まで設定可能です。65535を超えた設定は入力できませんので、ご注意ください。
- 図に表記されているIPアドレスおよびポート番号は設定例を表示しています。設定値はご加入のインターネットサービスプロバイダーの指定に従ってください。

電話回線、ネットワークの接続を設定する（つづき）

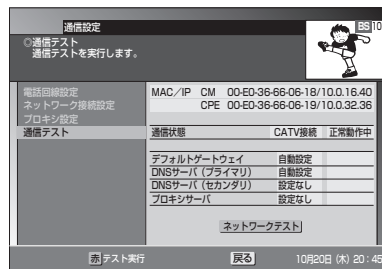
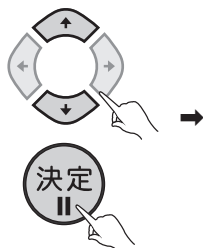


通信テストをする

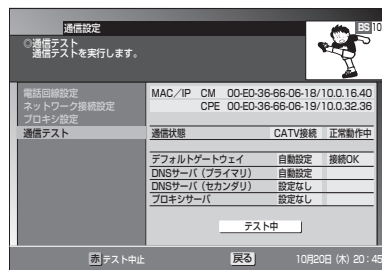
設定された「デフォルトゲートウェイ」「DNSサーバ(プライマリ)」「DNSサーバ(セカンダリ)」「プロキシサーバ」に対して通信接続を行い、その結果を表示します。

正しく接続できた場合は、「接続OK」と表示され、設定が正しくないか、または、接続ネットワークに問題がある場合は、「接続NG」と表示されます。

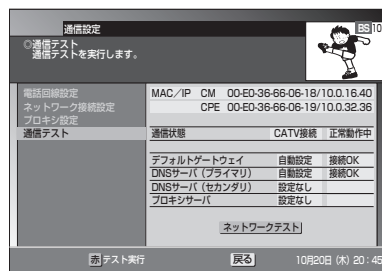
1. P.76 手順3の画面から で「通信テスト」を選び、決定ボタンを押す。



2. 赤ボタンを押す。



実行中の画面が表示されます。



しばらくすると、結果が表示されます。

ひと言

- 赤ボタンを押すと、通信テストを再実行します。
通信テスト実行中に赤ボタンを押すと、通信テストは中断されます。
- 通信テスト実行中は、ボタン表示が「ネットワークテスト」から「テスト中」に変わり、点滅します。
終了後は、ボタン表示が「ネットワークテスト」に戻り、点滅は停止します。
- 戻るボタンを押すと通信テストを実行せずに、ひとつ前の画面に戻ります。
- IP 接続設定で「DHCP 利用」を選択した場合に本機の IP アドレスが取得できないときは、通信テストは実行しません。

イベント リレーに ついて

イベントリレーとは、予定された時間になっても番組が終了しない場合に、他チャンネルで続きを放送するサービスです。

視聴中の番組がイベントリレーを行う場合、イベントリレーが行われる 30 秒前から以下のメッセージが表示されます。



- イベントリレーは既存のチャンネルで放送される場合もありますが、臨時にチャンネルを増やして臨時放送として放送される場合もあります。(たとえば 104 チャンネル：NHK の臨時放送)
- 録画予約の場合は「追従する」を選択することにより、イベントリレーに追従し、録画実行を行うことができます。(P.28、31)

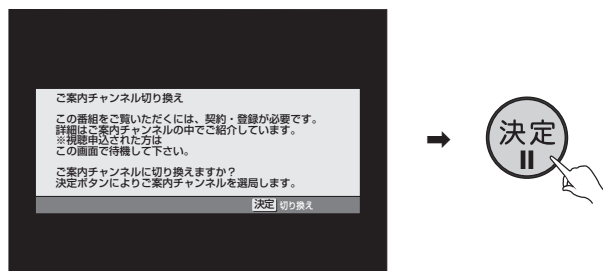
ご案内チャン ネル切り換え 機能

BS デジタル放送、地上デジタル放送をご覧のときに未契約の放送局、または番組を選んだとき、チャンネルによってはご案内チャンネルへの切り換え画面が表示されます。契約を行う場合は、放送局のメッセージに従ってください。



■ 未契約の放送局、または番組を選んだとき

ご案内チャンネル切り換え画面が表示されます。



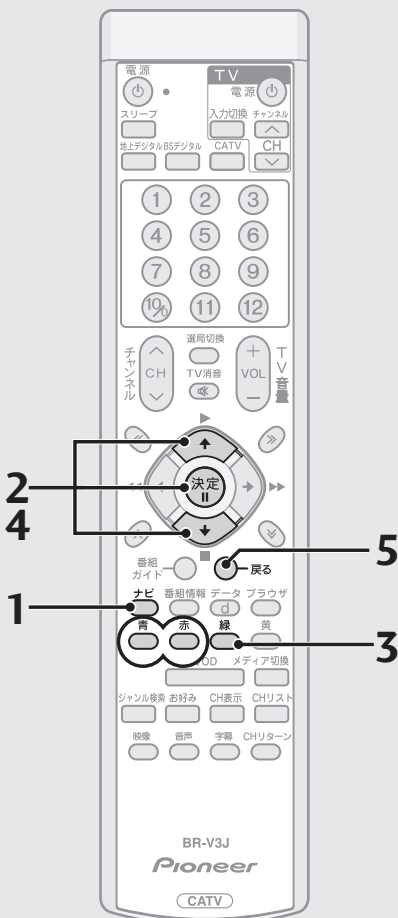
決定ボタンを押すと、その放送局のご案内チャンネルに切り換わります。

ご注意

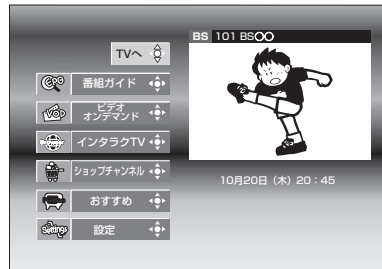
- 録画予約実行中に切り換え操作をした場合には、録画中止確認メッセージが表示されます。ご案内チャンネルに切り換える場合は、録画予約実行を中止したあと、もう一度決定ボタンを押してください(録画中止確認メッセージは VTR REC 出力には出力、録画されません)。

CASカード (ICカード)の 情報を見る

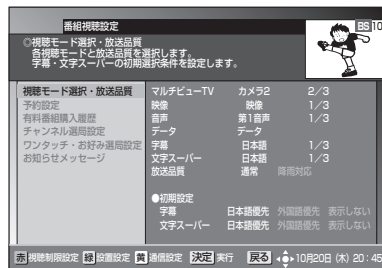
ご使用のCASカード(ICカード)の情報を表示します。
お客様の契約確認などにご使用いただけます。また、CASカードが正しく認識されているかの確認を行うことができます。



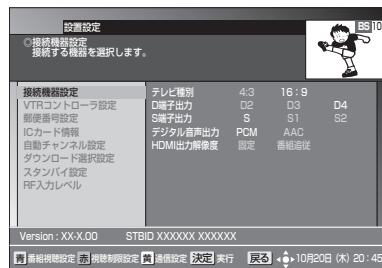
1. ナビボタンを押す。



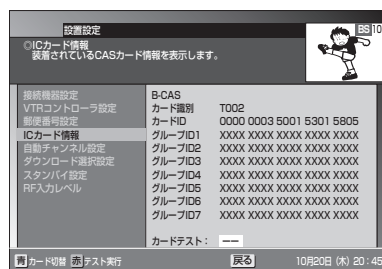
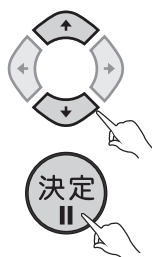
2. で、「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. 緑ボタンを押す。



4. で、「IC カード情報」を選び、決定ボタンを押す。



- ・ カード識別 メーカー識別用のアルファベット 1 文字と 3 桁の数字です。
- ・ カードID..... カード固有の番号です。
- ・ グループID IC カードに書き込まれたグループ番号です
(グループ番号が書き込まれていない場合は表示されません)。
- リモコンの青ボタンを押すと、CAS カード (IC カード) の切り換えができます。赤ボタンを押すと、カードテストができます。

5. 確認が終了したら、戻るボタンを押して画面を戻す。

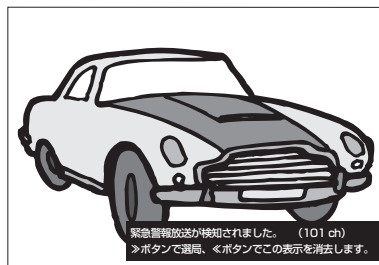


緊急放送・ 緊急メッセージ

緊急の放送があると、画面にメッセージが表示されます。

■ 緊急のメッセージが表示された場合

- メッセージの内容をご覧ください。
- メッセージに操作説明がある場合は、それに従ってください。



- 緊急のメッセージのため、画面消去できない場合があります。また、録画予約中でも自動的に表示される場合があります。

ご注意

- 緊急放送などの緊急のメッセージが表示された場合は、電源ボタン以外のボタン操作ができない場合があります。

ひと言

- 緊急放送、緊急メッセージにはケーブルテレビ局から送信されるものと、BS デジタル放送局、地上デジタル放送局から送信されるものがあります。BS デジタル放送局、地上デジタル放送局から送信されるものは、ケーブルテレビ局の番組をご覧くださいになっている場合は選局・表示されません。

スリープ タイマーを 設定する

おやすみ前などに電源を切るまでの時間を設定することができます。



放送を見ているときに、スリープボタンを押す。



押すたびに次のように切り換わります。



ご注意

この機能は本機をオフにするだけの機能です。テレビもオフにする場合は、テレビ側のスリープタイマーも設定してください。

ひと言

- スリープタイマー設定中にスリープボタンを押すと電源オフまでの残り時間を表示します。表示している間にもう一度押すと、スリープタイマーはOFFになります。再度設定する場合には、スリープボタンを押してください。
- 予約の実行中にスリープタイマーの電源オフ時間になったときは、そのまま予約が実行されます。予約実行終了後、スタンバイになります。

ダウンロード する

放送局側からダウンロードできるソフトウェアが送られてきた場合、ダウンロード画面が表示されます。

常に最新のデータでお使いいただけるように、ダウンロードを行うことをお勧めします。



ご注意

- 受信状態が悪いなどでダウンロードが失敗した場合でも、次に電源をオフしたときにダウンロード画面が表示されます。もう一度ダウンロードを行ってください。
- ダウンロードが終了するまでには数十分程度の時間がかかります。
- 途中で電源コードを抜くことは、故障の原因となるのでおやめください。
- ダウンロード終了後は、一部機能や表示内容が変わる場合があります。

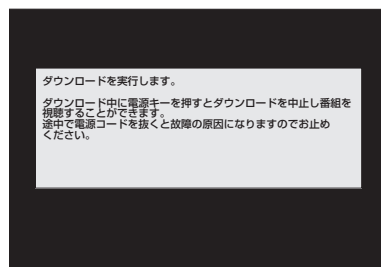
ひと言

- ケーブルテレビ局の運用によっては、ダウンロード終了後、自動的にチャンネル設定が実行される場合があります。

「ダウンロード選択設定」(P.123) が「する」の場合と「しない」の場合で、電源をオフしたときに表示されるダウンロード画面がそれぞれ異なります。

ダウンロード選択設定が「する」の場合

電源をオフしたときにダウンロード開始予告画面が表示され、自動的にダウンロードを開始します。

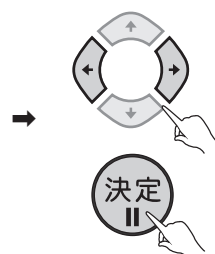
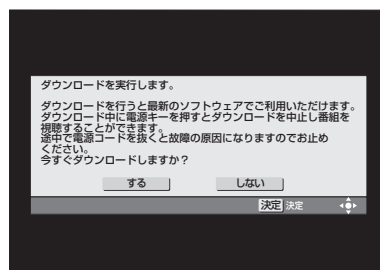


↓
ダウンロード開始

ダウンロード選択設定が「しない」の場合

電源をオフしたときにダウンロード選択画面が表示され、「する」または「しない」を選択することができます。

- ・ する ダウンロードを開始します。
- ・ しない スタンバイ状態になり、ダウンロードは実行されません。
電源ボタンをもう一度押した場合もスタンバイ状態となり、ダウンロードは実行されません。



ご注意

- ケーブルテレビ局の運用によっては、ダウンロード選択設定を「しない」に設定した場合でも、ダウンロード開始予告画面が表示され、自動的にダウンロードを開始する場合があります。

ダウンロード中のフロントパネルのディスプレイ表示

ダウンロード中のディスプレイ表示は次の2種類があります。表示1、表示2の場合でも、電源ボタンでダウンロードを中断することができます。

・表示1

LoRd
点滅

・表示2

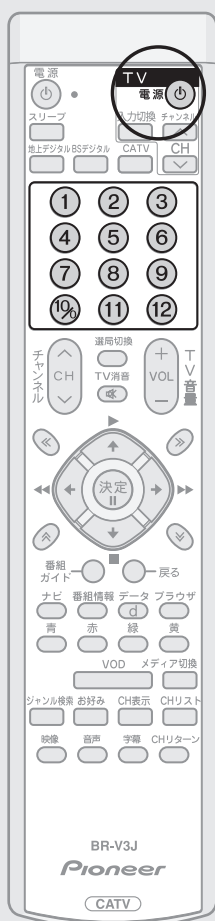
0-8 → 1-8 → ... → 8-8 → End →
点滅 消灯 (スタンバイ)

ダウンロード終了

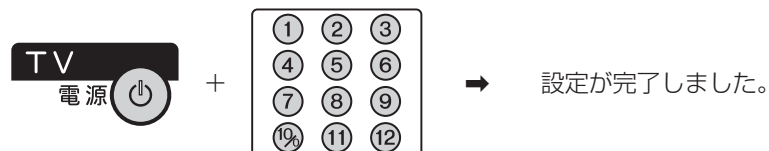
ダウンロードが終了すると、本機はスタンバイ状態となり、『お知らせメッセージ』(P.75) に通知されます。

本機の リモコンで 他社のテレビ を操作する

この設定をすることにより、他社のテレビの主な操作（電源入/切、入力切換、音量調整、消音）ができるようになります。ただし、一部動作しないテレビもあります。工場出荷時はパイオニアに設定されています。



TV電源ボタンを押したまま、下記から設定したいメーカーの番号（3桁の数字）を選び、数字ボタンを押す。

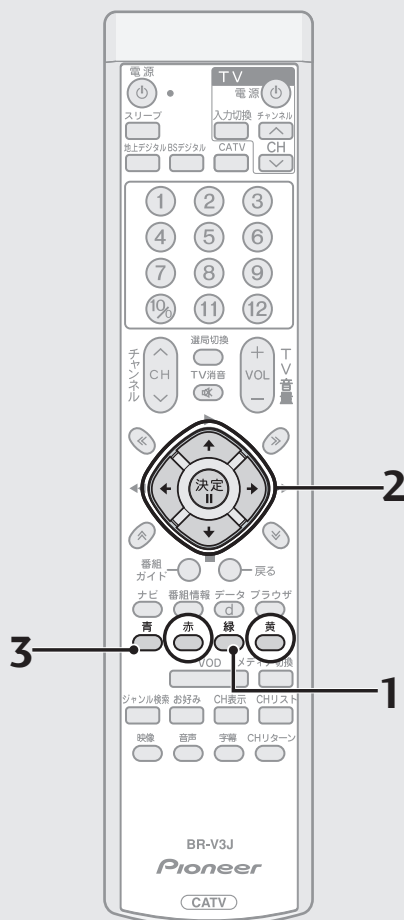


番号	テレビメーカー	番号	テレビメーカー
011	パイオニア	092	アイワ 2
021	ソニー 1	093	アイワ 3
022	ソニー 2	101	シャープ 1
023	ソニー 3	102	シャープ 2
031	松下 1	103	シャープ 3
032	松下 2	111	フナイ 1
033	松下 3	112	フナイ 2
041	東芝	113	フナイ 3
051	日立 1	114	フナイ 4
052	日立 2	115	フナイ 5
053	日立 3	121	NEC 1
061	三菱 1	122	NEC 2
062	三菱 2	131	富士通ゼネラル
071	ビクター 1	141	フィリップス 1
072	ビクター 2	142	フィリップス 2
073	ビクター 3	151	LG
081	三洋 1	161	サムスン 1
082	三洋 2	162	サムスン 2
091	アイワ 1	171	オリオン

- 同一メーカーで設定ボタンが2種類以上ある場合は、動作する方に設定してください。ただし、一部動作しないテレビもあります。
- 上記手順で設定した内容は、リモコンの乾電池の交換などで解除され「パイオニア」に戻る場合がありますので、乾電池交換後は必ず再設定をしてください。
- 接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。

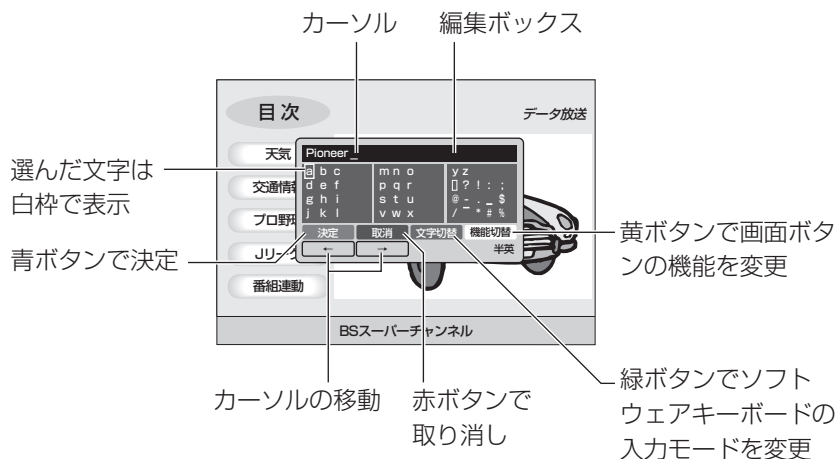
データ放送で文字入力をする

データ放送の内容によって、ソフトウェアキーボード画面が表示される場合があります。ソフトウェアキーボード画面を操作して、文字や記号を入力することができます。

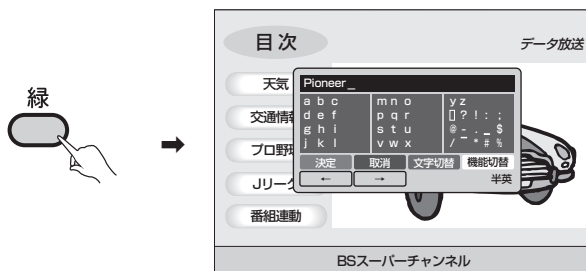


画面キーボードによる文字入力のしかた

文字入力をするときに表示されるソフトウェアキーボードの使い方を説明します。



1. 緑ボタンを押して、希望の文字がある画面キーボードに切り換える。



■ ひらがな、カタカナの清音および英字以外を入力する

2. で希望の文字にカーソルを移動させ、決定ボタンを押す。



- 選んだ文字が編集ボックスに入力されます。

3. 青ボタンを押し、入力を確定する。



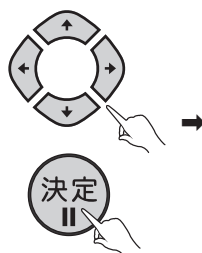
■ ひらがな、カタカナの濁音/半濁音/小さい文字および英字を入力する

濁音 例：ば

半濁音 例：ぱ

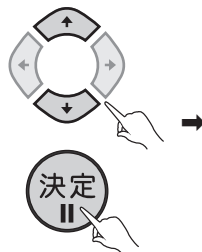
小さい文字 例：きゃ

2.  で希望の文字にカーソルを移動させ、決定ボタンを押す。



- ポップアップメニューが表示されます。
ひらがな、カタカナの場合
…濁音 / 半濁音 / 小さい文字
英字の場合…小文字 / 大文字

3.  で希望の文字を選び、決定ボタンを押す。



- 選んだ文字が編集ボックスに入力されます。

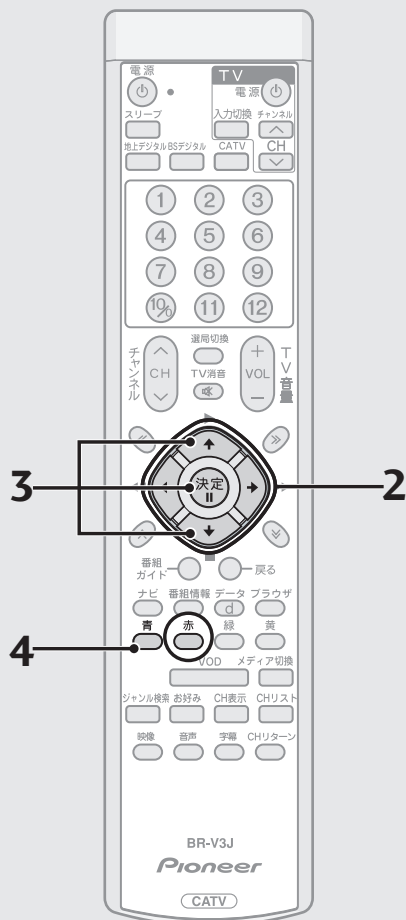
4. 青ボタンを押し、入力を確定する。



→ 画面表示が切り換わります。

◆ 注意

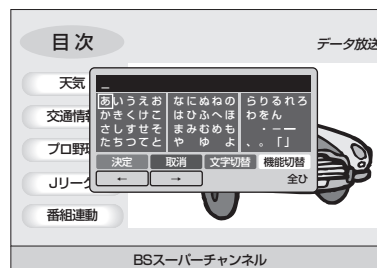
- リモコンの赤ボタンを押すと、途中で入力を中断してソフトウェアキーボードの表示を終了します。



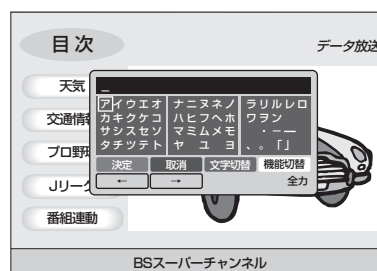
データ放送で文字入力をする（つづき）

■ 画面キーボードの種類

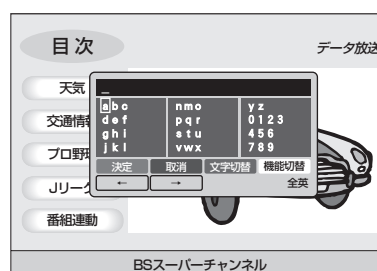
【ひらがな】



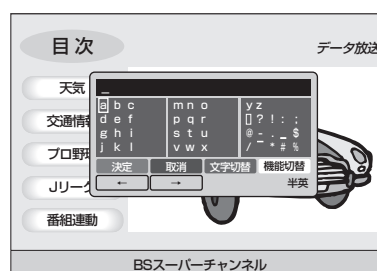
【カタカナ】



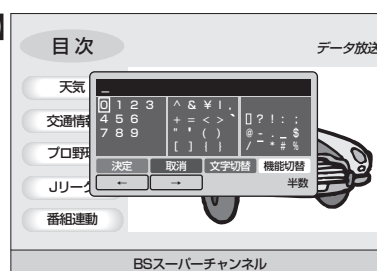
【全角英数字】



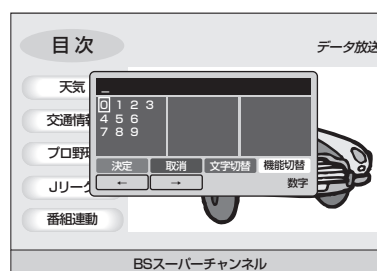
【半角英字】

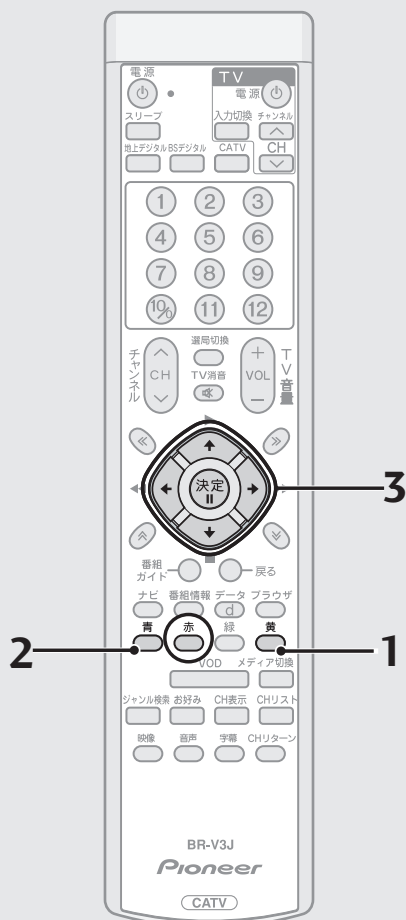


【半角記号数字】



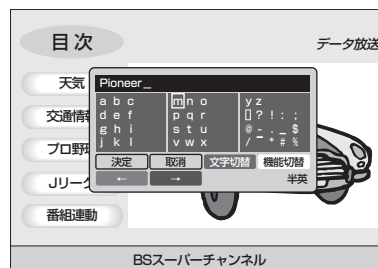
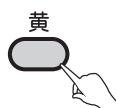
【半角数字】





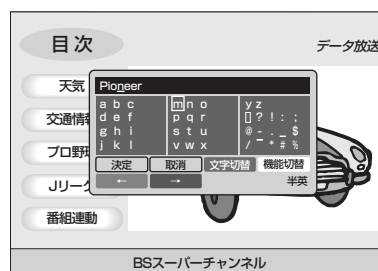
■ 文字を追加する

1. 黄ボタンを押す。



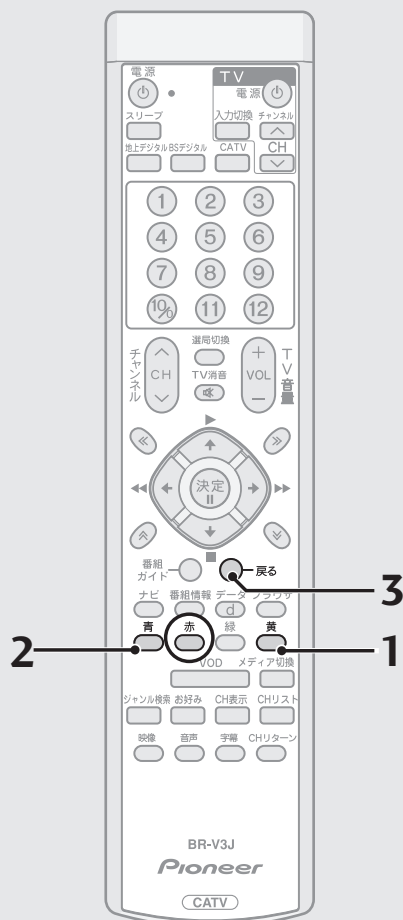
- リモコンの青ボタン、赤ボタンがカーソル左、右の移動をする機能に切り換わります。

2. 青ボタンを押して、文字を追加したい箇所の下までカーソルを移動する。



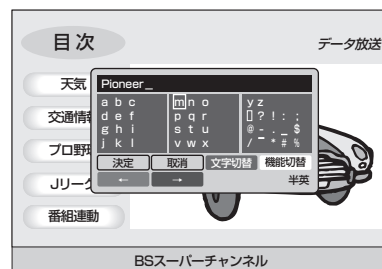
3. P.92 ~ 93 を参照して、文字を入力する。

データ放送で文字入力をする（つづき）



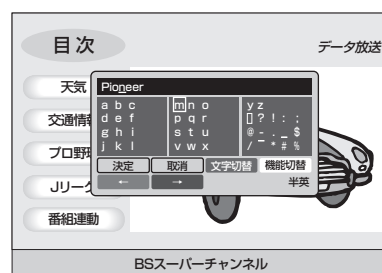
■ 文字を削除する

1. 黄ボタンを押す。



- リモコンの青ボタン、赤ボタンがカーソル左、右の移動をする機能に切り換わります。

2. 青ボタンを押して、削除したい文字の下までカーソルを移動する。



3. 戻るボタンを押す。

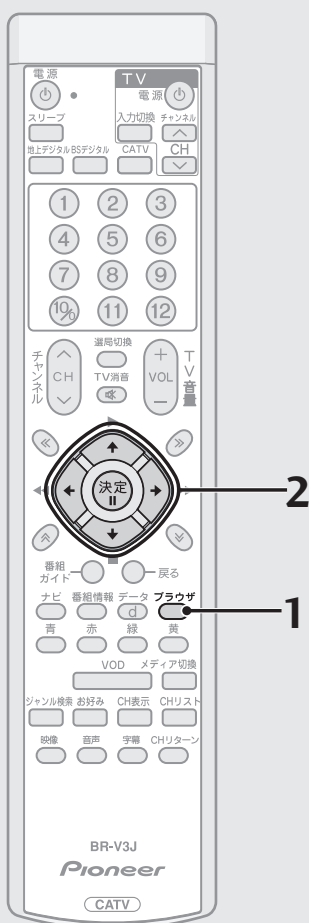


選んだ文字が削除されます。

Web ブラウザを起動する

本機では、Web ブラウザを表示する機能として、Web ブラウザを搭載しています。

Web ページを表示するには、Web ブラウザを起動します。



ひと言

- ご加入のケーブルテレビ局にポータルサイトがある場合は、Web ブラウザの起動時にポータルサイトの Web ページが表示されます。
ポータルサイトが無い場合は、初期値としてホームページに登録された Web ページが表示されます。
初期値として、ホームページも登録されていない場合は、ブランクページを表示します。

■ Web ブラウザを起動して、Web ページを表示する

1. ブラウザボタンを押す。

ナビゲーションメイン画面から「インタラク TV」を選択し、決定ボタンを押しても起動できます。

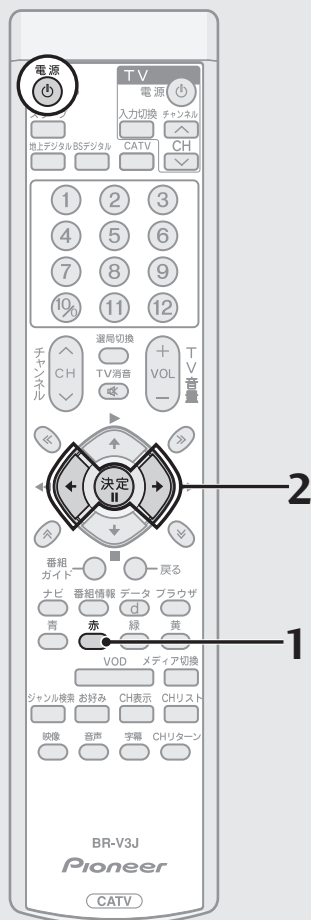


2. で見たい項目を選び、決定ボタンを押す。



Web ブラウザを終了する

Web ブラウザを終了するには次の2つの方法があります。

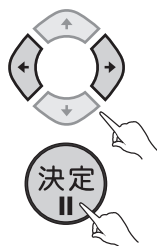


■ 赤ボタンで終了する

1. 赤ボタンを押す。



2. ◀▶ で「はい」を選び、決定ボタンを押す。



→ テレビ視聴画面に戻ります。

■ 電源ボタンで終了する

リモコンまたは前面パネルの電源ボタンを押す。

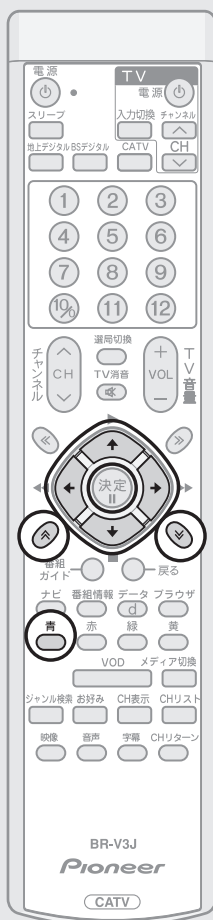


→ スタンバイ状態になります。

ひと言

- 次の動作時は、自動的に Web ブラウザが終了します。
 - ・ タイマー予約開始時（録画予約、視聴予約）
 - ・ 緊急放送受信時
 - ・ スリープタイマー時

Web ブラウザ の基本操作



■ メニューバーの表示を切り換える

青ボタンを押す。



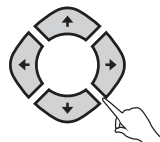
- 青ボタンを押すと、メニューバーの表示／非表示を切り換えることができます。

ひと言

表示中のWEBページの内容によって、メニューバーが表示できない場合があります。

■ カーソルを移動する

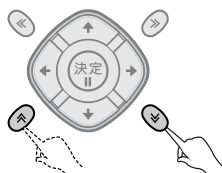
を押す。



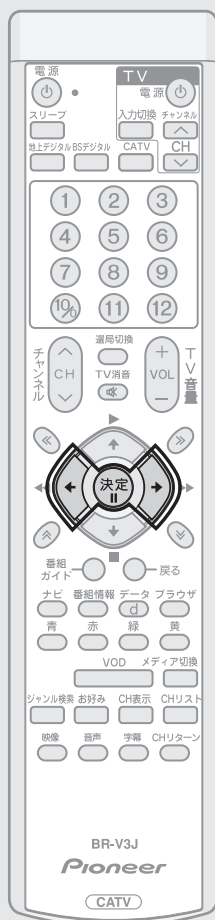
- Web ページにフォーカスがあるときは、でカーソルが Web ページ内を移動します。
- メニューバーの表示中は、でカーソルが移動します。

■ 画面を上下にスクロールする

ページ切換ボタンを押す。



Web ブラウザの 基本操作（つづき）



■ Web ページ上で処理を実行する

Web ページ上でカーソルを合わせて決定ボタンを押す。

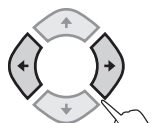


➡ 設定された処理を実行します。

- ジャンプ 設定された Web ページにジャンプします。
- ボタン ボタンに設定された処理を実行します。
- 入力フィールド 文字入力を起動します。

■ メニューバーのアイコンを操作する

◀▶ でメニューバーのカーソルを移動してアイコンを選択し、決定ボタンを押す。



➡ 選択したアイコンの操作ができます。



■ メニューバーのアイコンの機能



① ◀ 「戻る」(前の Web ページを表示する)

ひとつ前の Web ページを表示します。続けて押すと順に前の Web ページを表示していきます。

② ▶ 「進む」(次の Web ページを表示する)

ひとつ先の Web ページを表示します。続けて押すと順に次の Web ページを表示していきます。

③ ✕ 「中止」(Web ページの読み込みを中止する)

Web ページの読み込み中に押すと、読み込みを中止します。

④ ↺ 「更新」(Web ページの更新を行う)

現在表示されている Web ページの更新を行います。

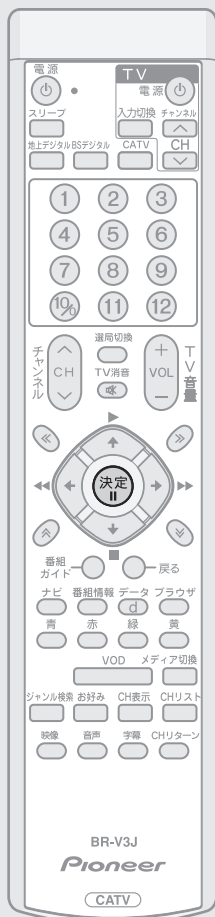
⑤ 🏠 「ホーム」(ホームページを表示する)

あらかじめホームページとして登録されている Web ページを表示します。

⑥ ⭐ 「お好み」(お好みのページの表示、追加、編集、削除を行う)

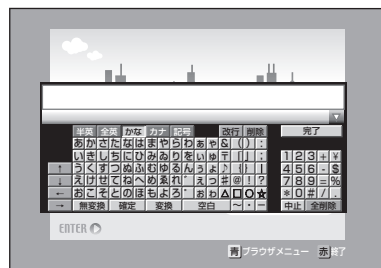
お好みページで登録された Web ページの表示、追加、編集、削除を行います。

Web ブラウザの 基本操作（つづき）



文字入力

Web ページ上の入力フィールドで決定ボタンを押すと、文字入力状態になります。

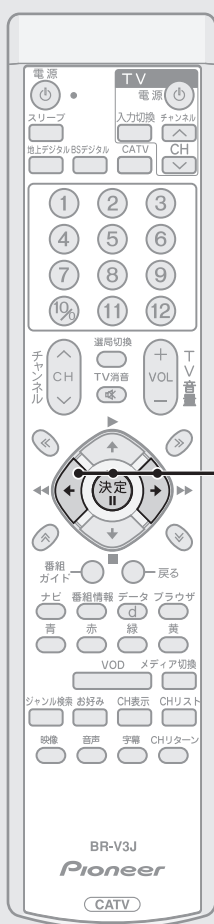


テレビ画面上に入力用のキーボードが表示され、入力するキーを選択して決定ボタンを押すと、文字を入力できます。

- 詳しくは『文字を入力する』（P.107）を参照してください。

お好みページを登録する

よく見るWebページをお好みページとして登録しておくと、簡単に呼び出して表示することができます。

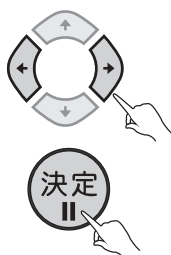


■ お好みページを登録する

1. 登録したいWeb ページを表示する。

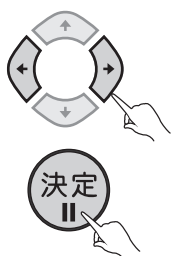
- 表示方法は、『Web ブラウザを起動する』（P.97）を参照してください。

2. ◀▶ で を選び、決定ボタンを押す。



ブックマーク画面が表示されます。

3. ◀▶ で「追加」を選び、決定ボタンを押す。



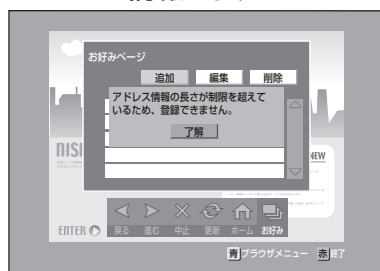
→ 現在表示されている Web ページが登録されます。



- 登録名には Web ページのタイトルが使われます。

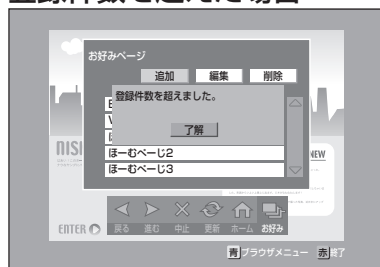
■ こんな画面が出たときは

アドレス情報の長さがオーバーした場合



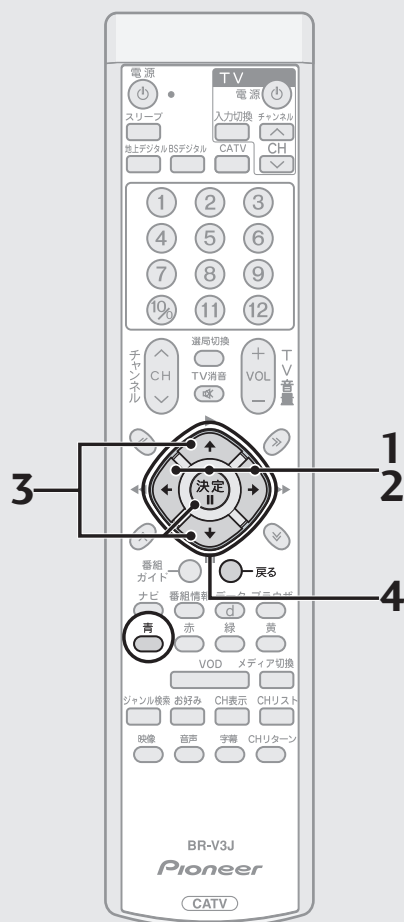
- アドレス情報の長さがオーバーした場合は、お好みページに追加できません。
- 決定ボタンを押すと、手順2の画面に戻ります。

登録件数を越えた場合



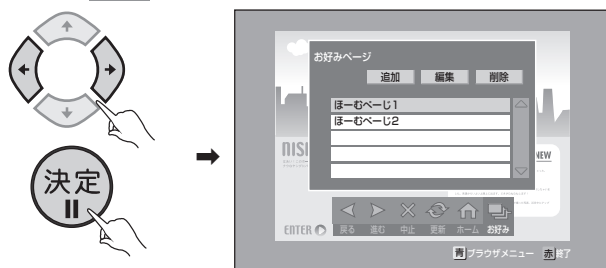
- お好みページの登録が10件を超えた場合は、お好みページに追加できません。
- 決定ボタンを押すと、手順2の画面に戻ります。

お好みページを編集 / 削除する

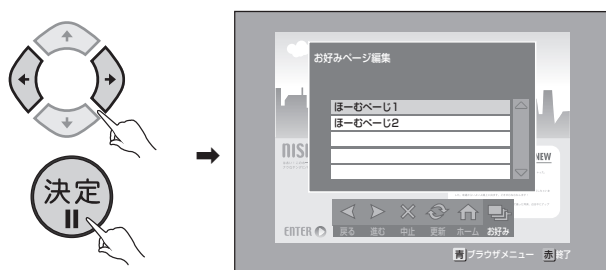


■ お好みページを編集する

1. で を選び、決定ボタンを押す。

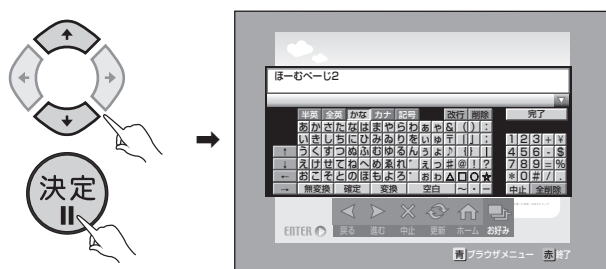


2. で「編集」を選び、決定ボタンを押す。



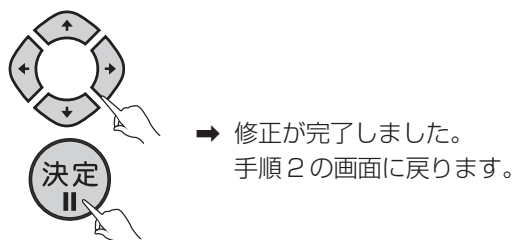
- Webページのタイトル行が次のページにまたがる場合は、 を押すと、画面がスクロールします。

3. で編集したいWebページを選び、決定ボタンを押す。



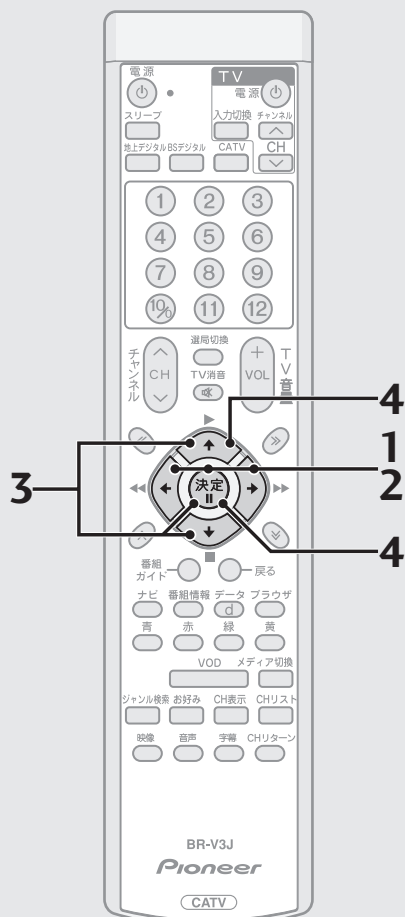
- 文字入力画面になり、編集することができます。文字入力については、『文字を入力する』(P.107)を参照してください。

4. 編集が終わったら で「完了」を選び、決定ボタンを押す。



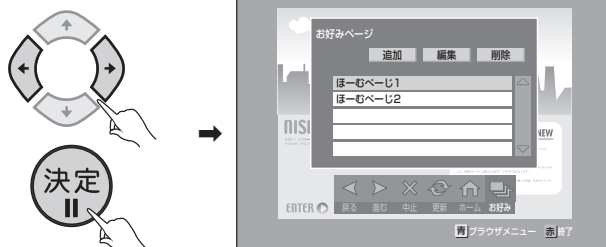
ひと言

- 戻るボタンを2回押すと、ナビゲーションメイン画面に戻ります。そのあと、青ボタンを押すと、ナビゲーションメイン画面を終了します。

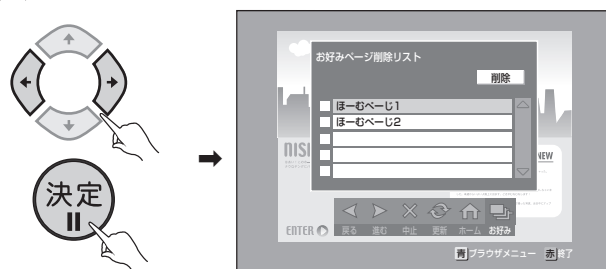


■ お好みページを削除する

1. で を選び、決定ボタンを押す。

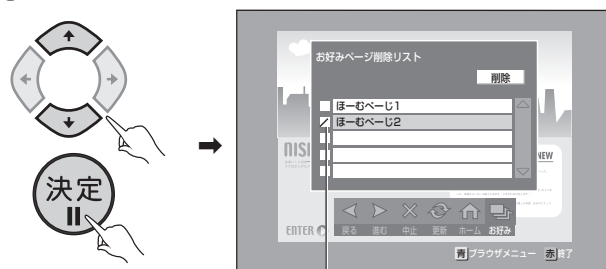


2. で「削除」を選び、決定ボタンを押す。



- Web ページのタイトル行が次のページにまたがる場合は、 を押すと、画面がスクロールします。

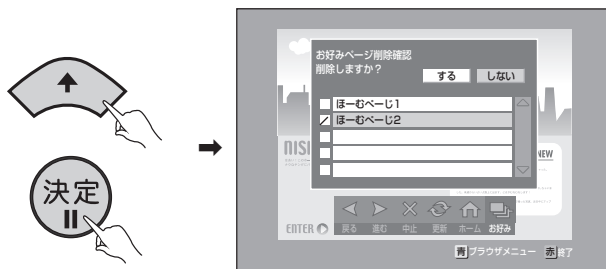
3. で削除したい Web ページを選び、決定ボタンを押す。



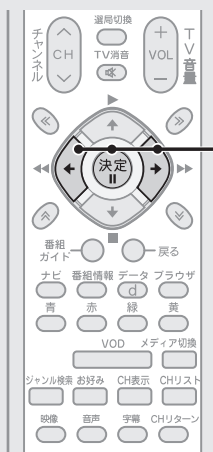
チェックマークが表示されます。

- チェック済みの Web ページを選び、再度決定ボタンを押すと、選択が解除されます。

4. で「削除」を選び、決定ボタンを押す。

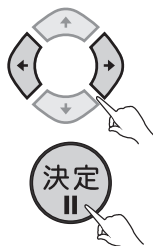


お好みページを編集 / 削除する (つづき)



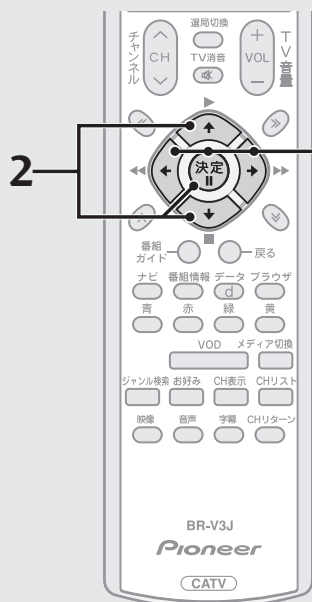
5

5. ◀▶ で「する」を選び、決定ボタンを押す。



→ 登録していた Web ページが削除されました。

お好みページを表示する

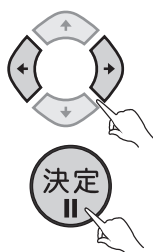


2

1

■ お好みページに登録したWebページを表示する

1. ◀▶ で  を選び、決定ボタンを押す。



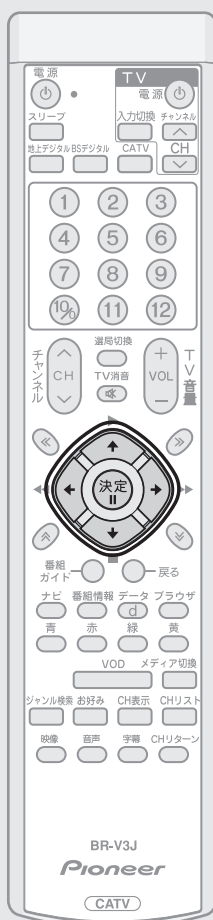
- Web ページのタイトル行が次のページにまたがる場合は、◀▶ を押すと、画面がスクロールします。

2. ◀▶ で表示したい Web ページを選び、決定ボタンを押す。



→ 登録していた Web ページが表示されました。

文字を入力する



文字入力、お好みページの編集、Webブラウザの入力フィールドへの入力で使用します。

本機のWebブラウザでは、画面にキーボードを表示して文字を入力します。

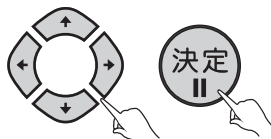
ひと言

- ここで説明する文字入力は、Webブラウザでの文字入力です。

■ キーボードの操作

入力するエリアで決定ボタンを押すとキーボードが表示され、文字入力状態になります。

キー入力では、画面に表示されるキーボードのキーを  で選択し、決定ボタンを押して入力します。



- 選択されているキーは黄色の枠で表示されます。



- ひらがなは漢字に変換することができます。
- 詳しくは『漢字を入力する（日本語変換）』（P.109）を参照してください。

● 終了キー

入力を完了してキー入力を終了します。入力した文字が設定されます。

● 中止キー

入力を中止してキー入力を終了します。入力した文字は設定されません。

● カーソルキー（←、→、↑、↓）

入力位置の変更や、日本語変換での変換範囲の変更に使用します。

● 入力モードキー

入力モードを設定するキーで、青色で表示されます。

「半英」キー、「全英」キー、「かな」キー、「カナ」キー、「記号」キーは入力モードの切り換えを行い、現在の入力モードのキーは白色で表示されます。

● 機能キー

入力機能に対応した処理を行うキーです。

「無変換」キー、「確定」キー、「変換」キーは日本語変換で使用するキーです。

● 文字キー

入力する文字に対応するキーです。

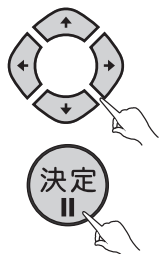
入力モードによって、キーの内容が変化します。

文字を入力する (つづき)



■ 入力位置を変更する

 でカーソルキー (←、→、↑、↓) を選び、決定ボタンを押す。



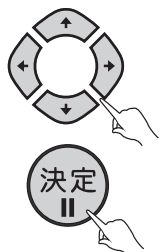
→ 入力位置が変更されます。

ご注意

- 1 行入力の場合は、「↑」キー、「↓」キーは使用できません。

■ 入力する文字の種類を変更する

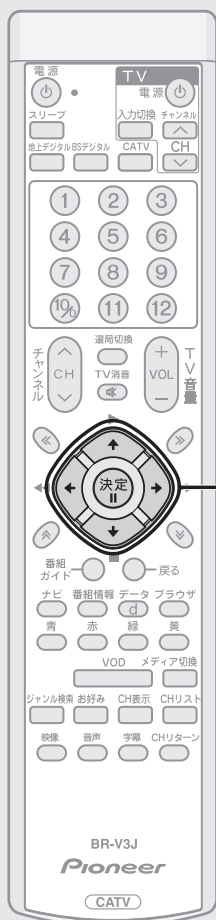
 で入力する文字の種類に応じた入力モードキー (「半英」、「全英」、「かな」、「カナ」、「記号」) を選び決定ボタンを押す。



→ 入力モードが変更されてキーボードの表示が切り換わります。

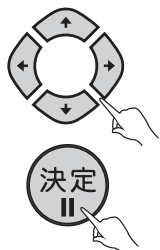
ご注意

- 英数文字のみ入力可能な場合は、「かな」キー、「カナ」キー、「記号」キーは使用できません。



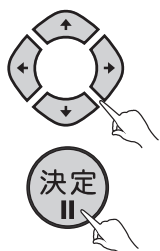
■ 漢字を入力する（日本語変換）

1. 漢字の読みをひらがなで入力してから  で「変換」キーを選び、決定ボタンを押す。

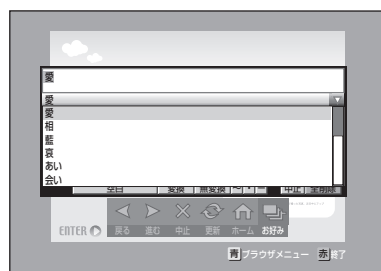
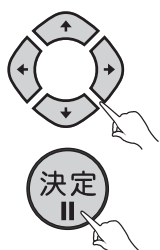


→ 変換候補の漢字が表示されます。

2. 表示された漢字のまま確定するには  で「確定」キーを選び、決定ボタンを押す。



3. 別の変換候補を表示するには、さらに  で「変換」キーを選び、決定ボタンを押す。



- 変換候補が複数ある場合は、変換候補の一覧が表示されますので、 で候補を選択し決定ボタンを押して確定します。
- 変換の区切り位置を修正したい場合は、「」キー、「」キーを選択して決定ボタンを押すと変換の区切りが移動します。
正しい区切り位置に合わせたあとに、「変換」キーを選択して決定ボタンを押し、再度変換を行ってください。

ご注意

- 入力モードを変更すると未確定の部分が確定されます。

ひと言

- 漢字に変換する場合、そのままの読みでは変換できないことがあります。その場合は、別の読み方で入力して変換したり、漢字一文字ずつを変換するようにしてください。

テレビにつなぐ

各機器を接続する前に、下記の内容をお読みください。

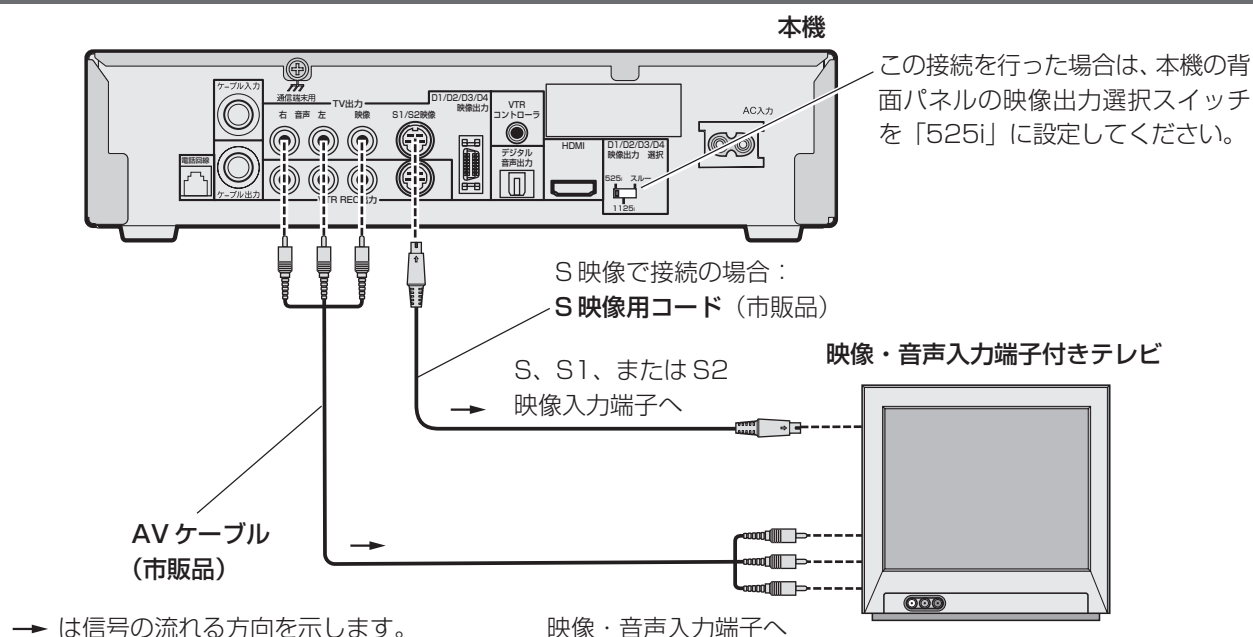
- AV ケーブル、VTR コントローラなどのケーブル類は、電源コードをコンセントに差し込む前に接続してください。
- 他の AV 機器の取扱説明書もあわせてお読みください。
- 本機の映像出力端子（HDMI出力端子、D映像出力端子、TV出力端子およびS1/S2映像出力端子）とテレビとの接続のしかたによって、映像が出力される端子が異なりますのでご注意ください。

接続方法	テレビと接続する端子			映像が出力される端子		
	① HDMI 出力端子	② D 映像出力端子	③ TV 出力端子および S1/S2 映像出力端子	HDMI 出力端子	D 映像出力端子	TV 出力端子および S1/S2 映像出力端子
ケース 1 ③のみで接続	—	—	●	×	×	○
ケース 2 ②のみで接続	—	●	—	×	○	×
ケース 3 ②と③で接続	—	●	●	×	○	×
ケース 4 ①のみで接続	●	—	—	○	×	×
ケース 5 ①と③で接続	●	—	●	○	×	×
ケース 6 ①と②で接続	●	●	—	○	×	×
ケース 7 ①と②と③で接続	●	●	●	○	×	×

- …テレビと接続した端子
- …映像が出力されます
- …テレビと接続していない端子
- ×

- ※ 音声出力および光デジタル出力は、映像が出力される端子にかかわらず出力されます。
- 他の AV 機器との接続に必要なケーブルは、別途お買い求めください。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器で正常に録画できません。
- 録画機器を仲介してテレビへ接続しないでください。録画禁止放送の場合に録画機器を仲介して接続すると、録画禁止信号（コピーガード信号）の影響により映像が乱れることがあります。
- DVI 端子付きテレビ（またはプロジェクターなど）に本機の HDMI 出力端子を変換ケーブルなどを利用して接続した場合、映像が表示されない場合がありますのでご注意ください。本機の HDMI 出力端子は HDMI 端子付きテレビにのみ接続してください。
- ※ DVI 端子：DVI とは Digital Video Interface の略です。デジタル映像を直接伝送することができる端子で、パソコンで主に利用されています。

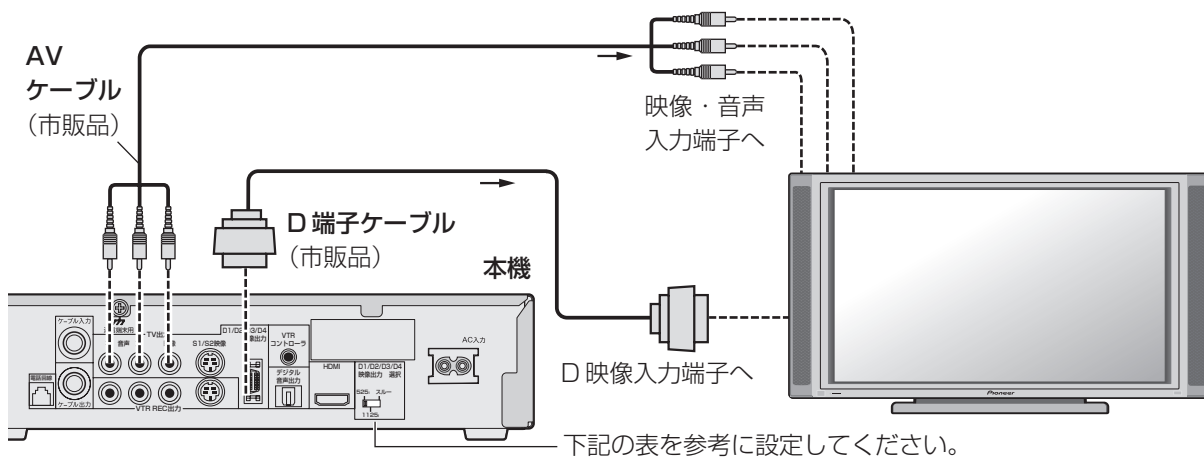
映像・音声入力端子付きや S、S1、または S2 映像入力端子付きの場合



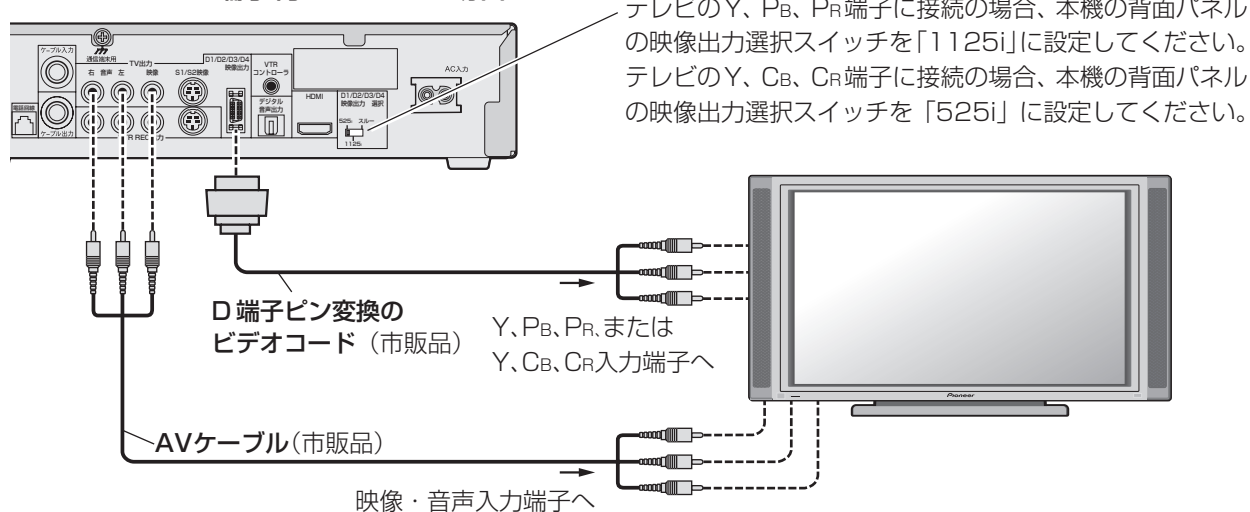
D 映像端子付きやコンポーネント映像端子付きテレビの場合

本機のD映像出力端子をテレビのD映像入力端子またはコンポーネント映像入力端子に接続します。D映像出力端子を使用する際は、接続するテレビの入力端子に応じた設定が必要です。設定は『接続する機器に合わせて設定する（テレビ、デジタルオーディオ機器）』（P. 118）を参照してください。

D端子付きテレビの場合



コンポーネント端子付きテレビの場合



→ は信号の流れる方向を示します。

ご注意

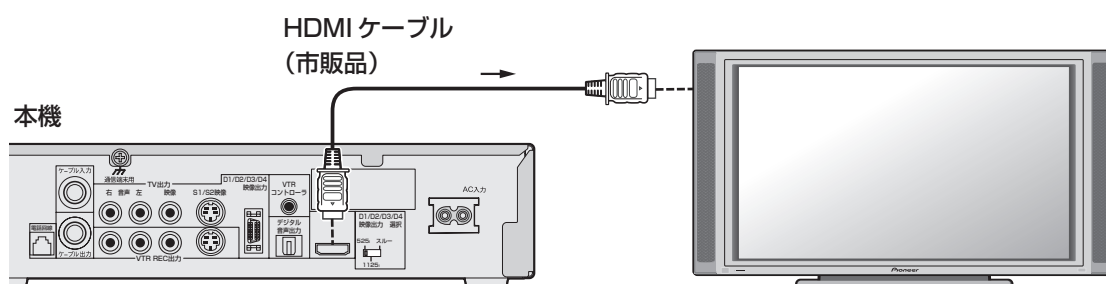
- D端子ケーブルで接続した場合、TV出力端子およびS1/S2映像出力端子からは映像信号が出力されません。
- AVケーブル（市販品）は音声信号の接続のために使用します。映像端子への接続は特に必要ありません。

D端子付きテレビの設定

接続するテレビ	映像出力選択スイッチ	接続機器設定（P.118）
D4	スルー	D4
D3	スルー	D3
D2	スルー	D2
D1	525i	—

テレビにつなぐ (つづき)

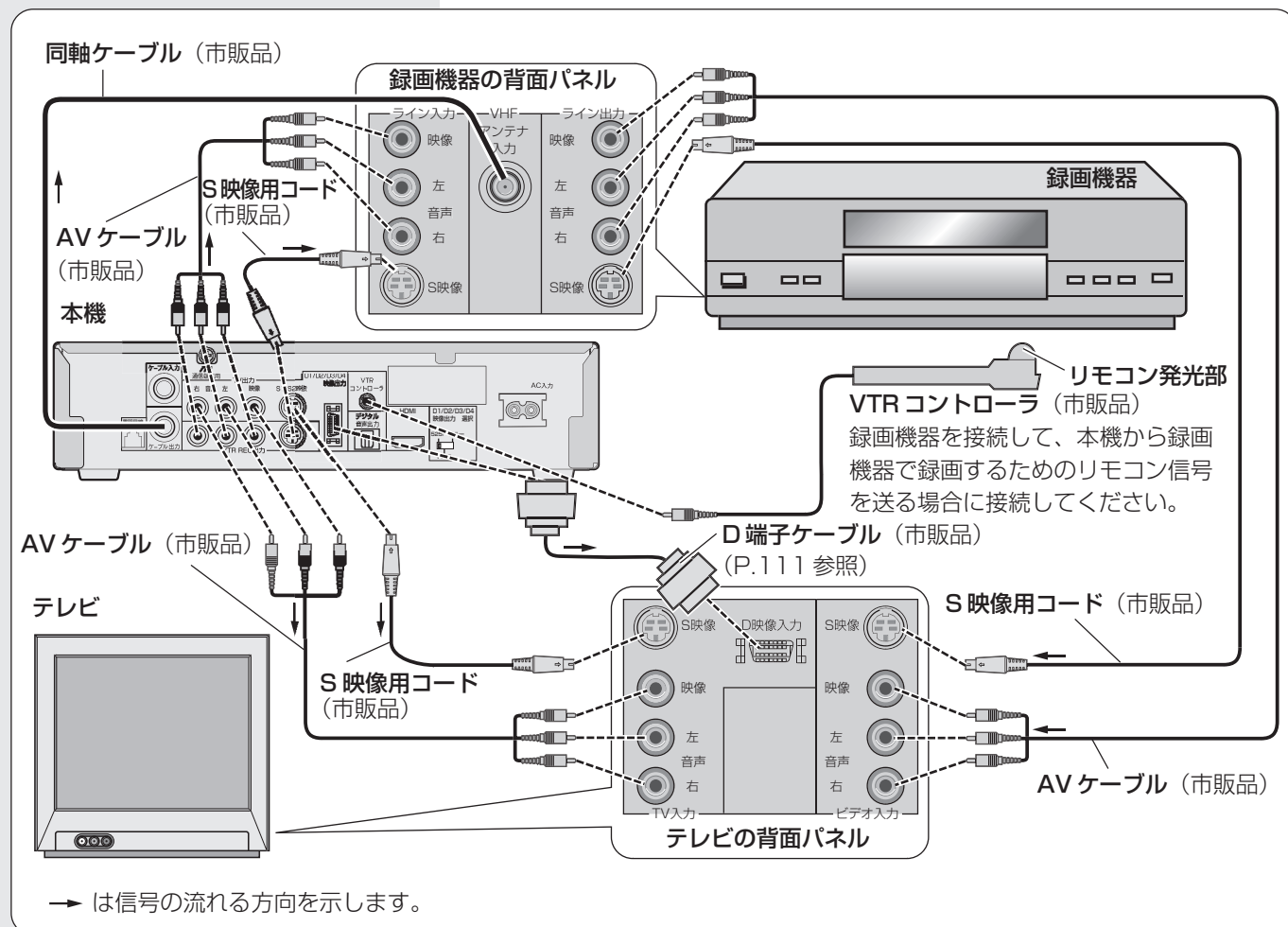
HDMI 入力端子付きのテレビの場合



ご注意

- HDCPというコンテンツ保護機能に対応していないテレビに接続した場合は、番組の映像と音声は出力されません。
この場合は本機のD映像出力端子、TV出力端子またはS1/S2映像出力端子と接続してください。

録画機器につなぐ

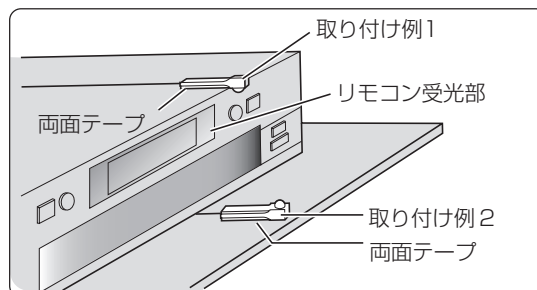


VTRコントローラの取り付け

本機に接続された録画機器で番組を録画（留守録画）するには、本機の背面パネルのVTRコントローラ端子に市販のVTRコントローラを接続して、コントローラ先端の発光部を録画機器のリモコン受光部に向けて設置してください。受光部に近づけすぎたり、離しすぎたりすると動作しなくなることもありますのでご注意ください。

また、設置後はP.120の手順で設定とテストが必要です。

テストの際に録画機器が動作することを確認してご使用ください。



ご注意

- VTRコントローラを使用して予約録画をするときは、録画機器側を外部入力に切り換え、電源をオフにしてください。
- VTRコントローラを使用してDVDレコーダーに予約録画する場合、パイオニア製DVDレコーダーをご使用ください。パイオニア製以外のDVDレコーダーをご使用された場合、正常に録画できない場合があります。

ひと言

- 両面テープは、貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- VTRコントローラに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあとに無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。

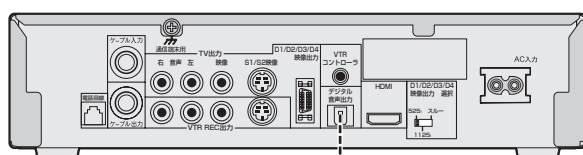
デジタル音声 入力端子付き オーディオ機 器につなぐ



- 本機のデジタル音声出力端子はデジタル音声信号をそのまま出力していますので、送信されてくるサンプリング周波数に対応していないオーディオ機器は使用できません（送信されるサンプリング周波数には、32 kHz、44.1 kHz、48 kHz などがあり、サンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器が必要です）。

本機のデジタル音声出力端子は、デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器が接続できます。

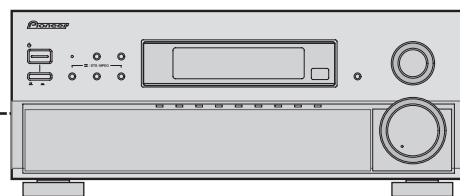
本機



JEITA 角形プラグ

光デジタルケーブル
(JEITA CP-1212)
(市販品)

MDや音声AAC対応機器などで、サンプリング
レートコンバーター内蔵のオーディオ機器



デジタル音声
入力端子へ

→ は信号の流れる方向を示します。

電話回線につなぐ

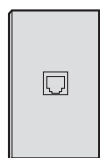
本機は有料番組の購入、視聴記録データの放送局への自動送信やクイズ番組の回答、ショッピングの申し込みなどに電話回線を使用します。これらのサービスを利用するときは、必ず電話線の接続を行ってください。

下記の手順に従って電話回線の接続形態を確認してから、本機との接続を行ってください。

一般の電話を使用している場合

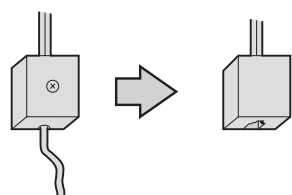
モジュラーコンセントを使用している場合

このまま下図に従って、本機との接続を行ってください。



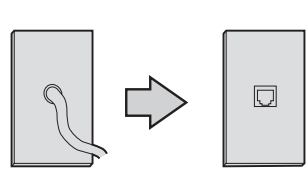
直付型ローゼットの場

モジュラーコンセントへの工が必要です。



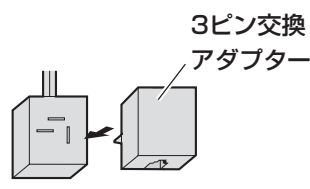
埋め込み型プレートの場

モジュラーコンセントへの工が必要です。



3ピンジャックコンセントの場合

市販の3ピンプラグ変換アダプターを使用してください。

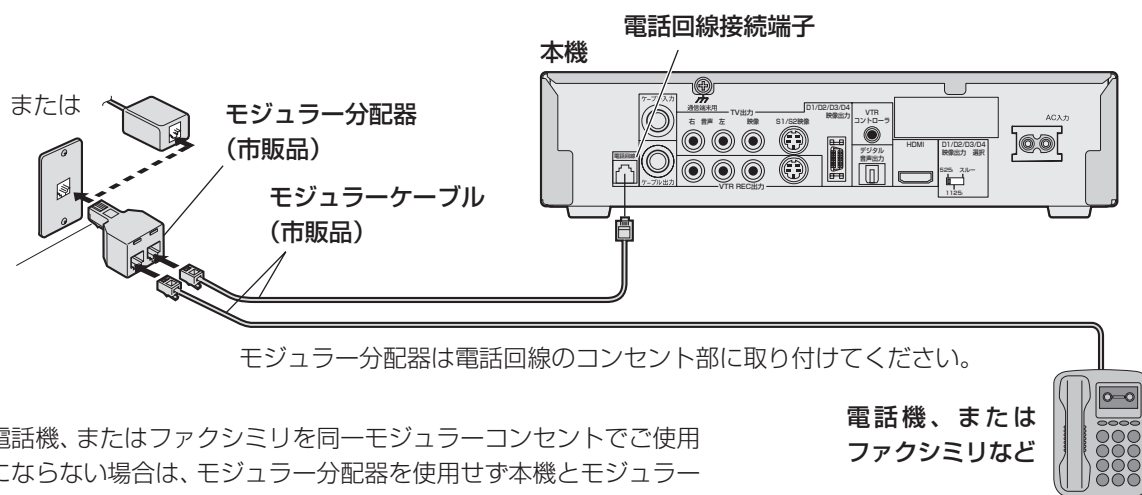


ホームテレホンやビジネスホンなどの電話機を使用している場合

主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターなどに接続されている電話器は分岐とモジュラーコンセントへの工が必要です。

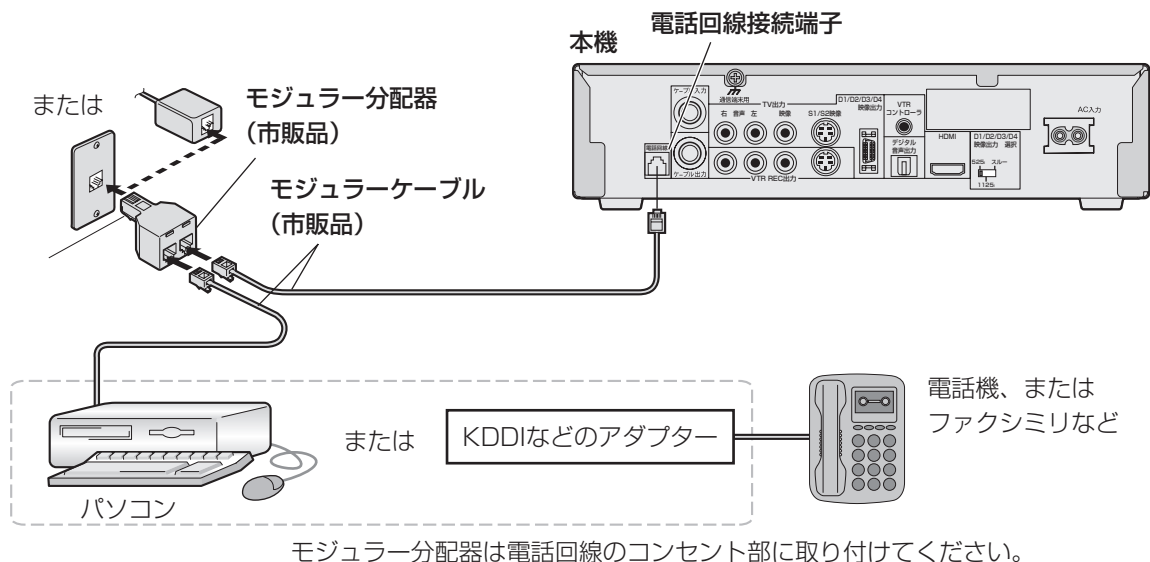
モジュラーコンセントから電話を直接接続しているとき

電話回線と本機を接続します。

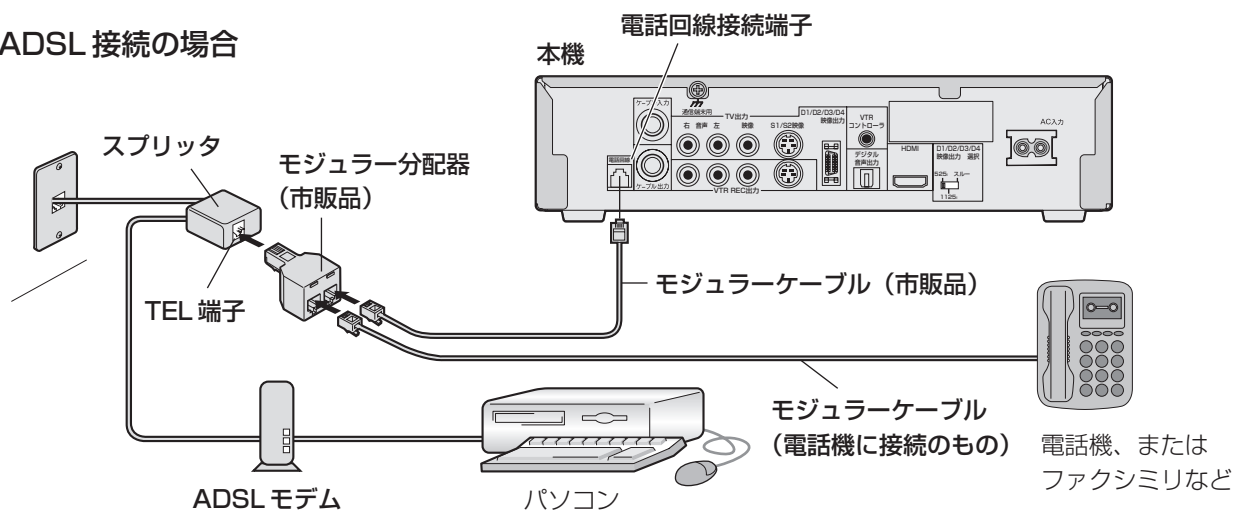


電話機、またはファクシミリを同一モジュラーコンセントでご使用にならない場合は、モジュラー分配器を使用せず本機とモジュラーコンセントを直接接続してください。

モジュラーコンセントから
KDDIなどのアダプターやパソ
コンなどと接続しているとき



ADSL 接続の場合



接続できない電話回線

- ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがある場合は接続できる場合があります。）
- ホームテレホン・ビジネスホン用の回線に接続されている電話回線。

ご注意

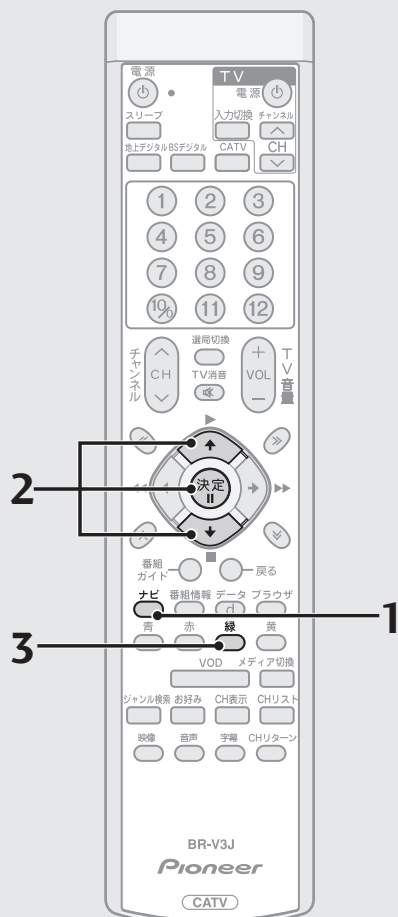
- 本機がセンターと通信中は、電話機やファクシミリは使用できません。
- 電話機やファクシミリを使用中のときは、本機での通信はできません。
- キャッチホン契約をされている場合は、本機が通信中でもキャッチホンが優先されます。
- すべてのADSL回線での動作は保証していません。

ひと言

- 電話回線の工事は「工事担任者」資格者（NTT 116番）にご依頼ください。
- モジュラーケーブルは壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように設置してください。

ご使用の環境 に合わせて 設定する

接続するテレビ・録画機器・デジタルオーディオ機器・電話回線、およびお住まいの地域に合わせて本機の設定をしてください。
ナビゲーションメイン画面の「設定」→「設置設定」よりご使用の環境に合わせた設定をすることができます。
はじめに右記の手順 1～3 を行い、設置設定画面を表示してからそれぞれの操作をしてください。

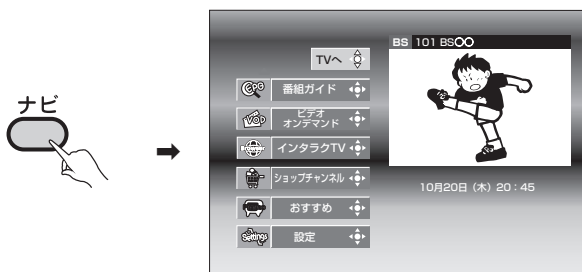


ひと言

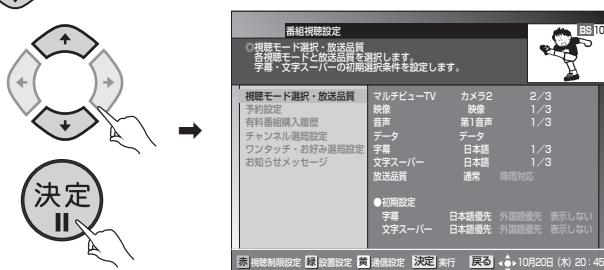
- 設置設定の画面で、本機のソフトウェアバージョンとSTB IDをご確認いただけます（ソフトウェアバージョンとSTB IDは、お客様がケーブルテレビ局に問い合わせをする際に必要となる情報です）。

この設定を行う前に、『テレビにつなぐ』（P.110～111）に従って、映像出力選択スイッチの設定を行ってください。

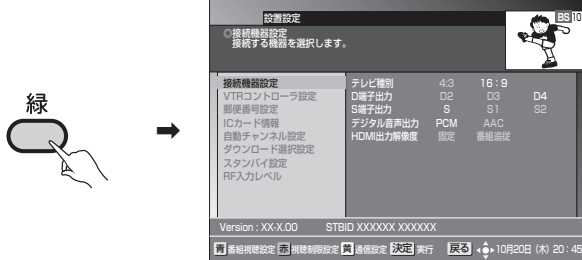
1. ナビボタンを押す。



2. で「設定」を選び、決定ボタンを押す。



3. 緑ボタンを押す。



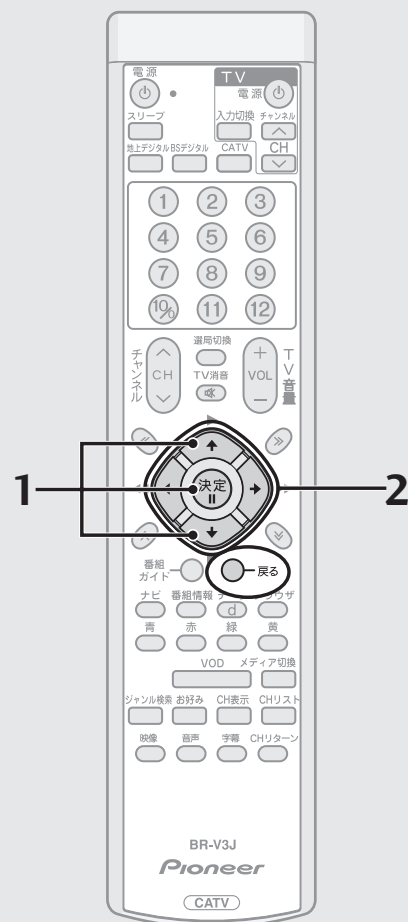
ご注意

- 録画予約実行中は、「接続機器設定」、「VTR コントローラ設定」、「自動チャンネル設定」を選択できません。

それぞれの設定については下記のページを参照してください。

接続する機器に合わせて設定する (テレビ、デジタルオーディオ機器)	P.118
VTR コントローラを設定する	P.120
郵便番号を設定する	P.121
放送受信状態を表示する	P.121
自動でチャンネルを設定する	P.122
ダウンロードの選択を設定する	P.123
スタンバイ時の電力モードを設定する	P.124

ご使用の環境に合わせて設定する (つづき)



ご注意

- D端子でテレビに接続した状態でD端子出力の設定を行う場合は、以下の状態で行ってください。
- ・ ケーブルテレビの放送を選局した状態で設定する。
- ・ BSデジタル放送を選局して設定する場合は、525i放送(たとえば101ch)を選局した状態で設定する。

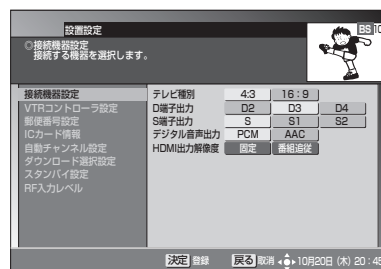
その他の選局状態で設定した場合、画面が見えなくなることがあります。たとえばD2端子対応のテレビに対しD3、D4の設定を行った場合、放送がハイビジョン(750p、1125i)だと画面が見えなくなります。このような場合も上記のチャンネルを選局することにより正常な画面となります。

正常な画面になりましたら、正しい設定を行ってください。

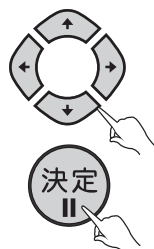
- HDMI出力端子でテレビに接続している場合、D端子出力の設定はできません。

接続する機器に合わせて設定する (テレビ、デジタルオーディオ機器)

1. P. 117手順3の画面から で「接続機器設定」を選び、決定ボタンを押す。



2. でそれぞれの設定を選び、最後に決定ボタンを押す。



登録が完了しました。設置設定画面に戻ります。設置設定を終了する場合は戻るボタンを押してください。

■テレビ種別の設定

接続するテレビの縦横比を設定します。

設定するときは『ご参考：ワイドテレビで、表示の縦横比が不自然なときは』(P.134) も参照してください。

設定項目	ご使用のテレビ
4:3 (ノーマル)	縦横比4:3のノーマルテレビ
16:9 (ワイド)	縦横比16:9のワイドテレビ

ご注意

- HDMI出力端子でテレビに接続した場合、テレビ種別は自動的に設定されます。HDMI出力端子でテレビに接続後、D端子、TV出力端子またはS端子でテレビに接続する場合は再度設定してください。
- HDMI出力端子でテレビに接続している場合、テレビ種別の設定はできません。

■D端子出力の設定

本設定は映像出力選択スイッチの設定(P.111)がスルーのみ有効となります。

映像出力選択スイッチの設定が「525i」の場合

525i設定に固定となります。画面上に「525i 固定 (D1)」と表示されます。

映像出力選択スイッチの設定が「1125i」の場合

1125i設定に固定となります。画面上に「1125i 固定」と表示されます。

映像出力選択スイッチの設定がスルーの場合は、ご使用のテレビのD端子の種類を確認して設定してください。

設定項目	接続されるテレビ
D2	D2対応
D3	D3対応
D4	D4対応

それぞれの設定の信号出力は、以下のようになります。

	各設定における出力信号の方式		
放送の方式	D2	D3	D4
525i	525i	525i	525i
525p	525p	525p	525p
750p	525p	1125i	750p
1125i	525p	1125i	1125i

■ S 映像出力の設定

この設定は通常の NTSC ワイドテレビをご使用で、さらに S 端子接続をされているお客様が対象となります。

それ以外を使用される場合は設定の必要はありません。

設定項目	接続される端子
S	通常のS端子
S1	S1端子
S2	S2端子

■ デジタル音声出力の設定

この設定はデジタルオーディオ機器、またはHDMI出力端子で接続するテレビをご使用になるお客様が対象となります。

それ以外を使用される場合は設定の必要はありません。

設定項目	使用されるデジタルオーディオ機器、またはHDMI端子で接続するテレビ
PCM	MPEG-AAC方式に対応していない機器
AAC	MPEG-AAC方式に対応している機器

「PCM」に設定した場合、常にPCM形式で出力されます。

「AAC」に設定した場合、番組の音声はMPEG-AAC形式であるとき、MPEG-AAC形式で出力されます。この場合、5.1チャンネルサラウンド放送の番組では、対応したオーディオ機器でサラウンド音声をお楽しみいただけます。また、番組の音声はMPEG-AAC形式以外のときは、PCM形式で出力されます。



- 「AAC」に設定した場合、データ放送の効果音（データ放送に入ったときのお知らせ音など）は出力されませんのでご注意ください。効果音もお楽しみいただく場合は、「PCM」に設定してください。
- 「AAC」に設定した場合、音声多重放送では音声ボタンによる音声の切り換えはできません。音声を切り換える場合は、接続されているオーディオ機器側で切り換えてください。オーディオ機器での切り換えができない場合は、「PCM」に設定してご使用ください。

■ HDMI 出力解像度設定

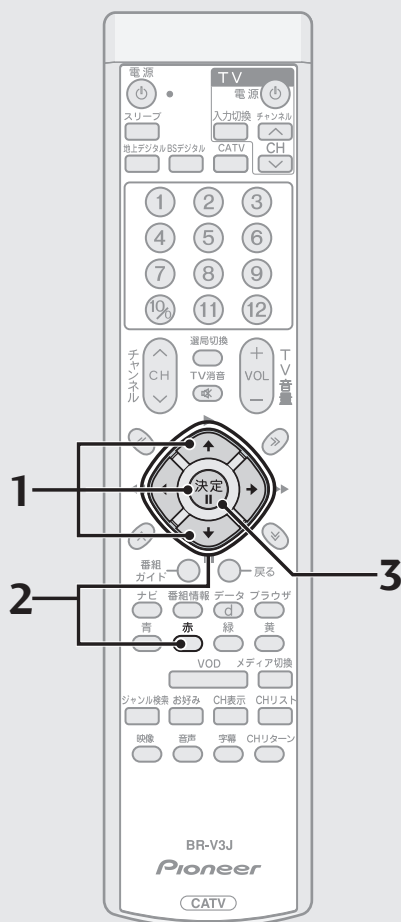
HDMI出力端子でテレビと接続している場合に設定することができます。

設定項目	HDMI出力端子における映像解像度
固定	テレビ側が推奨する映像信号方式（解像度）
番組追従	番組の映像信号方式（解像度）

番組追従を選択した場合、以下の特徴があります。

- 標準テレビ放送（SD）の番組を視聴する場合、接続するテレビによっては、より鮮明な映像でご覧いただけます。
- 解像度の変更を伴うチャンネル切り換えの時間が、固定を選択した場合と比べて若干遅くなります。

ご使用の環境に合わせて設定する (つづき)



ご注意

- VTR コントローラを使用して DVD レコーダーに予約録画する場合、パイオニア製 DVD レコーダーをご使用ください。パイオニア製以外の DVD レコーダーをご使用された場合、正常に録画できない場合があります。

ひと言

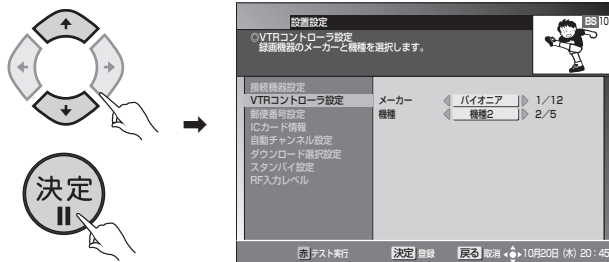
- メーカーでパイオニアを選んだ場合は、機種 2～5 は DVD レコーダー用になります。上記の登録をしたときに録画予約実行の準備動作は番組開始約 3 分前から始まります。
- メーカーでパイオニアを選んだ場合の機種欄の初期値は、機種 2 となります。
- 録画機器は電源 OFF 状態で待機させておいてください。
- 録画機器の状態、放送内容の変更によっては録画できないことがあります。

VTR コントローラを設定する

市販の VTR コントローラを使用することにより、ご使用の録画機器のリモコン信号を出力して、録画予約を自動で行うことができます。この設定では接続する録画機器のメーカーと機種を登録します。

『VTR コントローラの取り付け』(P.113) を参照して VTR コントローラを取り付けたうえで、この設定をしてください。

1. P. 117 手順 3 の画面から で「VTR コントローラ設定」を選び、決定ボタンを押す。

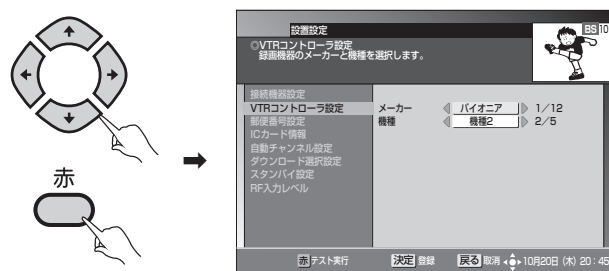


- 選択できるメーカー名と機種の数 は下記のとおりです。

メーカー名	機種の数	メーカー名	機種の数
パイオニア	5	NEC	6
アイワ	3	松下	8
フナイ	1	三洋	4
日立	4	シャープ	4
日本ビクター	7	ソニー	9
三菱	6	東芝	5

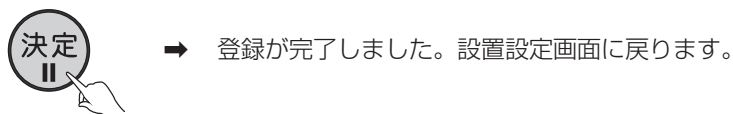
- メーカーにより複数のリモコン信号を採用しているため、上記の機種数の信号を用意しています。

2. で接続する録画機器のメーカーと機種を選び、赤ボタンを押してテスト実行をする。



- 録画機器の電源がオン/オフするか確認してください。切り換わらない場合はメーカー、機種の設定を確認、または変更してください。

3. 決定ボタンを押す。



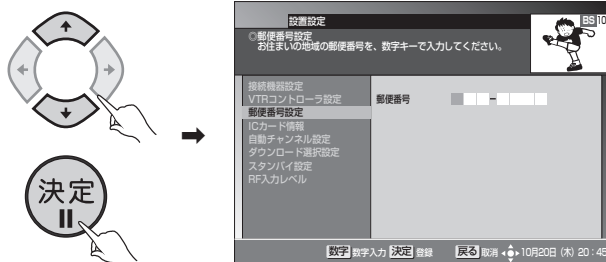
ご注意

- 表のメーカーの機種でも、一部動作しない録画機器もあります。
- VTR コントローラで動作しない録画機器の場合は、本機の録画設定時間に合わせて録画機器の予約時間の設定をしてご使用ください。

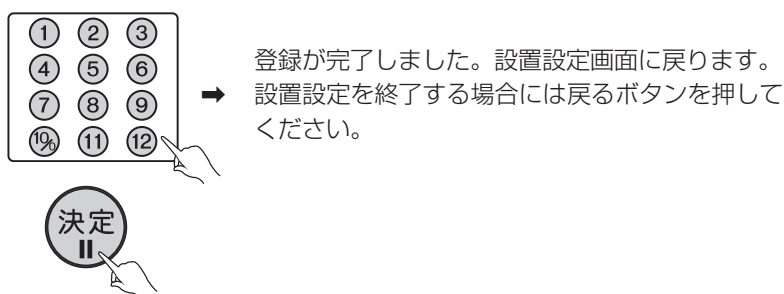
郵便番号を設定する

この設定をすることにより、BS データ放送、地上デジタルデータ放送の地域に関する情報を受信することができます。

1. P.117 手順3の画面から  で「郵便番号設定」を選び、決定ボタンを押す。



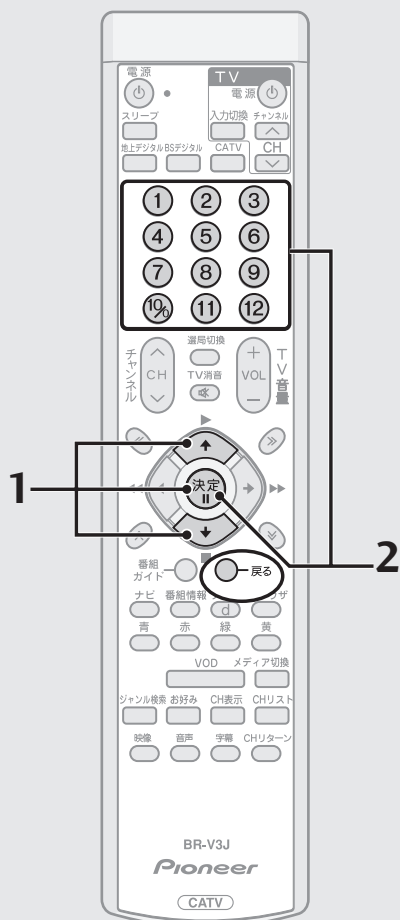
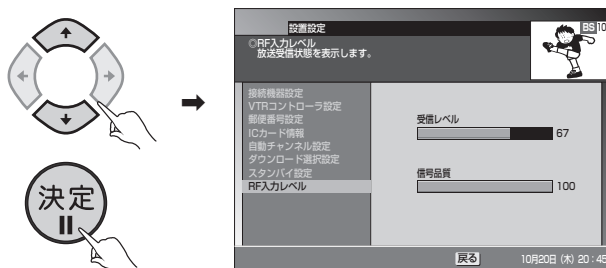
2. 数字ボタンで郵便番号を入力し、決定ボタンを押す。



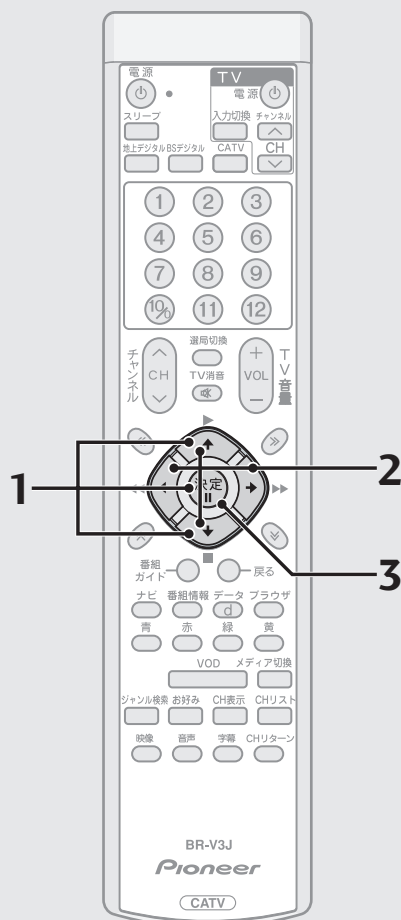
放送受信状態を表示する

受信レベル、信号品質を表示することができます。

1. P.117 手順3の画面から  で「RF入力レベル」を選び、決定ボタンを押す。



ご使用の環境に合わせて設定する (つづき)



ご注意

- ケーブル入力信号レベルが低い状態で自動チャンネル設定を実行すると、視聴できなくなる可能性があります。ケーブルテレビ局からの指示がない限り、設定を行わないでください。

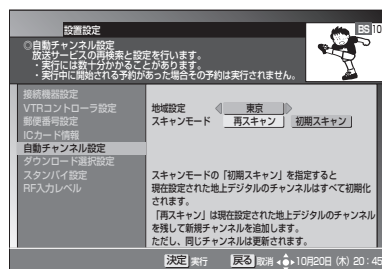
ひと言

- ケーブルテレビ局の運用指示によっては、電源をオフしたとき、またはスタンバイ中に自動チャンネル設定を自動的に行う場合があります。実行が完了するまでお待ちいただくことをお勧めします。実行中に中断させたい場合は、電源ボタンを押してください。中断した場合には、次回電源オフ時に再実行されます。

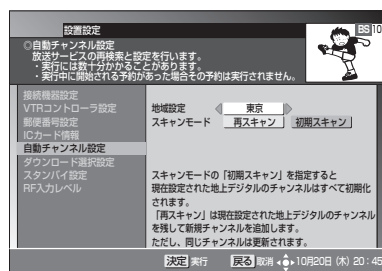
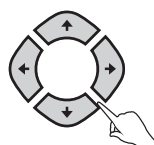
自動でチャンネルを設定する

新しい放送サービスが開始されていないかを自動で検出、設定することができます。

1. P.117手順3の画面から で「自動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。



2. で地域、スキャンモードを選ぶ。

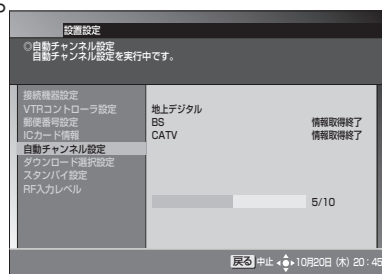


スキャンモードについて

再スキャン 現在、設定された地上デジタルのチャンネルを残して新規チャンネルを追加します。ただし、同じチャンネルは更新されます。

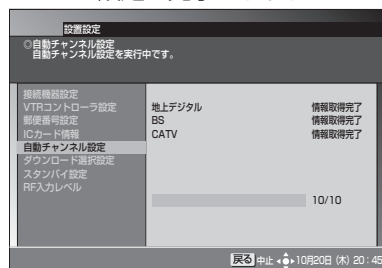
初期スキャン ... 現在、設定された地上デジタルのチャンネルはすべて初期化されます。

3. 決定ボタンを押す。



自動チャンネル設定を開始します。

設定が完了します。

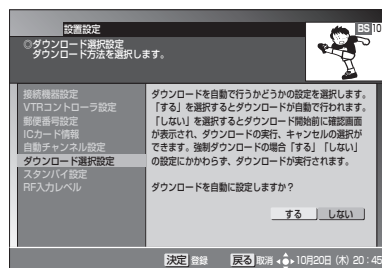


設置設定画面に戻ります。

ダウンロードの選択を設定する

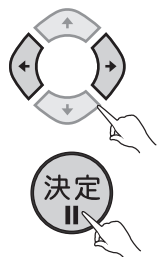
- 放送局側からダウンロードできるソフトウェアやチャンネルロゴのデータが送られてきた場合に、自動的にダウンロードを開始するか、しないかを設定します（通常は「する」に設定しておくことをお勧めします）。

1. P.117手順3の画面から  で「ダウンロード選択設定」を選び、決定ボタンを押す。



する 電源をオフしたときに自動的にダウンロードを開始します。
 しない 電源をオフしたときにダウンロードするか、しないかを選択することができます。

2.  でダウンロードの選択設定を「する」または「しない」を選び、決定ボタンを押す。



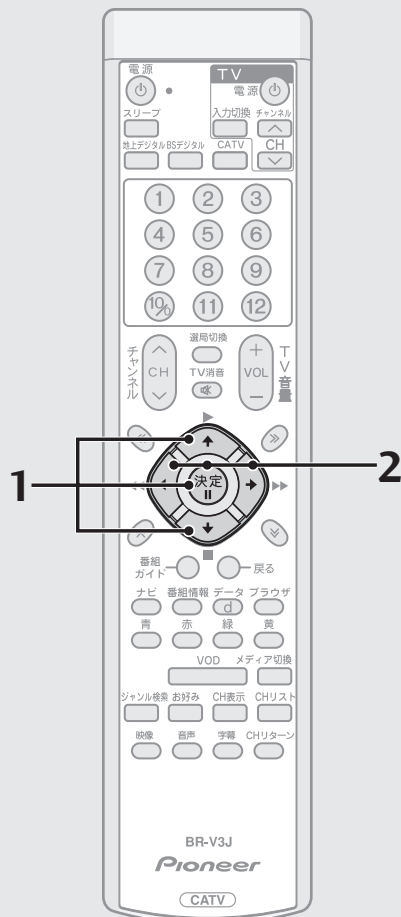
設定が完了しました。
 設置設定画面に戻ります。

ひと言

- ソフトウェアダウンロードの場合、ダウンロードを行うと最新のソフトウェアでご使用いただけます。
- ダウンロード中に電源ボタンを押すとダウンロードを中断することができます。なおソフトウェアダウンロードの場合、ダウンロードを中断した場合は、これまで使用していたソフトウェアで動作します。

ご注意

- ケーブルテレビ局の運用によっては、ダウンロードの選択設定を「しない」に設定した場合でも、自動的にダウンロードを開始する場合があります。
- ケーブルテレビ局の運用によっては、ダウンロード終了後、自動的にチャンネル設定が実行される場合があります。

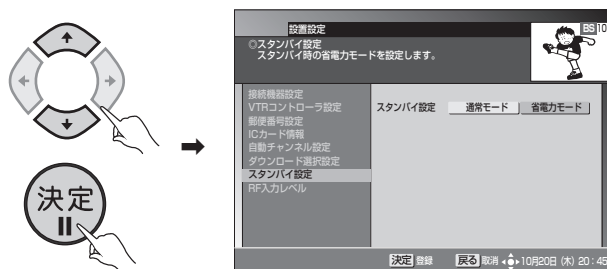


ご使用の環境に合わせて設定する (つづき)

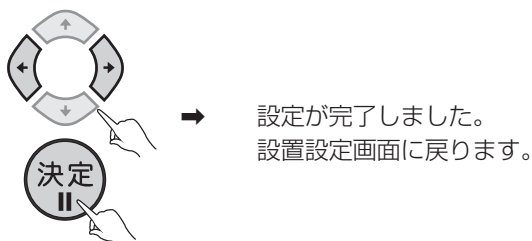
スタンバイ時の電力モードを設定する

- スタンバイ時の消費電力モードを設定します。
- 省電力モードに設定すると、スタンバイ時の消費電力を低減することができます。

1. P.117手順3の画面から  で「スタンバイ設定」を選び、決定ボタンを押す。



2.  でスタンバイ時の電力モードを選び、決定ボタンを押す。



ご注意

- 省電力モードに設定したときに、スタンバイから電源オンするまでに10秒程度時間がかかります。
- 工場出荷時は、「通常モード」に設定されています。
- 省電力モードに設定した場合でも、電源オフ直後はスタンバイ（通常モード）となり、電源インジケータが橙色に点灯します。しばらくすると、スタンバイ（省電力モード）状態となり、電源インジケータが赤色に点灯します。通常モードから省電力モードになる時間は、ケーブルテレビ局の運用によります。
- 本機はスタンバイ（省電力モード）中でも機器制御のために必要な情報の送受信を行うことがあります。このため、省電力モードに設定していても、通常モードとして動作することがあります。送受信の終了後は、自動的にスタンバイ（省電力モード）に戻ります。

ひと言

- 電力モードの設定は、電源インジケータの色で確認できます。詳しくは『前面パネル』(P.10) を参照してください。

エラーメッセージ表示一覧

本機では、通常操作における画面上のメッセージのほかに異常状況をお知らせするメッセージ（エラーメッセージ）を表示することがあります。これらのメッセージが表示された場合は、メッセージに従って操作してください。それでも症状が改善しない場合は、ケーブルテレビ局にお問い合わせください。メッセージ内に表示される番号は症状の内容を示すものです。以下に示すコード以外にも数字およびアルファベットのコードが表示されることがあります。ケーブルテレビ局にお問い合わせの際には、症状とあわせてお知らせください。

メッセージ画面	原因	対策
カード挿入口（カード1）にB-CASカードが正しく装着されていません。カードを装着し直してください。 コード：E100	本体にCASカード（ICカード）が装着されていない場合。	CASカード（ICカード）の装着を確認してください。
カード挿入口（カード1）のB-CASカードが読み取れません。B-CASカードを装着し直してください。装着後もこのメッセージが表示された場合は、ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。 コード：E101	● CASカード（ICカード）にアクセスしたときに、通信が正常にできなかった場合。 ● CASカード（ICカード）が壊れている。 ● CASカード（ICカード）と本体の接触部にゴミが付着している。	● CASカード（ICカード）の装着を確認してください。 ● B-CASカードがB-CASカード挿入口に、C-CASカードがC-CASカード挿入口に挿入されているか確認してください。
カード挿入口（カード1）に装着されているカードは、ご利用いただけないカードです。適切なB-CASカードを装着してください。装着後もこのメッセージが表示された場合は、ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。 コード：E102 ICカードコード：*****	専用のCASカード（ICカード）以外のカードが挿入されている。	● CASカード（ICカード）の装着を確認してください。 ● B-CASカードがB-CASカード挿入口に、C-CASカードがC-CASカード挿入口に挿入されているか確認してください。
このチャンネルは契約されていません。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。 コード：E103 ICカードコード：*****	受信契約がされていないなど。	このチャンネルをご覧いただくには、受信契約が必要です。ケーブルテレビ局にお問い合わせください。
カード挿入口（カード*）に装着されているカードは、ご利用いただけないカードです。適切な* - C A Sカードを装着してください。装着後もこのメッセージが表示された場合は、ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。 コード：EC01 ICカードコード：*****	本体に、無効なCASカード（ICカード）が装着されている場合。	● CASカード（ICカード）の装着を確認してください。 ● B-CASカードがB-CASカード挿入口に、C-CASカードがC-CASカード挿入口に挿入されているか確認してください。
カード挿入口（カード*）に装着されているカードは、ご利用いただけないカードです。適切な* - C A Sカードを装着してください。装着後もこのメッセージが表示された場合は、ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。 コード：EC02 ICカードコード：*****	選局しているチャンネルと本体に装着されているCASカード（ICカード）のCASシステム情報に不整合が生じている場合。	● CASカード（ICカード）の装着を確認してください。 ● B-CASカードがB-CASカード挿入口に、C-CASカードがC-CASカード挿入口に挿入されているか確認してください。
放送チャンネルでないため、視聴できません。他のチャンネルを選局してください。 コード：E200	放送されていないチャンネルを選んだ場合。 ● 放送時間が終了している。 ● 放送が一時的に休止している。	● 放送が休止されているため、現在このチャンネルの視聴はできません。
気象条件などにより、信号品質が低下しています。 コード：E201	放送局側のアンテナの受信レベルが低下している。	天候が回復するまで、他の放送サービスをお楽しみください。
信号が受信できません。ケーブル入力端子の接続をご確認ください。 コード：E202	● ケーブルが正しく接続されていない。 ● 放送局からの信号が受信できていない。	● ケーブルの接続を確認してください。 ● ケーブルテレビ局にお問い合わせください。
現在、このチャンネルは放送されていません。他のチャンネルを選局してください。 コード：E203	放送されていないチャンネルを選んだ場合。 ● 放送時間が終了している。 ● 放送が一時的に休止している。	放送が休止されているため、現在このチャンネルの視聴はできません。
このチャンネルは存在しません。他のチャンネルを選局してください。 コード：E204	使われていないチャンネルを選んだ場合。	放送サービス、またはチャンネルを切り換えてください。

エラーメッセージ表示一覧

メッセージ画面	原因	対策
データ放送からの選局ができませんでした。 指定したチャンネルはサービスを行っていません。 もう一度データ放送をご覧になる場合は、再選局してください。 決定ボタンでこの表示を消去します。 コード：E204	使われていないチャンネルを選んだ場合。	放送が行われていないため、このサービスは利用できません。
視聴条件によりご覧いただけません。 ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。 コード：E205 ICカードコード：****	受信契約がされていないなど。	このチャンネルをご覧いただくには受信契約が必要です。ケーブルテレビ局にお問い合わせください。
受付時間を過ぎてますので、購入できません。 コード：E206 ICカードコード：8108	有料番組（ペイ・パー・ビュー）で購入可能な時間を過ぎています。	この番組は現在購入できません。
このチャンネルは視聴条件によりご覧いただけません。 ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。 コード：E207	BSデジタル、地上デジタル放送の視聴不可チャンネルを選局した。	ケーブルテレビ局にお問い合わせください。
ご契約条件により視聴できません。 ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。 コード：E208	BSデジタル、地上デジタル放送全番組視聴不可状態となった。	ケーブルテレビ局にお問い合わせください。 視聴可能な他の放送サービスに切り換えることができます。本エラーメッセージ表示中は、電源・放送サービス切り換え、ナビゲーション機能、Webブラウザなどの機能に関する操作に制限されますのでご注意ください。
電話回線またはネットワークが正しく接続されていません。 電話回線またはネットワークの接続をご確認ください。 コード：E300	● 電話回線が正しく接続されていない。 ● 電話回線設定が誤っている。 ● ネットワーク接続設定が誤っている。	● モジュラーケーブルと本機の接続を確認してください。 ● 電話回線設定が正しいか確認してください。 ● ネットワーク接続設定が正しいか確認してください。
センターに接続できませんでした。 電話回線設定の内容をご確認ください。 コード：E301	● 電話回線設定が誤っている。	● 電話回線設定が正しいか確認してください。
センターに接続できませんでした。 ネットワーク接続設定の内容をご確認ください。 コード：E301	● ネットワーク接続設定が誤っている。	● ネットワーク接続設定が正しいか確認してください。
データが受信できませんでした。再選局してください。 決定ボタンでこの表示を消去します。コード：E400	データ取得時にエラーが発生した。	再度、選局してください。
本機では、ご利用いただけないデータ放送です。 他のチャンネルを選局してください。 決定ボタンでこの表示を消去します。コード：E401	サポートしていないデータ放送番組を受信した。	このデータ放送はご覧いただけません。
データが表示できませんでした。再選局してください。 決定ボタンでこの表示を消去します。コード：E402	データ放送表示中にエラーが発生した。	再度、選局してください。
予約は既に最大件数（16件）登録されています。 予約する場合は、予約一覧から他の予約を削除してください。	すでに16番組が予約されているところで、さらに予約をしようとした。	既存の予約のいずれかを削除して、もう一度予約操作を行ってください。

メッセージ画面	原因	対策
電話回線の接続がエラーになりました。 電話回線の接続と電話回線設定の内容をご確認ください。	電話回線が正しく接続されていない。	● モジュラーケーブルと本機の接続を確認してください。 ● モジュラーケーブルとモジュラーコンセント(モジュラー分配器)との接続を確認してください。 ● モジュラーケーブルが破損していないか確認してください。 以上の確認後、もう一度テスト実行を行ってください。
暗証番号を登録できませんでした。 もう一度、暗証番号の設定を行ってください。	入力した2つの番号が一致しない。	決定ボタン入力後、正しい暗証番号を二度入力してください。
入力された暗証番号が違います。 もう一度、入力してください。	登録されている暗証番号と入力した番号が一致しない。	決定ボタン入力後、正しい暗証番号を入力してください。
入力項目に誤りがあります。 設定内容を確認し正しい内容を入力してください。	通信設定の設定が不完全な場合。 ● IPアドレスの設定が一部の桁だけ未設定。 ● IPアドレス、ポート番号のどちらかが未設定。	戻るボタンを入力後、設定を正しく行ってください。
この番組は有料番組です。 購入履歴が満杯のため、購入できません。 購入履歴情報を送信することにより、購入が可能になります。電話回線またはネットワークの接続と設定の内容をご確認ください。(放送サービスによりどちらか一方が使用されます) 有料番組購入履歴画面から購入履歴送信が可能であることを確認し、送信してください。 ICカードコード：*****	CASカード(ICカード)での購入履歴情報が満杯になり、番組購入ができない場合。	● モジュラーケーブルと本機の接続を確認してください。 ● 電話回線またはネットワークの接続と設定が正しいか確認してください。 ● 有料番組購入履歴画面で、「履歴送信」ボタンが表示されていることを確認してください。「履歴送信」ボタンが表示されている場合は、購入履歴を送信してください。
録画予約実行中のためこの操作はできません。	録画予約実行中に下記の操作を行った場合。 ● 映像・音声・字幕の切り換えを行った。 ● ナビの「視聴モード選択・放送品質」、「接続機器設定」、「VTRコントロール設定」、「自動チャンネル設定」、「ネットワーク接続設定」を選択した。 ● 「チャンネルリスト」、「チャンネルブラウズ」、「番組ガイド」から選局操作を行った。 ● 「Webブラウザ」を起動させた。	録画予約実行が終了する、または録画予約実行を中止することにより、操作が可能となります。
データ番組によりチャンネル又は映像・音声・字幕の切替が発生しました。 録画予約実行中のため切換できません。	録画予約実行中にデータ放送からチャンネルの切り換えがあった。	録画予約実行が終了する、または録画予約実行を中止することにより、切り換えが可能となります。

Web アクセス時

メッセージ画面	原因	対策
エラー サーバーが見つかりません。ページを表示できません。	● ケーブルが正しく接続されていない。 ● 通信エラー	● ケーブルと本機の接続を確認してください。 以上の確認後、もう一度実行してください。

ネットワーク接続エラーメッセージ表示一覧

データ放送表示において、ネットワーク接続時に表示されるメッセージは下表のとおりです。

メッセージ	内 容
DNS サーバに接続できません。	本機から DNS サーバへ接続要求しましたが、接続できませんでした。 サーバが混雑して接続できないか、サーバがサービスを停止している可能性があります。 ネットワーク接続設定で固定 IP アドレスを設定されている場合には、DNS 設定が正しいか確認してください。
DNS サーバが指定されていません。 DNS の設定を確認してください。	ネットワーク接続設定で DHCP 利用を設定されている場合は、DNS サーバの IP アドレスはご使用のインターネットプロバイダーから接続時に自動的に指定されます。ご使用のインターネットプロバイダーにお問い合わせください。 ネットワーク接続設定で固定 IP アドレスを設定されている場合には、インターネットプロバイダーから指定された IP アドレスが正しく設定されているか、または外部モデム装置が正しく設定されているか確認してください。
DNS サーバから応答がありません。 DNS の設定を確認してください。	本機から DNS サーバへの接続要求に対して応答がありません。 要求した URL の IP アドレスが登録されていないか、または接続したサーバがサービスを停止しているか、ネットワーク障害により、DNS サーバが応答していない可能性があります。
通信中にエラーが発生しました。	通信時にエラーが発生しました。 ネットワーク回線の通信品質が低下している可能性があります。 内部モデムまたは外部モデムの接続状態を確認してください。
サーバからの応答がありません。	サーバに接続時、サーバから応答がありません。 サーバが混雑して接続できないか、サーバがサービスを停止している可能性があります。
サーバに接続できません。	接続先サーバの認証に必要な正しいデータが取得されておられません。 しばらくしてから、再度実行すると接続できる場合があります。
ページが見つかりません。	指定した URL にコンテンツが見つかりませんでした。 URL で指定したサーバがサービスを停止しているか、URL の記述に誤りがある場合があります。
通信エラーが発生しました。	通信時にエラーが発生しました。 ネットワーク回線の通信品質が低下している可能性があります。 内部モデムまたは外部モデムの接続状態を確認してください。
認証できません。	ユーザー名またはパスワードの入力誤りがあり、回線事業者やインターネットプロバイダーでの接続認証に失敗しました。外部モデムをご使用の場合は、回線事業者やプロバイダーから指定された ID やパスワードが正しく設定されているか確認してください。
証明書を認証できません。	現在使用している証明書が無効か、または正しい証明書を受信できていないため認証できません。 しばらくしてから再度実行すると、認証できる場合があります。
このサイトは安全でない可能性があります。接続しますか？	この接続先サーバは安全かどうか確認できません。 安全が確認できるまでは接続しないことをお勧めします。
証明書が期限切れです。 接続しますか？	本機が所有している証明書の有効期限が切れています。 正しい証明書が受信できるまでは、接続しないことをお勧めします。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にもう一度確認してください。

こんなとき	確認してください	参照ページ
電源が入らない	● 本機の電源プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか。	11
テレビの映像・音声が出ない	● テレビの電源プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか。 ● テレビの電源は「入」になっていますか。 ● 本機の電源は「入」になっていますか。 ● 本機とテレビ、ビデオは正しく接続されていますか。 ● コンポーネント映像出力、またはD端子で接続の場合 ・ 本機の映像出力選択スイッチは、テレビに合わせて正しく設定されていますか。 ● テレビの設定は正しいですか。	11、 110～112、 117～119
リモコンで動作しない	● リモコンの送信部を本体のリモコン受光部に向けて操作していますか。 ● リモコン操作有効範囲で操作していますか。 ● 本体のリモコン受光部が隠れているか、汚れていませんか。 ● リモコンの電池は正しく入っていますか。 ● リモコンの電池が消耗していませんか。	9、10、12
リモコンでテレビが動作しない	● リモコンのメーカー番号は正しく設定されていますか。	91
本機に入力しているビデオの再生画面が出ない	● 本機とビデオは正しく接続されていますか。	113
予約録画ができない	● 本機の予約設定は正しく行われていますか。 ● VTR コントローラを使用する場合 ・ VTR コントローラの設定は録画機器に合わせて正しく設定していますか。 ・ VTR コントローラは正しく設置されていますか。 ・ 録画機器の入力は正しく設定されていますか。 ・ 予約録画開始前に録画機器の電源は正しくオフの状態になっていますか。 ● VTR コントローラを使用しない場合 (本機の予約と、録画機器の予約を併用する場合) ・ 録画機器の設定は正しくできていますか。	27、33、 113、120
暗号化された放送、有料放送の視聴ができない	● 有料放送を視聴する契約はされていますか。 ● CAS カード (IC カード) は正しく挿入されていますか。 ● 電話回線は正しく接続されていますか。 ● 電話回線の設定は正しく行われていますか。	7、10、20、 77、78、 115、116、 135
映像画面の縦横比が不自然	● 本機の設定は、接続するテレビに合わせて正しく設定していますか。 接続テレビ設定を切り換えて確認してみてください。	110、111、 118、119、 134
字幕や文字スーパーが出ない	● ナビ画面などが表示されていませんか。 ナビ画面や操作説明画面を消してご確認ください。 ● 字幕や文字スーパーの設定が「表示しない」になっていませんか。 ● 字幕や文字スーパーのある番組を選択していますか。	15、19、55
設定画面がテレビ画面に戻ってしまう	● 約90秒間、操作しないでそのままにしておくと、テレビ画面に戻ります。	13

上記確認をしても動作が改善されない場合は、本機前面のリセットボタンを押してください。(P.10)
本機が再起動し、「電源入」または「スタンバイ」の状態となります。スタンバイ状態の場合は電源ボタンまたはリモコンで電源を入れて確認してください。

仕様

受信仕様

BS デジタル放送受信
地上デジタル放送受信
CATV 放送受信
受信周波数範囲 90 MHz ~ 770 MHz
入力信号レベル 49 dB μ V ~ 81 dB μ V (平均値)

入出力端子

ケーブル入力信号分配数 1
ケーブル出力 0 dB (入力信号に対して)
映像出力端子 2 系統
映像出力レベル 1.0 V [p-p]、75 Ω
音声出力端子 2 系統
音声出力レベル 250 mV [rms]、2.2 k Ω
S1/S2 映像出力端子 2 系統
S1/S2 映像出力レベル (Y) 1.0 V [p-p]、75 Ω
..... (C) 0.286 V [p-p]、75 Ω
D1/D2/D3/D4 映像出力端子 1 系統
D 映像出力レベル (Y) 700 mV、75 Ω
..... (PB、PR) 700 mV、75 Ω [p-p]
..... (Sync) -300 mV、75 Ω [Yに重畳]
デジタル音声出力端子 1 系統
デジタル音声出力レベル
..... 660 nm JEITA CP-1212 に準拠
電話回線端子 モジュラー式 V22 bis (2400 bps)
VTR コントローラ端子 1 系統
B-CAS カードスロット 1
C-CAS カードスロット 1
HDMI 出力端子 1 系統

RF 送信仕様

送信周波数範囲 10 MHz ~ 55 MHz
出力レベル可変範囲 68 dB μ V ~ 118 dB μ V

電源部

電源電圧 AC100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力
電源入時 16 W
スタンバイ時 (通常モード) 15 W
スタンバイ時 (省電力モード) 1.5 W

外形寸法

幅×高さ×奥行 270 mm × 68 mm × 284 mm
質量 約 2.0 kg

付属品

リモコン 1
電源コード 1
取扱説明書 1

Web ブラウザ仕様

仕様

- HTML 4.01
- ECMAScript-262 3rd (JavaScript 1.5 相当)
- HTTP 1.1
- SSL Ver2/Ver3
- かな漢字変換 : ASK

コンテンツ

- Image : GIF、アニメーション GIF、JPEG、
プログレッシブ JPEG、PNG、x-Bitmap
- Text : text、HTML
- Sound : WAV、AU、MPEG-AAC

- ※ 仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ※ 機能によっては運用していないケーブルテレビ局もありますので、詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- ※ 日本ケーブルラボの各仕様に準拠
- ・ BS デジタル放送トランスモジュレーション運用仕様 (JCL SPEC - 001 1.0 版)
 - ・ デジタル放送リマックス運用仕様 (自主放送) (JCL SPEC - 003 1.0 版)
 - ・ デジタル放送リマックス運用仕様 (i-HITS) (JCL SPEC - 004 1.0 版)
 - ・ 地上デジタルテレビジョン放送トランスモジュレーション運用仕様 (JCL SPEC - 007 1.0 版)
- ※ デジタル有線テレビジョン放送受信装置標準規格 (JCTEA STD - 007 3.0 版)

用語解説

ア行

インターレース

飛び越し走査。テレビの走査方式で現行のテレビ放送方式です。

カ行

コピーガード

著作権保護のため、録画できないようにするための機能です。

コンポーネント映像信号

輝度信号と色信号が分離して（Y：輝度、P_B/C_B：青系、P_R/C_R：赤系）送られる映像信号です。色どうしの干渉が避けられるため、映像を鮮明にご覧いただけます。

サ行

字幕放送

画面上に、セリフなどの字幕を表示する放送です。

ジャンル

洋画、邦画、音楽などのような、番組の分野のことです。

タ行

ダウンロード

放送局より機能拡張用のソフトウェアやデータを送信し、本機でこれを受信し内部のソフトウェアやデータを更新する方法です。

通電制御

本機で放送を受信するために必要な情報を自動的に受信および送信します。本機の電源オフ操作時およびスタンバイ（省電力）時には、一時的に本機の電源インジケータが橙に点灯し、通電制御状態になることがあります。

通電制御状態は数分間続く場合がありますが、終了後は自動的にスタンバイ（省電力）になります。通電制御が正常に行われないと、有料放送番組の視聴および購入ができなくなる場合があります。本機をご使用にならない場合でも、AC コンセントはできるかぎり差し込んでおいてください。

ナ行

内蔵 CPE

CPE とは、Customer Premise Equipment の略です。セットトップボックスに内蔵するデータ放送、またはインターネットブラウザのことを示します。

ハ行

プレビュー

有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する前に、しばらくの間視聴できる場合があります。この機能をプレビューといいます。

プログレッシブ

順次走査。テレビの走査方式で、インターレース方式に比べチラツキがないのが特徴で、文字を表示するときなどに適しています。

ペイ・パー・ビュー

番組単位で購入できる方式です。

ホームページ

Web ブラウザを起動したときに、はじめに表示されるように設定された Web ページのことです。

ケーブルテレビ局にポータルサイトがある場合は、Web ブラウザを起動した時に、ポータルサイトの Web ページを表示します。

ポータルサイトの Web ページ

ケーブルテレビ局にポータルサイトがある場合に、Web ブラウザを起動したとき、はじめに表示されるように設定された Web ページのことです。ホームページと異なり、お客様が設定を変更することはできません。

マ行

マルチビュー放送

標準テレビ放送の多チャンネル放送を利用した放送です。

たとえば生中継の番組などで、3台のカメラからの映像を同じチャンネルで楽しめます。

それぞれの映像を、本機側で切り換えて見ることができます。

文字スーパー

画面上に、お知らせした情報を文字表示します。

地震情報・選挙速報など、番組とは直接関係のない情報表示に使用されます。

ラ行

臨時放送

通常放送とは別のチャンネルで臨時的な放送を行うサービスです。緊急放送、イベントリレーなどで運用されます。

レターボックス

16：9の映像の上下に黒帯を付け、4：3の映像とした画像です。

アルファベット、数字順

AAC

MPEG-2 AAC。MPEG-2 オーディオ音声の付号化方式のひとつでBSデジタル放送に使用されている方式です。高音質、マルチチャンネル設定が可能です。

CASカード（ICカード）

スクランブル放送・番組、有料放送・番組を契約・視聴したり、データ放送の双方向サービスを利用するために必要なカードです。カードごとに個別番号が付与されており、チャンネルの契約・購入内容などの情報がカードに記憶されます。記憶された情報は、電話回線を通じて放送局に送信されます。

D端子

コンポーネント映像信号に、信号の種類・アスペクト比をテレビ側で自動切り換えするための識別信号を付加した信号を1本のケーブルにまとめた端子です。D映像入力端子付きのテレビと、1本のケーブルで簡単に映像信号を接続できます。D端子接続はコンポーネント映像で接続するため、より高画質な映像を楽しめます。

DOCSIS【Data Over Cable Service Interface Specifications】

ケーブルテレビのネットワークを利用してデータ通信を行うための技術仕様です。

EPG

電子番組ガイド（Electric Program Guide）。放送局から送信される電子番組案内（タイトルや番組説明、放映時間など）をもとにセットトップボックスで番組ガイドを表示します。

HDCP

著作権保護技術のひとつのコンテンツ保護機能です。広帯域デジタルコンテンツプロテクションの略です。

HDMI

HDMIとは、High-Definition Multimedia Interfaceの略です。次世代テレビ向けのデジタルインターフェイス規格で、非圧縮のデジタル映像とデジタルオーディオの伝送がひとつのコネクタで行えます。このため、映像と音声を別々のケーブルで接続する必要がなく、また著作権保護技術であるデジタル画像信号の暗号化方式であるHDCPにも対応しています。

IC カード

本機においてICカードとはCASカードのことを指します。CASカード参照。

PCM

音声のデジタル付号化方式で、音楽用CD（コンパクトディスク）などに使用されています。

PPV（ペイ・パー・ビュー）

ペイ・パー・ビュー参照。

SSL

現在インターネットで広く使われている、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などのデータを安全に送受信することができる暗号化機能です。

S1 信号

映像信号をY（輝度信号）とC（色信号）に分離したS映像機能と、ワイド映像（スクイーズ信号）を自動判別するための識別信号を出力します。ワイドテレビのS1映像入力端子と接続すると自動的に画面モードをそのまま16:9で表示するモード「フルモード」などに切り換えます。

S2 信号

S1映像機能に加え、ワイド映像（レターボックス信号）を自動判別するための識別信号を出力します。ワイドテレビのS2映像入力端子と接続すると自動的に画面モードを上下を切って16:9に表示するモード「ズームモード」などに切り換えます。

URL

Web ページのアドレスです。インターネットにおける情報の「住所」にあたる書式です。

VTR コントローラ

ビデオなどの録画機器で予約録画をする時に使用します。予約時間になると録画機器のリモコン信号を出し、録画機器をコントロールします。

Web ページ

インターネット上で公開されている、文字や画像などから構成された画面です。

16:9

ハイビジョンテレビ、ワイドテレビに使用されている縦横の画面比率（アスペクト比）。従来の4:3に比べ、視野の広い臨場感のある映像が得られます。

4:3

従来テレビ（ノーマルテレビ）の縦横の画面比率（アスペクト比）。

5.1ch サラウンドステレオ

左フロント、右フロント、センター、左リア、右リアの5本のスピーカーとサブウーファーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンドステレオ方式です。

デジタル放送の画質の種類

525i（480i）の標準テレビ放送（SD） 現行の標準テレビの画質	525本（有効走査線数480本）の走査線を約1/60秒ごとに奇数ラインと偶数ラインを交互に流す画像方式（インターレース方式）
525p（480p）の標準テレビ放送（SD） ハイビジョンと現行の標準テレビの中間の画質	525本（有効走査線数480本）の走査線を順番どおりに描く画像方式（プログレッシブ方式）
750p（720p）のデジタルハイビジョン放送（HD） デジタルハイビジョン画質	750本（有効走査線数720本）の走査線を順番どおりに描く画像方式（プログレッシブ方式） 画面や文字のチラツキが少なく静止画像放送に適しています。
1125i（1080i）のデジタルハイビジョン放送（HD） デジタルハイビジョン画質（現行のハイビジョンと同等）	1125本（有効走査線数1080本）の走査線を約1/60秒ごとに奇数ラインと偶数ラインを交互に流す画像方式（インターレース方式）

主なアイコン一覧表

本機の操作画面上で使用される主なアイコンの内容です。

アイコンとは：

各種の情報を簡単な図などでシンボルとして表示するものです。

■ 番組ガイドや番組情報、チャンネルブラウズ、ジャンル検索結果、チャンネルリスト、チャンネル表示、チャンネルバナー表示で表示されるアイコン

アイコン種類	アイコン	アイコン説明
メディアタイプ		テレビ放送の番組
		ラジオ放送の番組
		データ放送の番組
アスペクト比		画面の縦横比（16:9、4:3）
		
映像信号方式		信号方式（1125i、750P、525P、525i）
マルチビュー		マルチビュー対応の番組（MV:Multi View）
視聴年齢制限		視聴年齢制限が設定されている番組（4才～20才）
アナログコピーガード		アナログコピー不可（アナログ録画機器では録画できない番組）
デジタルコピーガード		デジタルコピー不可（デジタル録画機器では録画できない番組）
		一回だけコピー可（デジタル録画機器で1回だけ録画することができる番組）
音声モード		ステレオ放送の番組
		モノラル音声の番組
		二重音声で「主+副」音声の番組
字幕		字幕が切り換え可能な番組
データ放送		番組連動データ放送の番組
		独立データ放送の番組
予約情報		視聴予約済みの番組
		録画予約済みの番組
有料番組		有料の番組

■ 番組ジャンルアイコン

アイコン種類	アイコン	アイコン説明
ジャンル		ニュース / 報道
		スポーツ
		情報 / ワイドショー
		ドラマ
		音楽
		バラエティ
		映画
		アニメ / 特撮
		ドキュメンタリー / 教育
		劇場 / 公演
		趣味 / 教育
		福祉

■ その他のアイコン

アイコン種類	アイコン	アイコン説明
チャンネルロック		視聴制限チャンネルとして登録されている場合に表示（視聴制限チャンネル設定画面に表示されます。）
一時解除中		視聴制限チャンネルを一時的に解除する場合に表示（視聴制限チャンネル設定画面に表示されます。）
お好み設定		お好みチャンネルとして登録されている場合に表示（ワンタッチ・お好み選局設定画面に表示されます。）
ワンタッチ選局		登録されている「ワンタッチ選局番号」
予約情報		視聴予約済みの番組（番組ガイドの「番組表」部分に表示されます。）
		録画予約済みの番組（番組ガイドの「番組表」部分に表示されます。）
現在放送中番組		ジャンル検索結果一覧で現在放送中の番組に表示（ジャンル検索結果一覧の画面に表示されます。）
お知らせメッセージ		「未読のお知らせメッセージ」がある場合に表示（チャンネルバナー、チャンネル表示に表示されます。）

ご参考：ワイドテレビで、表示の縦横比が不自然なときは

放送される映像には、画面比率 4 : 3 のノーマル映像と画面比率 16 : 9 のワイド映像があります。

ご使用のテレビがワイドテレビの場合、本機のテレビ種別の設定を「16 : 9 (ワイド)」に設定してください。(P.118)

ただし、映像が不自然に感じられるときは、以下の内容を確認して本機およびテレビの設定を行ってください。

ご使用のテレビの設定方法に関しては、テレビの取扱説明書をご確認ください。

D 端子、あるいは S1/S2 端子で接続する場合

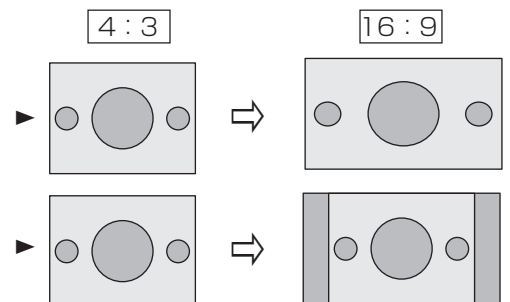
ノーマル映像、ワイド映像をテレビが自動的に検出して、適正な表示を行います。

映像が不自然な場合は、テレビの取扱説明書をご確認ください。

TV 出力端子、S1/S2 に非対応の S 端子、あるいは Y、Cb、Cr 端子で接続する場合

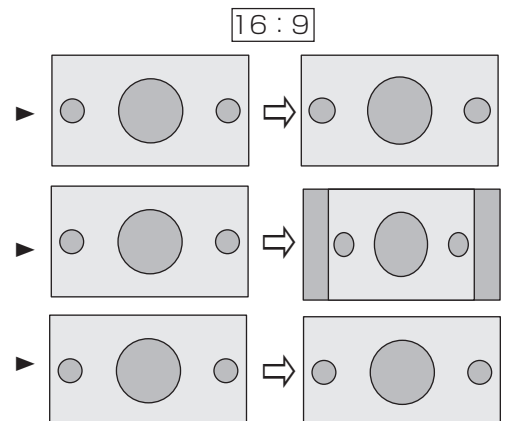
ノーマル映像の番組を視聴したとき、テレビの表示モードが以下の場合、表示される映像は右の図のようになります。テレビ側でお好みのモードを選択してください。

- 映像を自然にワイドで表示するモード
テレビでの名称：ナチュラルワイドモードなど
- サイドパネル(画面の両側に黒をつける)で表示するモード
テレビでの名称：ノーマルモードなど



ワイド映像の番組を視聴したとき、テレビの表示モードが以下の場合、表示される映像は右の図のようになります。

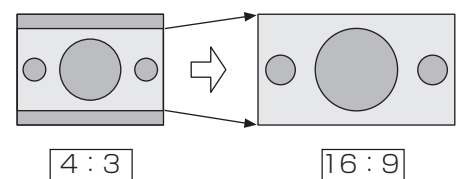
- 画像を自然にワイドで表示するモード
テレビでの名称：ナチュラルワイドモードなど
(画面中央部がやや縦長の映像となります)
- サイドパネル(画面の両側に黒をつける)で表示するモード
テレビでの名称：ノーマルモードなど
(縦長の映像になります)
- 映像をそのままワイドに表示するモード
テレビでの名称：フルモードなど
(適正に表示されます)



本機のテレビ種別の設定を「4 : 3 (ノーマル)」にしてワイドテレビにつなぐ場合

ご使用のテレビによっては、上下に黒をつけたワイド画像(レターボックス)が入力された場合、上下の黒を自動的に検出し必要な部分のみを表示(ズーム表示)する機能を持つものもあります。

このようなワイドテレビをご使用の場合は、本機のテレビ種別の設定を「4 : 3(ノーマル)」に設定していただくと、より自然にお使いいただける場合があります。



Y、Pb、Pr 端子付きのハイビジョンテレビに接続する場合(映像出力選択スイッチは「1125i」)

ワイド映像は、そのままワイド(16 : 9)でご覧いただけます。

ノーマル映像はサイドパネル(画面の両側に黒をつける)付きで本機より出力されますので、サイドパネルがついた映像でそのままご覧いただけます。

索引

あ行

アイコン	133
暗証番号	56
イベントリレー	87
映像出力選択スイッチ	11、111
エラーメッセージ表示一覧	125
お好みチャンネル	72～73
お好みページ	103～106
お知らせメッセージ	8、75

か行

降雨対応放送	7、55
コンポーネント映像信号	131

さ行

時刻設定について	7
視聴制限を設定する	56
視聴モードを切り換える	55
ジャンル検索	44

た行

ダイレクト選局	13
ダウンロード	90、131
地上デジタル放送	8
チャンネルバナー	15
チャンネル表示	40
チャンネルブラウズ機能	41
チャンネルリスト	42
データ放送	48
デジタルハイビジョン	8
デジタル音声出力	114
電子番組ガイド	8

な行

ナビゲーション	50
---------------	----

は行

番組情報	26
放送サービス切り換え	13

ま行

マニュアル予約	33
マルチビュー	15、17、55、131

や行

有料チャンネル	20
有料番組（ペイ・パー・ビュー）	20
予約	27、33

わ行

ワンタッチ選局	14、74
---------------	-------

アルファベット

AAC	114、119、131
BS デジタル放送	8
CAS カード（IC カード）	131、下記
D 端子	111、118、131
EPG	8、132
PCM	119、132
S1 信号	132
S2 信号	132
Web ブラウザ	97～102

CAS カード取り扱い上のご注意

- CAS カードを折り曲げたり、傷をつけたり、変形させたりしないでください。
- CAS カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- CAS カードに水をかけたり、濡れた手で触れたりしないでください。
- CAS カードの IC（集積回路）部には手を触れたりしないでください。
- CAS カードの分解加工は行わないでください。

- ご使用中に CAS カードの抜き差しはしないでください。視聴できなくなる場合があります。
- 本機に CAS カード以外のカードを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると CAS カードは機能しません。

地上デジタル放送チャンネル一覧表

お住まいの地域別の地上デジタル放送チャンネル一覧表です。

ご加入のケーブルテレビ局により、チャンネル数と放送局名が異なる場合があります。

ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

なお、地上デジタル放送が開始されていない地域では、予定されているチャンネル一覧になります。

お住まいの地域	北海道（札幌）		北海道（函館）		北海道（旭川）		北海道（帯広）		北海道（釧路）	
放送局名	①	HBC札幌	①	HBC函館	①	HBC旭川	①	HBC帯広	①	HBC釧路
	②	NHK教育・札幌	②	NHK教育・函館	②	NHK教育・旭川	②	NHK教育・帯広	②	NHK教育・釧路
	③	NHK総合・札幌	③	NHK総合・函館	③	NHK総合・旭川	③	NHK総合・帯広	③	NHK総合・釧路
	④	—	④	—	④	—	④	—	④	—
	⑤	STV札幌	⑤	STV函館	⑤	STV旭川	⑤	STV帯広	⑤	STV釧路
	⑥	HTB札幌	⑥	HTB函館	⑥	HTB旭川	⑥	HTB帯広	⑥	HTB釧路
	⑦	TVH札幌	⑦	TVH函館	⑦	TVH旭川	⑦	TVH帯広	⑦	TVH釧路
	⑧	UHB札幌	⑧	UHB函館	⑧	UHB旭川	⑧	UHB帯広	⑧	UHB釧路
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—
お住まいの地域	北海道（北見）		北海道（室蘭）		青森		岩手		宮城	
放送局名	①	HBC北見	①	HBC室蘭	①	RAB青森放送	①	NHK総合・盛岡	①	TBCテレビ
	②	NHK教育・北見	②	NHK教育・室蘭	②	NHK教育・青森	②	NHK教育・盛岡	②	NHK教育・仙台
	③	NHK総合・北見	③	NHK総合・室蘭	③	NHK総合・青森	③	—	③	NHK総合・仙台
	④	—	④	—	④	—	④	テレビ岩手	④	ミヤギテレビ
	⑤	STV北見	⑤	STV室蘭	⑤	青森朝日放送	⑤	岩手朝日テレビ	⑤	KHB東日本放送
	⑥	HTB北見	⑥	HTB室蘭	⑥	ATV青森テレビ	⑥	IBCテレビ	⑥	—
	⑦	TVH北見	⑦	TVH室蘭	⑦	—	⑦	—	⑦	—
	⑧	UHB北見	⑧	UHB室蘭	⑧	—	⑧	めんこいテレビ	⑧	仙台放送
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—
お住まいの地域	秋田		山形		福島		茨城		栃木	
放送局名	①	NHK総合・秋田	①	NHK総合・山形	①	NHK総合・福島	①	NHK総合・水戸	①	NHK総合・東京
	②	NHK教育・秋田	②	NHK教育・山形	②	NHK教育・福島	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京
	③	—	③	—	③	—	③	—	③	とちぎテレビ
	④	ABS秋田放送	④	YBC山形放送	④	福島中央テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ
	⑤	AAB秋田朝日放送	⑤	YTS山形テレビ	⑤	KFB福島放送	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日
	⑥	—	⑥	テレビユー山形	⑥	テレビユー福島	⑥	TBS	⑥	TBS
	⑦	—	⑦	—	⑦	—	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京
	⑧	AKT秋田テレビ	⑧	さくらんぼテレビ	⑧	福島テレビ	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	放送大学	⑫	放送大学
お住まいの地域	群馬		埼玉		千葉		東京		神奈川	
放送局名	①	NHK総合・東京	①	NHK総合・東京	①	NHK総合・東京	①	NHK総合・東京	①	NHK総合・東京
	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京	②	NHK教育・東京
	③	群馬テレビ	③	テレビ玉	③	チバテレビ	③	—	③	tvk
	④	日本テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ
	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日
	⑥	TBS	⑥	TBS	⑥	TBS	⑥	TBS	⑥	TBS
	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京
	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	TOKYO MX	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	放送大学	⑫	放送大学	⑫	放送大学	⑫	放送大学	⑫	放送大学
お住まいの地域	新潟		富山		石川		福井		山梨	
放送局名	①	NHK総合・新潟	①	KNB北日本放送	①	NHK総合・金沢	①	NHK総合・福井	①	NHK総合・甲府
	②	NHK教育・新潟	②	NHK教育・富山	②	NHK教育・金沢	②	NHK教育・福井	②	NHK教育・甲府
	③	—	③	NHK総合・富山	③	—	③	—	③	—
	④	TeNYテレビ新潟	④	—	④	テレビ金沢	④	—	④	YBS山梨放送
	⑤	新潟テレビ21	⑤	—	⑤	北陸朝日放送	⑤	—	⑤	—
	⑥	BSN	⑥	チューリップテレビ	⑥	MRO	⑥	—	⑥	UTY
	⑦	—	⑦	—	⑦	—	⑦	FBCテレビ	⑦	—
	⑧	NST	⑧	BBT富山テレビ	⑧	石川テレビ	⑧	福井テレビ	⑧	—
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—

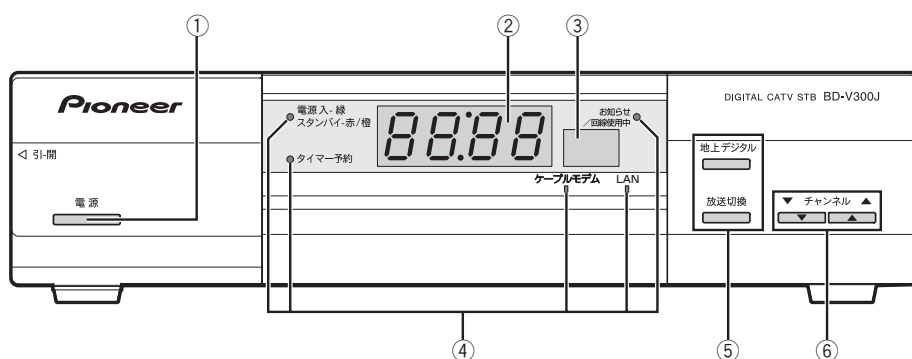
お住まいの地域	長野	岐阜	静岡	愛知	三重
放送局名	① NHK 総合・長野	① 東海テレビ	① NHK 総合・静岡	① 東海テレビ	① 東海テレビ
	② NHK 教育・長野	② NHK 教育・名古屋	② NHK 教育・静岡	② NHK 教育・名古屋	② NHK 教育・名古屋
	③ —	③ NHK 総合・岐阜	③ —	③ NHK 総合・名古屋	③ NHK 総合・津
	④ テレビ信州	④ 中京テレビ	④ 静岡第一テレビ	④ 中京テレビ	④ 中京テレビ
	⑤ abn 長野朝日放送	⑤ CBC	⑤ 静岡朝日テレビ	⑤ CBC	⑤ CBC
	⑥ SBC 信越放送	⑥ メ〜テレ	⑥ SBS	⑥ メ〜テレ	⑥ メ〜テレ
	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ 三重テレビ
	⑧ NBS 長野放送	⑧ 岐阜テレビ	⑧ テレビ静岡	⑧ —	⑧ —
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ テレビ愛知	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良
放送局名	① NHK 総合・大津	① NHK 総合・京都	① NHK 総合・大阪	① NHK 総合・神戸	① NHK 総合・奈良
	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・大阪
	③ BBC びわ湖放送	③ —	③ —	③ サンテレビ	③ —
	④ MBS 毎日放送	④ MBS 毎日放送	④ MBS 毎日放送	④ MBS 毎日放送	④ MBS 毎日放送
	⑤ —	⑤ KBS 京都	⑤ —	⑤ —	⑤ —
	⑥ ABC テレビ	⑥ ABC テレビ	⑥ ABC テレビ	⑥ ABC テレビ	⑥ ABC テレビ
	⑦ —	⑦ —	⑦ テレビ大阪	⑦ —	⑦ —
	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ 奈良テレビ
	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島
放送局名	① NHK 総合・和歌山	① 日本海テレビ	① 日本海テレビ	① NHK 総合・岡山	① NHK 総合・広島
	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・鳥取	② NHK 教育・松江	② NHK 教育・岡山	② NHK 教育・広島
	③ —	③ NHK 総合・鳥取	③ NHK 総合・松江	③ —	③ RCC テレビ
	④ MBS 毎日放送	④ —	④ —	④ RNC 西日本テレビ	④ 広島テレビ
	⑤ テレビ和歌山	⑤ —	⑤ —	⑤ KSB 瀬戸内海放送	⑤ 広島ホームテレビ
	⑥ ABC テレビ	⑥ BSS テレビ	⑥ BSS テレビ	⑥ RSK テレビ	⑥ —
	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ テレビせとうち	⑦ —
	⑧ 関西テレビ	⑧ 山陰中央テレビ	⑧ 山陰中央テレビ	⑧ OHK テレビ	⑧ TSS
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ 読売テレビ	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	山口	徳島	香川	愛媛	高知
放送局名	① NHK 総合・山口	① 四国放送	① NHK 総合・高松	① NHK 総合・松山	① NHK 総合・高知
	② NHK 教育・山口	② NHK 教育・徳島	② NHK 教育・高松	② NHK 教育・松山	② NHK 教育・高知
	③ TYS テレビ山口	③ NHK 総合・徳島	③ —	③ —	③ —
	④ KRY 山口放送	④ —	④ RNC 西日本テレビ	④ 南海放送	④ 高知放送
	⑤ YAB 山口朝日	⑤ —	⑤ KBS 瀬戸内海放送	⑤ 愛媛朝日	⑤ —
	⑥ —	⑥ —	⑥ RSK テレビ	⑥ あいテレビ	⑥ テレビ高知
	⑦ —	⑦ —	⑦ テレビせとうち	⑦ —	⑦ —
	⑧ —	⑧ —	⑧ OHK テレビ	⑧ テレビ愛媛	⑧ さんさんテレビ
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分
放送局名	① KBC 九州朝日放送	① NHK 総合・佐賀	① NHK 総合・長崎	① NHK 総合・熊本	① NHK 総合・大分
	② NHK 教育・福岡(北九州)	② NHK 教育・佐賀	② NHK 教育・長崎	② NHK 教育・熊本	② NHK 教育・大分
	③ NHK 総合・福岡(北九州)	③ STS サガテレビ	③ NBC 長崎放送	③ RKK 熊本放送	③ OBS 大分放送
	④ RKB 毎日放送	④ —	④ NIB 長崎国際テレビ	④ KKT くまもと県民	④ TOS テレビ大分
	⑤ FBS 福岡放送	⑤ —	⑤ NCC 長崎文化放送	⑤ KAB 熊本朝日放送	⑤ OAB 大分朝日放送
	⑥ —	⑥ —	⑥ —	⑥ —	⑥ —
	⑦ TVQ 九州放送	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ —
	⑧ TNC テレビ西日本	⑧ —	⑧ KTN テレビ長崎	⑧ TKU テレビ熊本	⑧ —
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	宮崎	鹿児島	沖縄		
放送局名	① NHK 総合・宮崎	① MBC 南日本放送	① NHK 総合・那覇		
	② NHK 教育・宮崎	② NHK 教育・鹿児島	② NHK 教育・那覇		
	③ UMK テレビ宮崎	③ NHK 総合・鹿児島	③ RBC テレビ		
	④ —	④ KYT 鹿児島読売 TV	④ —		
	⑤ —	⑤ KKB 鹿児島放送	⑤ QAB 琉球朝日放送		
	⑥ MRT 宮崎放送	⑥ —	⑥ —		
	⑦ —	⑦ —	⑦ —		
	⑧ —	⑧ KTS 鹿児島テレビ	⑧ 沖縄テレビ (OTV)		
	⑨ —	⑨ —	⑨ —		
	⑩ —	⑩ —	⑩ —		
	⑪ —	⑪ —	⑪ —		
	⑫ —	⑫ —	⑫ —		

(2007年7月現在)

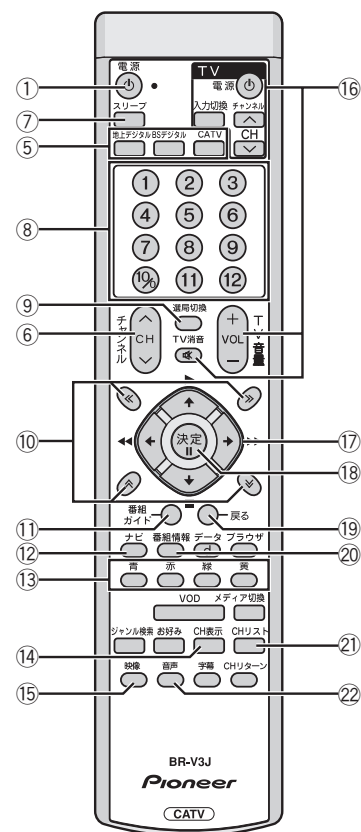
How to Use BD-V300J

Basic Operations for Watching CATV

1. Turn on TV and switch its video input for CATV.
2. Press Power to turn on the power to BD-V300J.
3. Press Enter.
4. Select a channel with CH $\wedge/\vee$ or with the numeric buttons.



- | | |
|--|--|
| ① Power button | ⑫ Navigation screen button |
| ② Channel number display | ⑬ Color buttons |
| ③ Remote control sensor | ⑭ CH display button |
| ④ Indicators | ⑮ Video select button |
| ⑤ Broadcast select buttons | ⑯ TV control buttons |
| ⑥ CH $\wedge/\vee$ buttons | ⑰ $\downarrow/\uparrow/\leftarrow/\rightarrow$ buttons |
| ⑦ Sleep button | ⑱ Enter button |
| ⑧ Numeric buttons | ⑲ Return button |
| ⑨ Broadcast select button (for one-touch tuning) | ⑳ Program information button |
| ⑩ $\ll/\gg/\wedge/\vee$ buttons | ㉑ CH list button |
| ⑪ EPG (Electronic Program Guide) button | ㉒ Audio select button |



■ LICENSE ISSUES

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit.

See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact openssl-core@openssl.org.

OpenSSL License

Copyright© 1998-2006 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (ey@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Original SSLeay License

Copyright© 1995-1998 Eric Young (ey@cryptsoft.com)
All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (ey@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
"This product includes cryptographic software written by Eric Young (ey@cryptsoft.com)"
The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
"This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]



HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。



本製品は、データ放送 BML ブラウザとして株式会社 ACCESS の NetFront DTV Profile を搭載しています。

本製品は、かな漢字変換モジュールとして株式会社 ACCESS の ASK を搭載しています。

Copyright © 1996-2007 ACCESS CO., LTD.

ACCESS、NetFront は株式会社 ACCESS の日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

本取扱説明書に記載されている企業名や製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

また、各社の商標および登録商標について、特に注記のない場合でも、これを尊重いたします。



長年ご使用のデジタルセットトップボックスの点検を！

このような症状は
ありませんか

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- ・電源コードにさけめやひび割れがある。
- ・電源が入ったり切れたりする。
- ・本体から異常な音、熱、臭いがする。



ご使用中止

故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ずケーブルテレビ局にご相談ください。